

# 横浜市生涯学習

## 令和5年度事業概要

横浜市教育委員会

## I 横浜市の生涯学習施策の推進

1 教育委員会	01
2 区役所	01
3 推進体制	02

## II 事業概要

### 1 教育委員会事務局生涯学習文化財課（生涯学習係）

(1) 生涯学習情報の提供	03
(2) 生涯学習指導者の育成、関係職員の研修	03
(3) 横浜市民の読書活動推進	05
(4) その他	06

### 2 生涯学習を推進するための施設

(1) 教育委員会事務局生涯学習文化財課関連施設	
ア 市民活動・生涯学習支援センター	08
イ 横浜市社会教育コーナー	08
ウ 横浜市歴史博物館	08
エ 横浜開港資料館	09
オ 横浜都市発展記念館・横浜ユーラシア文化館	09
カ 横浜市三殿台考古館	10
キ 横浜市八聖殿郷土資料館	10
(2) 図書館施設	
横浜市中央図書館、各地域図書館	11

### 3 地域の生涯学習 ～区における生涯学習推進・支援

(1) 地域振興課について					
ア 社会教育の推進	13				
イ 青少年の健全育成	13				
ウ 地域スポーツの振興	13				
エ 地域の文化振興	14				
オ その他関連課等	14				
カ 市民活動・生涯学習支援センター	14				
(ア) 相談件数及び設備・機材利用件数	15				
(イ) 相談内容の傾向など	16				
(2) 各区地域振興課及び市民活動・生涯学習支援センター令和5年度事業概要	17				
鶴見区	18	保土ヶ谷区	42	青葉区	66
神奈川区	22	旭区	46	都筑区	70
西区	26	磯子区	50	戸塚区	74
中区	30	金沢区	54	栄区	78
南区	34	港北区	58	泉区	82
港南区	38	緑区	62	瀬谷区	86

# I 横浜市の生涯学習施策の推進

## 1 教育委員会

国際化、高度情報化、少子高齢化の進展や地域課題の多様化といった社会情勢の変化を踏まえ、生涯学習の視点からの市民の自発性に基づく学習の支援と社会のさまざまな課題に対応した生涯学習施策を推進するとともに、地域における課題解決に向けた取組が進むための仕組みづくりなど、さまざまな支援を行っています。

生涯学習施策の方向性にあたっては、令和5年2月に策定された第4期横浜市教育振興基本計画 2022-2025 に基づき、生涯学習施策を推進しています。

### 第4期 横浜市教育振興基本計画 2022-2025（2023（令和5）年2月策定）

柱8 市民の豊かな学び

#### 【施策1】生涯学習の推進

##### ●目標・方向性

- ・市民活動・生涯学習支援センター、横浜市社会教育コーナー、区役所を中心に、市民の生涯学習の推進を支えます。
- ・市民の社会参加のすそ野を拡大し、地域の課題解決に取り組む活動を活性化するため、「社会参加のすそ野の見える化」や「社会参加を促す人材育成と活用」のための取組を推進します。

##### ●主な取組

#### 1 生涯学習の推進

- ・市民の社会参加を促すコーディネーター人材の育成支援
- ・体験型社会教育プログラム「子どもアドベンチャーカレッジ」の実施

※「施策2 新たな図書館像の構築及び読書活動の推進」、「施策3 横浜の歴史に関する学習の場の充実」省略

詳しくは、横浜市ホームページ『第4期横浜市教育振興基本計画』をご覧ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/kyoiku/plankoho/plan/kyoikuplan/4th-kyoikuplan.html>

## 2 区役所

区役所は、市民に最も身近な行政機関として地域行政を総合的に推進する中で、地域振興課を中心として、地域における生涯学習の推進・支援を各区の実態や実情にあわせて進めています。

平成6年11月から市民の自主的な学習活動を支援し、区における生涯学習の一層の推進を図るため、学習相談員を配置し、生涯学習支援センター事業を開始しました。

その後、市民局が平成15年11月に策定した「市民活動支援センター地域レベル展開ガイド

ライン」により、区版市民活動支援センターの展開にあたっては、生涯学習支援センターなどの類似事業との複合化につとめるという方針が示されました。このガイドラインに従って、各区では順次、生涯学習支援センターと市民活動支援センターとの複合化が進められ、平成20年度をもって全区で、生涯学習と市民活動を一体的に支援する複合型の支援センターが開設されました。

なお、具体的な生涯学習に関する事業の進め方や内容等については、各区の判断で進められています。

### 3 推進体制

#### ● 横浜市社会教育委員会議

設 置	昭和 26 年 3 月設置
設置根拠	横浜市社会教育委員条例など
職 務	社会教育に関し、教育委員会に助言します。
構 成	社会教育関係者、家庭教育関係者、学校教育関係者、学識経験者等 10 名
連絡先	045-671-3282

- 横浜市社会教育コーナー（市内に一か所） … 詳しくは、p.8 をご覧ください。
- 社会教育主事(補)、社会教育指導員（各区配置） … 詳しくは、p.13 をご覧ください。
- 市民活動・生涯学習支援センター（各区） … 詳しくは、p.14 をご覧ください。

## II 事業概要

### 1 教育委員会事務局生涯学習文化財課（生涯学習係）

TEL：045－671－3282

#### (1) 生涯学習情報の提供

##### 生涯学習ページ（横浜市ウェブサイト内）

学習しやすい環境づくりを目指して、学びのきっかけとなるような役立つ情報を、生涯学習ページ「はまなび」で提供しています。（平成9年7月開始）

内 容	生涯学習トップページの主な内容 ( <a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shogaigakushu/gakusyu.html">https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shogaigakushu/gakusyu.html</a> ) こちらからもホームページにつながります▶
	○はまなび ○生涯学習施設 ○報告書・パンフレット・審議会答申 ○生涯学習文化財課主催講座・イベントのご案内 など



#### (2) 生涯学習指導者の育成、関係職員の研修

##### 生涯学習・市民活動・地域支援関係新任職員向け研修

生涯学習や市民活動支援に必要な基礎的知識や役割等について研修を実施しています。  
（市民局市民協働推進課、地域活動推進課と3課合同で実施）

対 象	各区市民活動・生涯学習支援センター関係職員
実 績	令和5年度 参加者数：32人
開催日	令和5年4月28日
会 場	横浜市教育委員会事務局花咲研修室 201、202、203
内 容	支援センターの役割と機能、生涯学習と社会教育、市民活動と市民協働、支援センターと地域力推進担当の連携について学びました。

##### 各区市民活動・生涯学習支援センター関係職員新任者フォローアップ研修

各区における生涯学習や市民活動支援について、初年度を振り返り、課題を見つけ、次年度に向けた目標設定等のために実施しています。（市民局市民協働推進課と合同で実施）

対 象	新任の市民活動・生涯学習支援センター担当職員と支援センター職員
実 績	令和5年度 参加者数：14人
開催日	令和6年2月1日～3月8日
方 法	学習資料配付による個人研修とレポート提出
内 容	各支援センターで令和5年度に実施した支援センター事業を振り返りながら、改めて支援センターの役割と機能を確認し、令和6年度に向けた目標を設定しました。

## 生涯学習研修

市民の学びや活動の支援に携わる職員を対象に、生涯学習や社会教育に関する理解を深め、地域の課題解決に必要な知識を学ぶための研修を実施しています。

対象	社会教育に関わる職員や支援センター関係職員、地域力推進担当、区民利用施設に従事する職員等
実績	令和5年度 参加者数：36人
開催日	令和6年2月20日～3月29日
・方法	動画視聴による研修
内容	ファシリテーションにおいて、なぜ「書く」ことが大切なのか～議論が見える化する『ファシリテーション・グラフィック』を学ぶ！～

## 出前研修（4回（3区）実施）

生涯学習に関わる職員の能力向上と研修内容を職員で共有することを目的に、研修を希望する区に対して講師等が出向き、各区で研修を実施しています。

対象	社会教育主事（補）、社会教育指導員、市民活動・生涯学習支援センター職員、支援センター担当職員等
実績	令和5年度 参加者数：延べ37人
開催日	①【栄区】 令和5年8月10日(8人) @栄区役所会議室
・会場	②【南区】 (1) 令和5年12月12日(11人) @みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ (2) 令和6年2月27日(11人) @みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ
	③【中区】 令和5年12月13日(7人) @中区役所会議室
内容	① 支援センターのコーディネーターとしての役割について ② コーディネーターの役割と市民力を生かすための連携、事業の目的を共有し、事業をブラッシュアップする ③ 振り返りを共有して次の活動に活かしていく

## 社会教育研究会

社会教育関係職員が各区の生涯学習・社会教育に関する調査・研究を行います。

対象	社会教育主事（補）、社会教育指導員
実績	令和5年度 参加者数：延べ61人
開催日	① 令和5年5月24日（29人）@横浜市教育委員会事務局花咲研修室305
・会場	② 令和5年8月22日（32人）@横浜市社会教育コーナー研修室A、B
テーマ	参加者の主体性を引き出すファシリテーション
内容	① 本市における社会教育の推進について、参加者の主体性を引き出すファシリテーション（講義） ② 参加者の主体性を引き出すファシリテーション（ファシリテーション演習）

## 国や県が実施する研修への派遣

国や県が実施する研修に職員を派遣します。

対象	社会教育主事（補）、社会教育指導員、区生涯学習関係職員、教育委員会職員、図書館職員等
実績	令和5年度 参加者数：延べ12人 ① 国（文部科学省）主催 ・社会教育主事講習A：2人 ・社会教育主事講習B：1人 ② 神奈川県主催 ・生涯学習指導者研修「読書活動実践コース」：9人

## （3）横浜市民の読書活動推進

### 乳幼児期から高齢期まですべての市民を対象とした読書活動の推進

「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」及び「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、乳幼児期から高齢期まで、すべての市民を対象とした読書活動の推進に関する施策を進めるため、令和元年12月に「第二次横浜市民読書活動推進計画」を策定しました。同計画は、平成26年3月策定の「横浜市民読書活動推進計画（平成26年～平成30年）」の取組の成果と課題や、読書環境を取り巻く諸情勢の変化、また令和元年6月に公布、施行された「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」の趣旨を踏まえ、施策の方向性と取組を示しています。

内容	第二次横浜市民読書活動推進計画 【重点項目】 1 子どもの発達段階に応じた読書活動の推進 2 成人の読書活動の推進と担い手の拡大 3 読書活動の拠点の強化と連携 4 区の地域性に応じた読書活動の推進 教育委員会は、全市的な広報活動、読書活動の普及啓発イベント等への民間事業者等の協力を働き掛けるなど全市的な読書活動を推進します。 区役所・図書館・学校は第一次読書計画で築かれた連携基盤を生かし、引き続き地域全体で読書活動を推進します。
----	--

### よこはま読書パーク（横浜市読書活動推進ネットワークフォーラム）

次の事項を目的に、広く市民を対象とした読書イベントを実施します。

- (1) 民間事業者等との連携による、読書活動の普及啓発
- (2) 本を介して人と人がつながるきっかけづくり
- (3) 読書バリアフリーに関する市民理解の促進
- (4) 普段読書をしない市民が読書をするきっかけをつくる

対象	市民全般
開催日	令和6年3月9日

会場	横浜市役所アトリウム、市民協働スペース、展示スペース A、北プラザ、多目的スペース
内容	本の販売会、ステージイベント、AI による図書館の本の探索、いろいろなカタチの図書紹介(りんごプロジェクト)、移動図書館、絵本雑誌「MOE」のフェア
主催	横浜市教育委員会（運營業務受託事業者：一般財団法人出版文化産業振興財団）
実績	令和5年度 出展企業・団体等：16社（出版社、書店等）、参加者：約800人

## (4) その他

### 二十歳の市民を祝うつどい

二十歳を迎えた市民を祝い励ますとともに、成人としての社会的責任を改めて自覚し、横浜への愛着を深めてもらうことを目的として実施します。（昭和38年度開始）

対象	横浜市内在住の二十歳の方
開催日	成人の日（1月第2月曜日・祝日）
会場	横浜アリーナ
内容	記念式典等
主催	横浜市、横浜市教育委員会、二十歳の市民を祝うつどい実行委員会
実績	令和5年度（令和6年1月8日実施） 対象者：35,863人（うち参加者：21,862人）

### 子どもアドベンチャーカレッジ

横浜市内の小学生を対象に、「主体的・対話的で深い学びのきっかけづくり」と「社会参加のきっかけづくり」の場と機会を提供するため、夏休み期間を活用し、民間企業や団体、大学、公的機関（以下、企業・団体等）などの協力を得て、多様な体験学習プログラムを実施します。

対象	横浜市内在住または在学の小学3～6年生 ※プログラムによって年齢制限あり
開催日	令和5年8月16、17日
会場	横浜市役所、各種団体、企業等
内容	動物愛護センターの仕事を学ぼう！、消防隊員になってみよう！、みんなが捨てたごみはどこへ行くのかな？、子ども薬剤師体験セミナー、税金を知ろう！～税金謎解きゲーム～、夏休み子ども貿易教室、建設のお仕事を体験してみよう！、食の多様化について、ホテルシェフと一緒に調理&試食を楽しもう ほか（令和5年度実績）
主催	横浜市、横浜市教育委員会
実績	令和5年度 42プログラム 参加者：1,458人（小学生）

## 成人教育講座

市民の人権意識を育むため、地域で自主的学習の機会となる成人教育講座を団体に委託し、開催します。(昭和53年度開始)

対 象	横浜市内在住・在勤の成人
開催日	令和5年12月6日、令和6年1月31日
会 場	かながわ労働プラザ
内 容	自主グループ、団体が人権問題全般に関する講演会を実施します。
実 績	令和5年度 2講座2回 参加者数：54人(延べ人数)

## 横浜市歌の普及

1909年(明治42年)に横浜開港50周年を記念して制定された横浜市歌を、広く市民に親しんでいただけるように努めています。 作詞：森 林 太 郎 (鷗外) 作曲：南 能 衛

内 容	<ul style="list-style-type: none"><li>・市歌利用に関する著作権関連等のご相談へのご案内</li><li>・ホームページ掲載資料を利用できない方に対する楽譜の配布、郵送</li><li>・横浜市歌のCD(「横浜市歌 楽譜(CD付)」)の貸出 生涯学習文化財課(市庁舎14階)、市民情報センター資料カウンター(市庁舎3階)、 横浜市立図書館(全18館)</li></ul> ※ 市ホームページからも、曲をお聞きいただけます。楽譜のダウンロードもできます。 ( <a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/gaiyo/shika/sika.html">https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/gaiyo/shika/sika.html</a> )
-----	---

こちらからもホームページにつながります▶



## 生涯学習事業への共催・後援

生涯学習の振興を図るため、各団体が自主的に実施する事業に対し、共催および後援を行います。

対 象	生涯学習関係団体が主に横浜市内を会場にして行う事業
実 績	令和5年度 後援件数：156件

## 2 生涯学習を推進するための施設

### (1) 教育委員会事務局生涯学習文化財課関連施設

#### ア 市民活動・生涯学習支援センター

※ 詳しくは、p.14をご覧ください。

内 容	相談・コーディネート・ネットワークづくり/ 情報発信/ 情報収集/人材の発掘・育成・活用/ 施設間のネットワーク構築/ 講座・イベント/場の提供・機材の貸出
実 績	令和5年度 相談件数：15,131 件 設備・機材利用件数：40,019 件 ※p.15「相談件数及び設備・機材利用件数」参照
連絡先	045-671-3282

#### イ 横浜市社会教育コーナー

市民の生涯学習・社会教育の推進のため、自主事業の企画・実施や情報提供、相談対応、場の提供をします。また、生涯学習・社会教育関係職員の人材育成のための研修の企画・実施、相談対応を行います。

設 置	昭和57年5月1日
所 在 地	〒235-0016 横浜市磯子区磯子3-6-1-1
開館時間	9時～21時（日曜日・祝日は17時まで）
休 館 日	年末年始（12月28日～1月4日）、施設点検日（原則第1月曜日）
施設概要	延床面積：789.182㎡、スポーツ広場：800㎡ 研修室A・B・C、アートルーム、トレーニングルーム、交流スペース等
実施事業	社会教育士を目指す人のための基礎講座、よこはま社会教育士ネットワークなど
運営主体	特定非営利活動法人 夢・コミュニティ・ネットワーク
実 績	令和5年度 施設利用者数：42,464人
連絡先	045-761-4321

#### ウ 横浜市歴史博物館

古代から開港期までを中心とした横浜の歴史に関わる資料を収集、保管するとともに、調査研究を進め、その成果を展示などにより公開することで、市民の学習活動及び学術、文化の発展に寄与します。

設 置	平成7年1月開館
所 在 地	〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-18-1
開館時間	9時～17時（ただし、入館は16時30分まで） ※ 野外施設について：その他の公園施設、歳勝土遺跡部分については24時間オープン
休 館 日	月曜日（祝日を除く）、年末年始（12月28日～1月4日）
施設概要	敷地面積：7,278㎡ 延床面積：9,269㎡ 構造：鉄骨鉄筋コンクリート造地上6階地下1階 1階 駐車場、エントランスホール、ミュージアムショップ 2階 常設展示室、歴史劇場、スタディサロン、企画展示室、体験学習室、図書閲覧室、講堂、研修室

**野外施設「大塚・歳勝土遺跡公園」**

所在地：〒224-0028 横浜市都筑区大塚西1番（代表地番）

面積：約6.6ha

主な利用施設：【遺跡復元・再現施設】

・大塚遺跡 復元竪穴住居7棟、復元高床倉庫  
型どり復元遺構1か所、環濠約250m

・歳勝土遺跡 復元方形周溝墓5か所、再現墓道約100m

【その他の博物館施設】工房（約300㎡）

【その他の公園施設】解説板、地形模型（1か所）、体験広場（約1,200㎡）

**運営主体** （公財）横浜市ふるさと歴史財団（指定管理者）

**実績** 横浜市歴史博物館 令和5年度 常設・企画展示室入館者数：61,117人

※令和5年10月2日から令和6年2月2日まで工事のため休館

**連絡先** 045-912-7777

## エ 横浜開港資料館

開港期を中心とする横浜の歴史に関する資料を収集・保存・調査・研究し、その成果を広く市民に公開することにより、市民の横浜の歴史に対する理解を深め、文化の向上に寄与します。

**設置** 昭和56年6月開館

**所在地** 〒231-0021 横浜市中区日本大通3（旧英国総領事館）

**開館時間** 9時30分～17時（ただし、入館は16時30分まで）

※閲覧室開室時間は10時～12時、13時30分～15時30分

**休館日** 月曜日（祝日を除く）、年末年始（12月28日～1月3日）

※閲覧室は上記の休館日のほか、火曜日（祝日を除く）、月末整理日、資料整理週間等

**施設概要** 敷地面積：3,026㎡ 構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地上3階地下1階

延床面積：2,900㎡（旧館・附属棟1,200㎡ 新館1,700㎡）、旧館は旧英国総領事館

**運営主体** （公財）横浜市ふるさと歴史財団（指定管理者）

**実績** 令和5年度 常設・企画展示室入館者数：34,542人

**連絡先** 045-201-2100

## オ 横浜都市発展記念館・横浜ユーラシア文化館

横浜都市発展記念館は、開港期以降の横浜の都市形成の歴史、市民生活の変遷及び横浜がはぐくんだ文化に関する資料を収集し、保管し、展示し、及び展示資料として市民の利用に供するとともに、その学習、調査等のため必要な事業を行うことにより、ふるさと意識の醸成、国際平和等に資するとともに、市民の学習、学術及び文化の発展に寄与します。

横浜ユーラシア文化館は、ユーラシアの文化に関する資料を展示し、及び保管し、並びにこれらの資料を中心としてユーラシア諸地域の文化交流に関する調査研究等を行い、その成果を広く市民に公開することにより、国際文化都市横浜の発展に寄与します。

**設置** 両館とも 平成15年3月15日開館

**所在地** 両館とも 〒231-0021 横浜市中区日本大通12（旧横浜市外電話局）

**開館時間** 両館とも 9時30分～17時（ただし、入館は16時30分まで）

休館日	月曜日（祝日を除く）、年末年始（12月28日～1月3日）
施設概要	構造：鉄筋コンクリート造 地上4階、地下1階 延床面積：2,906.09㎡ （内、地下収蔵庫約200㎡ 1階受付及び事務室約200㎡ 2階ユーラシア常設展示室約300㎡ 3階企画展示室約200㎡ 4階都市発展常設展示室約300㎡）
運営主体	（公財）横浜市ふるさと歴史財団（指定管理者）
実績	横浜都市発展記念館 令和5年度 常設・企画展示室入館者数：3,948人 横浜ユーラシア文化館 令和5年度 常設・企画展示室入館者数：5,388人 ※令和5年5月29日から令和6年7月19日まで工事のため休館
連絡先	045-663-2424

## カ 横浜市三殿台考古館

三殿台遺跡の出土品を中心に公開展示します。

設置	昭和42年1月31日開館
所在地	〒235-0021 横浜市磯子区岡村4-11-22 国指定史跡三殿台遺跡内
開館時間	4～9月：9時～17時、10～3月：9時～16時
休館日	毎週月曜日、年末年始（12月28日～1月4日）
施設概要	考古館本館 122.0㎡（収蔵庫 66.0㎡ 展示室56.0㎡） ・住居跡保護棟 431.0㎡ ・復元住居模型 3棟（19.6㎡、27.5㎡、22.1㎡） ・縄文式模型（中期・加曾利式E式期）、弥生式模型（中期・宮ノ台式期） ・古墳時代模型（後期・鬼高式期） ・遺構の標示施設（住居跡、その他遺構の位置、模型、形を石柱で標示）
運営主体	（公財）横浜市ふるさと歴史財団（指定管理者）
実績	令和5年度 入館者数：12,902人
連絡先	045-761-4571

## キ 横浜市八聖殿郷土資料館

庶民の生活用具であった民俗資料を中心に収集を行い、公開展示しています。併せて安達謙蔵氏より寄贈された八聖像を保有しています。

設置	昭和48年3月29日開館
所在地	〒231-0822 横浜市中区本牧元町76-1 本牧臨海公園内
開館時間	9時30分～16時
休館日	第3水曜日、年末年始（12月28日～1月4日）
施設概要	延床面積：876.2㎡ 構造：RC塔屋、地下室付銅板付葺2階建 屋外展示棟：16.55㎡ 資料展示室、図書閲覧室
運営主体	（公財）横浜市ふるさと歴史財団
実績	令和5年度 入館者数：12,818人
連絡先	045-622-2624

## (2) 図書館施設

### 横浜市中央図書館（1館）、各地域図書館（17館）

市民の生涯学習を支援・促進する場として、図書館資料の提供を行います。

**設置** 大正10年から事業開始

**所在地** 【P.12 [横浜市立図書館一覧]参照】

**開館時間**

	中央図書館	地域図書館 (山内図書館を除く)	山内図書館
火～金曜日	9：30～20：30	9：30～19：00	9：30～20：30
土・日・月、祝(休)日	9：30～17：00		
年末年始	9：30～17：00（12月28日）、12：00～17：00（1月4日）		

**休館日** 施設点検日（月1回）、年末年始（12月29日～1月3日）、図書特別整理日

**施設概要** 【中央図書館】建物延面積：21,834.36㎡ 鉄骨鉄筋コンクリート造地上5階地下3階

**事業概要**

#### ① 館内事業

- ・ 図書館資料の収集、閲覧
- ・ 図書館資料の利用相談、レファレンス（調査相談）
- ・ 講習会、展示会、おはなし会などの事業や読書普及活動

#### ② 貸出

- ・ 団体貸出…読書活動の振興を目的として、横浜市内に図書設置場所を置き、団体や地域で図書を活用している団体で、500冊まで1年間貸出を実施  
(中央、保土ヶ谷、金沢、港北、山内、戸塚図書館で実施  
令和6年4月1日より、貸出冊数・期間などの運用を変更)
- ・ グループ貸出…横浜市内で読書に関する活動をしている、会員5人以上のグループに30冊まで30日間貸出を実施

#### ③ 図書取次

予約した図書の貸出・返却ができる図書取次サービスを、市内11か所で実施

#### ④ 電子書籍

1人2点まで2週間の貸出を実施

#### ⑤ 移動図書館

移動図書館「はまかぜ号」で、2週間の間隔で市内30か所を巡回、個人貸出を実施

#### ⑥ 障害者支援

- ・ 視覚障害者等支援…対面朗読、録音図書・点字図書の貸出等を実施
- ・ 配送貸出…来館困難な心身障害者を対象に実施

**連絡先** 【P.12 [横浜市立図書館一覧]参照】

## 横浜市立図書館一覧

(令和6年3月31日現在)

館名	設立年月日	所在地	電話番号
中央図書館	H6.2.22	〒220-0032 西区老松町 1	262-0050
鶴見図書館	S55.1.10	〒230-0051 鶴見区鶴見中央 2-10-7	502-4416
神奈川図書館	S62.10.21	〒221-0063 神奈川区立町 20-1	434-4339
中図書館	H1.5.21	〒231-0821 中区本牧原 16-1	621-6621
南図書館	H4.12.2	〒232-0067 南区弘明寺町 265-1	715-7200
港南図書館	S62.1.21	〒234-0056 港南区野庭町 125	841-5577
保土ヶ谷図書館	S57.5.7	〒240-0006 保土ヶ谷区星川 1-2-1	333-1336
旭図書館	S61.5.14	〒241-0005 旭区白根 4-6-2	953-1166
磯子図書館	S49.10.6	〒235-0016 磯子区磯子 3-5-1	753-2864
金沢図書館	S55.5.15	〒236-0021 金沢区泥亀 2-14-5	784-5861
港北図書館	S55.8.27	〒222-0011 港北区菊名 6-18-10	421-1211
緑図書館	H7.5.9	〒226-0025 緑区十日市場町 825-1	985-6331
山内図書館	S52.4.12	〒225-0011 青葉区あざみ野 2-3-2	901-1225
都筑図書館	H7.4.25	〒224-0032 都筑区茅ヶ崎中央 32-1	948-2424
戸塚図書館	S53.11.1	〒244-0003 戸塚区戸塚町 127	862-9411
栄図書館	H1.3.14	〒247-0014 栄区公田町 634-9	891-2801
泉図書館	H1.2.22	〒245-0016 泉区和泉町 6207-5	801-2251
瀬谷図書館	S60.1.17	〒246-0015 瀬谷区本郷 3-22-1	301-7911

### 3 地域の生涯学習 ～区における生涯学習推進・支援

区役所（18区）では地域振興課を中心に、市民に最も身近な行政機関として地域における生涯学習の推進・支援を各区の実情にあわせて進めています。また、地区センター、コミュニティハウスなどの区民利用施設でもさまざまな事業を実施しています。

#### （1）地域振興課について

昭和44年、婦人・青少年などの社会教育関係団体の育成、学級・講座などの社会教育事業の実施、社会体育の振興等を図るため各区に「社会教育係」（当時）が設置されました。

平成6年、市民の学習ニーズの多様化に伴い、また生涯学習支援の観点から、地域の生涯学習施策を総合的に推進するため、機構改革により「社会教育係」と「地域文化振興担当」とを統合して「生涯学習支援係」に名称を変更し、充実・強化を図ってきました。

平成16年から、地域の実情にあわせ、「生涯学習支援係」の名称をとっていない区もあります。

#### ア 社会教育の推進

環境、人権、福祉、教育、地域社会の問題などの現代的な課題をテーマに学習する学級・講座、つどいを開催するなどの事業を行っています。事業の実施にあたり、次の専門職員を配置しています。

##### 社会教育主事（補）

1970（昭和45）年から区における社会教育の振興を目指し、各区地域振興課の職員1名を兼任の形で社会教育主事又は社会教育主事補として教育委員会が任命しています。

**設置根拠** 社会教育法 第9条の2

**職務内容**

- ・区における社会教育行政の企画・実践・計画に関すること
- ・社会教育における調査研究に関すること
- ・各種学級・講座、集会等の開設・運営・実施に関すること
- ・社会教育関係団体の指導者の研修に関すること
- ・社会教育関係団体との連絡調整に関すること 等

**実績** 令和5年度配置数：18人

##### 社会教育指導員（会計年度任用職員）

1973（昭和48）年から、各区の地域振興課に1名ずつ配置しています。

**設置根拠** 横浜市社会教育指導員設置要綱

**職務内容** 市民の社会教育活動に対する指導及び助言を中心に、生涯学習の支援に関する業務を行う。

#### イ 青少年の健全育成

地域における青少年の健全育成活動を進めるため、次の事業等を行っています。

○青少年育成事業 ○青少年団体への支援 等

#### ウ 地域スポーツの振興

地域におけるスポーツの振興や区民の健康づくりを進めるため、次の事業等を行っています。

○スポーツ推進委員事業 ○スポーツ大会・教室の実施 等

## エ 地域の文化振興

地域における文化振興を図るため、次の事業等を行っています。

○文化祭・コンサートの開催 ○文化団体の支援 ○文化活動の支援 等

## オ その他関連課等

地域振興課の他、総務課（人権、選挙啓発等）、区政推進課（まちづくり等）、福祉保健センター（高齢者、障害者、地域福祉、健康づくり、母子保健等）の部署で様々な生涯学習事業を実施しています。

## カ 市民活動・生涯学習支援センター

市民の自主的な学習活動や地域活動が活発化し、これらの活動に対する支援体制の充実とサービス拠点の整備が求められるようになったことを背景に、平成6年11月から順次「生涯学習支援センター」を設置しました。（平成12年度、18区に設置完了）さらに、平成16年度から平成20年度にかけて、順次区版市民活動支援センターとの複合化が進み、名称を「市民活動・生涯学習支援センター」とし、学びと活動を支援するセンターとして、更なる機能の充実が図られています。

市民活動・生涯学習支援センターでは、次の事業を実施しています。

（市民活動支援センター事業展開ガイドライン（令和4年3月改訂）に準ずる）

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

地域での活動に関心のある人、すでに地域で活動をしている個人・団体等からの活動等に関する相談への対応、地域の様々な主体をつなぐコーディネート・ネットワークづくりなど

### 情報発信

ニューズレターや冊子の発行、ホームページ、SNSの活用、メールマガジンの発行など

### 情報収集

団体登録、知識や技術を活かすボランティアの登録、活動団体や現場訪問、地域施設間の情報共有など

### 人材の発掘・育成・活用

区民企画講座の実施、活動機会の提供、地域施設間の情報共有など

### 施設間のネットワーク構築

地域施設間の情報共有会議等の実施・参加、地域施設・組織への訪問等による情報の共有など

### 講座・イベント

きっかけ作り講座、団体スキルアップ講座、体験講座、利用者懇談会・交流会、センター祭り、地域施設・団体との協働イベントなど

### 場の提供・機材の貸出

会議室・ミーティングコーナーの提供、利用者の活動に必要な機材の貸出、コピー機・印刷コーナーの設置など

(ア) 相談件数及び設備・機材利用件数

区	相談件数(件)		設備・機材利用件数 (件)						総利用件数	
			①	②	③	④	⑤			
	令和5年度	前年度	会議室等	ミーティングコーナー等	印刷機(輪転機)	パソコンコーナー	機材貸出	令和5年度	前年度	
鶴見	233	184	220	1,634	172	9	316	2,351	1,954	
神奈川	290	168	311	360	294	30	237	1,232	1,175	
西	282	333	0	2,748	170	0	13	2,931	2,869	
中	882	1,429	1,419	1,740	381	0	1,566	5,106	4,455	
南	1,309	1,645	1,974	544	222	0	528	3,268	3,078	
港南	726	707	408	4,843	280	86	237	5,854	6,819	
保土ヶ谷	375	386	999	1,189	868	99	510	3,665	4,108	
旭	261	161	773	943	444	0	481	2,641	2,572	
磯子	1,589	1,711	498	282	478	0	161	1,419	1,260	
金沢	3,674	3,879	426	0	269	0	213	908	845	
港北	1,696	1,510	122	12	103	0	267	504	493	
緑	443	317	982	559	213	89	567	2,410	2,437	
青葉	597	554	0	281	146	0	71	498	470	
都筑	454	608	0	715	444	17	285	1,461	1,537	
戸塚	1,141	1,186	1,107	1,440	117	3	588	3,255	2,995	
栄	296	338	316	276	567	0	0	1,159	1,216	
泉	579	633	157	0	0	0	95	252	299	
瀬谷	304	272	0	268	402	2	433	1,105	1,020	
<b>合計</b>	<b>15,131</b>	16,021	9,712	17,834	5,570	335	6,568	<b>40,019</b>	39,602	

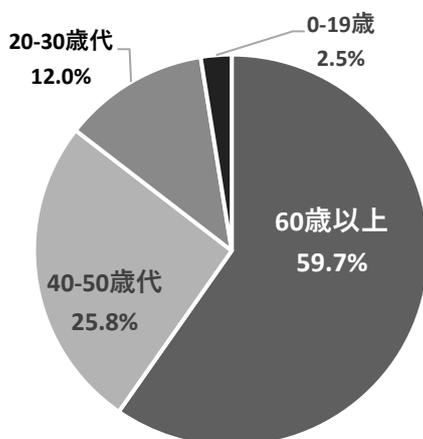
- ◇ 「0」は「設置なし」又は「カウントせず」を意味します。
- ◇ 会議室数やミーティングコーナーのテーブル数などは、各区により異なります。
- ◇ 本ページで取り扱っている件数は、「相談件数」と「設備・機材利用件数」についてまとめたものであり、市民活動・生涯学習支援センターの利用者総数や訪問者数を示すものではありません。  
また、区によって保有する機材や会議室の数、開館時間、支援センター職員の人数等の設置状況が異なるため、一概に比較できるものではありません。

### (イ) 相談内容の傾向など

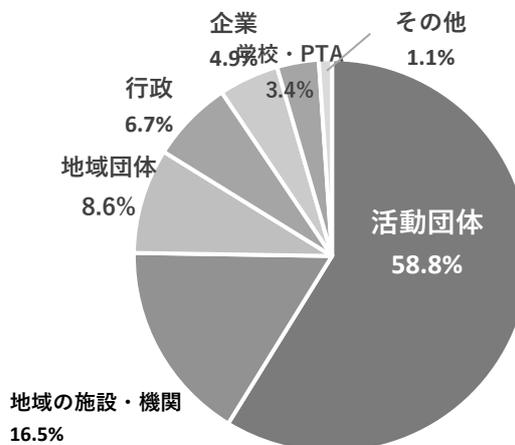
	相談内容	令和5年度	前年度
1	何かをはじめたい	631	626
2	地域課題	70	84
3	講座・イベント・教室等を探している	1,417	1,169
4	学習や活動の場所・施設・機関・モノを探している	1,127	1,049
5	学習や活動の人材、グループ・団体等を探している 情報を知りたい	2,239	2,182
6	人材、グループ・団体等として登録したい。活動したい	942	1,137
7	グループ・団体を立ち上げたい	62	55
8	グループや団体の人材	66	65
9	事業の企画、広報、PR	1,071	932
10	学習や活動の資金・財源	58	43
11	活動のための制度や法律、財務・会計・労務など	29	35
12	センターの施設利用・事業など	4,455	4,407
13	行政について	99	76
14	企業や商店街などについて	18	28
15	学校や大学など教育機関について	13	20
16	他の機関について	38	51
17	その他	3,615	4,757

- ◇ 1件の相談に対し、複数のコードを選択している場合があります。  
そのため、前ページの相談件数の合計とは一致しません。

【個人相談の年齢別内訳】



【相談団体の内訳】



## (2) 各区地域振興課及び市民活動・生涯学習支援センター令和5年度事業概要

本章では、各区地域振興課や市民活動・生涯学習支援センターの令和5年度事業概要について、地域のニーズや特色をとらえた事業を中心に紹介しています。

鶴見区	鶴見区地域振興課 (P.18)	つるみ区民活動センター (P.20)
神奈川区	神奈川区地域振興課 (P.22)	神奈川区区民活動支援センター (P.24)
西区	西区地域振興課 (P.26)	にしく市民活動支援センター (P.28)
中区	中区地域振興課 (P.30)	なか区民活動センター (P.32)
南区	南区地域振興課 (P.34)	みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ (P.36)
港南区	港南区地域振興課 (P.38)	港南区民活動支援センター (P.40)
保土ヶ谷区	保土ヶ谷区地域振興課 (P.42)	ほどがや市民活動センター アワーズ (P.44)
旭区	旭区地域振興課 (P.46)	旭区市民活動支援センター みなくる (P.48)
磯子区	磯子区地域振興課 (P.50)	いそご区民活動支援センター (P.52)
金沢区	金沢区地域振興課 (P.54)	金沢区民活動センター ゆめかもん (P.56)
港北区	港北区地域振興課 (P.58)	港北区区民活動支援センター (P.60)
緑区	緑区地域振興課 (P.62)	緑区市民活動支援センター みどリーむ (P.64)
青葉区	青葉区地域振興課 (P.66)	青葉区区民活動支援センター (P.68)
都筑区	都筑区地域振興課 (P.70)	都筑区民活動センター (P.72)
戸塚区	戸塚区地域振興課 (P.74)	とつか区民活動センター (P.76)
栄区	栄区地域振興課 (P.78)	さかえ区民活動センター (P.80)
泉区	泉区地域振興課 (P.82)	いずみ区民活動支援センター (P.84)
瀬谷区	瀬谷区地域振興課 (P.86)	瀬谷区民活動センター (P.88)

**鶴見区**（地域振興課区民活動支援係） 〒230-0051 鶴見区鶴見中央3-20-1 TEL045-510-1691～1693・1695

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

区民による生涯学習、スポーツ、文化活動、青少年育成、国際交流などの自主的な活動を支援するとともに、自主的・自発的な地域活動のきっかけとなるような多様な学習機会を提供します。

**【令和5年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 地域文化・区民活動等推進事業</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つるみ区民活動センターにおいて、学びや活動のきっかけづくり、活動及び発表の場の提供等、活動の段階に応じた多様な支援を行い、区民の自主的な活動や学びを推進しました。</li> <li>・区民に文化・芸術活動を発表する機会や、身近な場所で気軽に文化・芸術に触れられる機会を提供することによって、区内の文化交流や文化振興を推進しました。</li> </ul>
(1) つるみ区民活動センター事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動団体や活動を始めようとしている個人・団体の支援、学習相談、情報収集、情報提供、登録団体パネル展、工作教室、市民活動や生涯学習の情報紙「あぶりお」の発行（6回/年）、ホームページ、X（旧Twitter）、地域の情報発信媒体（タウンニュース等）も利用し、情報提供を充実しました。</li> <li>・「つるみMACHI塾」では、区内の生涯学習や市民活動等への関心を高める講座を全5回開催しました。地域コミュニティの活性化や区活の認知度向上につながる講義と交流を開催しました。</li> <li>・鶴見区の人材バンク紹介イベント「鶴見人ネットフェスタ」を開催しました。演技や作品の展示場所を提供することで、「鶴見人ネット」登録者のモチベーションアップと区民への周知につながりました。</li> <li>・区民利用施設職員を対象とした研修・交流会を2回開催し、施設間の顔の見える関係づくりを進め、つながりを強化しました。</li> </ul>
(2) 地域文化推進事業	鶴見区文化協会が主催する鶴見区民文化祭の開催を支援しました。これにより様々な分野で文化活動をしている区民に発表の場を提供するとともに、芸術文化鑑賞の機会を提供し、文化活動への参加を促しました。
(3) 読書推進事業	「第二次鶴見区読書活動推進目標」の取組として鶴見図書館と連携し、読書講演会を開催しました。
<b>2 青少年育成事業</b>	地域社会における青少年の自主的活動と、その育成組織活動を推進することにより、青少年の健全育成を図りました。
(1) 青少年指導員事業	青少年の健全な育成に向けて、より良い地域環境をつくるため、青少年指導員が行う活動に対し、支援を行いました。
(2) 青少年交流活動推進事業	青少年育成サイエンス交流事業 横浜サイエンスフロンティア高等学校と連携し、地域の青少年が理系分野に興味を持つ機会を作ることにより、科学・理科の側面から青少年の健全育成を推進しました。
(3) 学校・家庭・地域連携事業	区内の中学校区における学校・家庭・地域が連携した青少年の問題行動防止や健全育成活動事業に補助金を交付し支援しました。
<b>3 区民スポーツ振興事業</b>	生涯スポーツの普及・振興を目的とする諸団体の活動支援を通じ、団体の育成を行いながら区民の健康増進、地域コミュニティの形成を図りました。
(1) スポーツ協会への補助事業	スポーツ協会に補助金を交付し、様々な区民スポーツ大会を支援しました。これにより区民がスポーツを身近に楽しむ機会を提供しました。
<b>4 スポーツ推進委員事業</b>	地域におけるスポーツ振興を図るため、スポーツ推進委員が行う活動に対し、支援を行いました。
<b>5 多文化のまち・つるみ推進事業</b>	多文化共生推進の拠点となる鶴見国際交流ラウンジの運営を委託し、外国につながる子どもたちの学習支援や、ボランティアの育成等を行いました。
<b>6 鶴見区民まつり支援事業</b>	区民のふるさと意識を醸成し、相互の交流や親睦を深めるため、各フェスティバル実行委員会の企画・運営を支援しました。
<b>7 区民利用施設の管理・運営</b>	区民利用施設での事故を防止し、利用者の安全を確保するために、施設の点検や修繕を行いました。

## 鶴見区 令和5年度 主な実施事業

### ● 生涯学習・社会教育事業「つるみ MACHI 塾」 （つるみ区民活動センター事業）

鶴見区で行われる様々な活動の魅力を学ぶきっかけを提供し、生涯学習や市民活動への関心を高める講座を実施しました。  
各回様々な登録団体が講師となり、講義だけでなく、日々の活動やフィールドワークを通じ、参加者との交流を図りました。

**開催日** 第1回：令和5年5月27日  
第2回：令和5年6月24日  
第3回：令和5年7月15日  
第4回：令和5年8月19日  
第5回：令和5年9月16日

**参加者数** 65人

**講師名** つるみ区民活動センター登録団体の皆様

**市民の声** 「これからも鶴見を盛り上げたい」  
「地域活動を連携して進めたい」



第1回（鶴見を知ろう）の様子



第5回（イベントを企画しよう）の様子

### ● 青少年育成サイエンス交流事業（青少年交流活動推進事業）

横浜サイエンスフロンティア高等学校と協働し、森永製菓株式会社協力のもと、異なる年齢間の子もたちが、チョコレートの乳化についての講義と実験を通じて交流する「チョコレートを科学する～おいしさのひみつ～」を開催しました。

**開催日** 令和5年8月5日

**参加者数** 26人

**市民の声** 「普段家ではやらないことをできた」  
「チョコレートの固さの違いなどがどうやって変わるのか分かった」  
「生クリームで見た目がこんなに変わるとは知らなかった」



実験の様子

### ● 読書講演会（読書推進事業）

鶴見大学源氏物語研究所主任（鶴見大学文学部日本文学科准教授）の田口暢之氏を講師としてお招きし、源氏物語及び平安時代を中心としたお話を伺いました。

**開催日** 令和5年12月17日

**参加者数** 97人

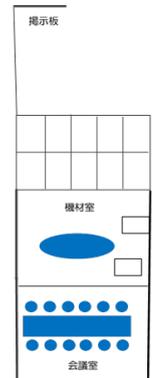
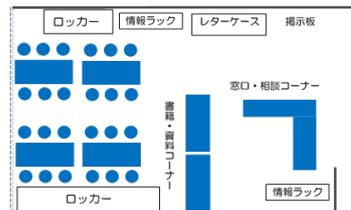
**市民の声** 「平安貴族の文化と暮らし寝殿図など非常に分かりやすく大変おもしろかった」  
「図解等で分かりやすく話も具体的でよかった」



講演会の様子

## つるみ区民活動センター

住所	鶴見区鶴見中央3-20-1 鶴見区役所2階
交通	JR 鶴見駅 徒歩7分
電話	045-510-1694
FAX	045-510-1716
利用時間	月曜～土曜、祝日 8:45～17:00 第3水曜 8:45～21:00 ※第3水曜が祝日の場合は17:00まで
休館日	日曜・年末年始・施設点検日



### センターの特長

縄文時代の遺跡も多く見られ、旧東海道の合の宿として賑わった時代や、別荘地としての顔をもっていた鶴見は、戦後、京浜工業地帯の中核として発展し、外国人の方が多く住む国際色豊かなまちとなりました。歴史や文化を重んじる一方、新しいものも積極的に受け入れてきた地域の特性をいかす自主事業の企画・実施と、相談者自身の学びや活動につながる助言やコーディネートが行えるよう努めています。

### 学習情報の提供

学習を進めるための情報や活動のきっかけとなるような情報を利用者のニーズに合わせて提供しています。

- 生涯学習情報紙「あぶりお」の発行
- 「鶴見区団体・サークル名簿」の発行（閲覧用）
- 「利用登録団体一覧表」の発行（閲覧用）
- 団体活動紹介ファイルのコーナーを書庫に開設
- 小中学生の調べ学習用図書一覧の提供
- ネット検索性パソコンコーナー開設（閲覧用）

### 学びや活動の相談・コーディネート

生涯学習を行ううえでの相談や、活動を進めるうえでの悩みなどについて、相談員と一緒に考えアドバイスします。また、生涯学習ボランティア「鶴見人ネット」に登録された方と団体・施設とのコーディネートを行っています。

### ミーティングコーナー・会議室・作業コーナー（印刷機・紙折機・帳合機・断裁機）の提供

打合せや作業をするためのコーナーや会議室があります。ご利用いただくには、事前に「団体利用登録」や「貸出機材利用登録」が必要となります。また、登録団体は貸しロッカー・レターケースもご利用いただけます。

### 学習機材の貸出（貸出機材利用登録後、予約優先）

学びや活動に必要な機材の貸出しを行っています。

貸出機材一覧：パソコン・プリンター・プロジェクター・CD ラジカセ・マイク・電動ステープラー・パウチ・拡声器・スクリーン

## つるみ区民活動センター 令和5年度 主な実施事業

### ● 鶴見区の人材バンク紹介イベント「鶴見人ネットフェスタ」

鶴見人ネットに登録している方々の活動内容を演技やパネルで紹介する「鶴見人ネットフェスタ」を開催しました。  
演技部門 10 団体、展示部門 6 団体の参加者がバラエティーに富んだ演目を多くの観客の前で披露されました。

開催日	令和5年10月28日（土曜日）10時～15時
参加者数	50人
市民の声	「自分たちの勉強にもなるので、(来年も)参加したい」 「今後も是非、続けてください・楽しかった」



参加団体のパフォーマンス（腹話術）

### ● 市民活動紹介展「鶴魅力」

つるみ区民活動センター登録団体および鶴見人ネット登録者の日頃の活動や魅力を知っていただき、市民活動参加に関心を持ってもらうため、活動展示や体験イベントを行いました。

開催日	令和6年3月15日（木曜日）～3月19日（火曜日） 10時～16時（最終日は12時まで）
参加者数	274人（来場者数）
市民の声	「各団体を知ることができ、とてもよかった。地域のつながりを感じ鶴見のよさを再認識した」 「各団体の取組や想いがよく伝わり、自身もたずさわりたいと感じることができた」



パネルや作品の展示

### ● 子ども向け「工作教室」

子どもや子育て世代に、区民活動センターへの親しみやすさや認知度向上を図るため、主に小学生を対象とした工作教室を年2回開催しました。

開催日	第1回：令和5年8月5日（土曜日） ヤジロペエを作ろう 第2回：令和5年12月2日（土曜日） クリスマスツリーを作ろう
参加者数	25人
市民の声	「子どもと貴重な時間を共有できとても嬉しい」 「子どもが手作りで物を作る喜びを知ってもらった」



クリスマスツリー作りに励む参加者

**神奈川区（地域振興課）** 〒221-0824 神奈川区広台太田町3-8 TEL.045-411-7092・7093

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

現代的課題や地域における課題を区民と協働で解決することを目指し、健康で楽しく暮らせるまちづくりを進めます。また、区民自らが解決する場と情報を提供します。

**【令和5年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 生涯学習支援事業</b>	
(1) 生涯学級事業	区民が運営委員会を組織し、企画・運営をしている生涯学習講座を開催しました。運営委員同士のつながりや、講座の運営方法のスキル等が深まる中で、運営委員会から区民活動の核となる人材が羽ばたいていくことを目指しています。
(2) 区民活動支援センター事業	区民がよりよい地域づくり、住みやすいまちづくりを目指す、自主的で自立した市民活動・生涯学習活動を支援するとともに、事業を通じて区民との協働を推進しました。また、区民活動支援センターの事業として、各種活動支援講座を開催しました。
(3) かながわ湊フェスタ支援事業	区内で活動する多種多様な市民活動団体・生涯学習団体等が自らの活動をPRする場とするとともに、かながわ湊フェスタへの参加をきっかけに、市民活動団体・生涯学習団体や活動者同士が交流を深めることで活動の活性化を図りました。
<b>2 スポーツ振興事業</b>	
(1) 区スポーツ協会支援事業	区スポーツ協会の活動を支援し、年間を通じて各種スポーツ大会・教室等を開催することにより、生涯スポーツの促進を図りました。
(2) スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員の活動を支援し、スポーツ・レクリエーション活動を推進することにより、区民の健康増進、地域コミュニティの実現を図りました。
<b>3 文化活動支援事業</b>	
(1) 文化活動支援事業	区民音楽祭、文化展等、地域文化の振興を図る区文化協会の活動を支援しました。
(2) 読書活動推進事業	神奈川区読書活動推進目標に基づき、区民の読書活動を推進するため、講演会を開催しました。
<b>4 青少年育成事業</b>	
(1) 青少年パワー発揮事業	B-SKY FES実行委員会が主催するイベント「B-SKY FES」の実施を支援し、バンドやダンスなど青少年の活動発表の機会を提供し、青少年の健全育成を図りました。
(2) 青少年指導員事業	青少年指導員の活動を支援し、親子ふれあい型事業など、青少年の健全育成を目的とした事業を実施しました。
<b>5 多文化共生ラウンジ</b>	
外国人材受入・共生推進事業	神奈川区多文化共生ラウンジの運営支援を通じて、在住外国人の安心・安全な生活の確保を進めます。

## 神奈川区 令和5年度 主な実施事業

### ● 神奈川区生涯学級

区民による自主活動グループ（運営委員会）を立ち上げ、地域活動の担い手となるような人材の育成を目指しています。それぞれの運営委員会が企画・運営まで携わった「神奈川区生涯学級」を開催し、区民と共に地域課題の解決を目指しています。

**開催日** | 令和5年9月～12月  
**主な活動** | 子育て・国際・環境をテーマに連続講座を企画



区民企画型講座の様

### ● かながわ湊フェスタ 2023

～神奈川区区民活動支援センター活動PR展～

市民活動団体・生涯学習団体等が自らの活動をPRし、活動者同士が交流を深める場として、神奈川公会堂で開催しました。また、来場者が生涯学習・市民活動を始める手がかりとなることで、いきいきと活動する区民を増やし、地域の活性化を図りました。

**開催日** | 令和5年11月5日  
**参加者数** | 42団体が参加、約1,200人が来場



2023年開催時の様子

### ● 読書活動推進講演会

神奈川区読書活動推進目標に基づき、区民の読書活動を推進するため、講演会を開催しました。

令和5年度は、多文化共生をテーマに開催し、読書の楽しさが1人でも多くの区民に広がるように取り組みました。

**開催日** | 令和5年12月9日  
**講師名** | 金井 真紀（文筆家）  
**参加者数** | 121人



令和5年度読書活動推進講演会 チラシ

### ● 神奈川区多文化共生ラウンジ

外国人市民への相談対応や、外国人市民を支援するための地域ボランティアの受け入れ等を行う多文化共生の発信拠点として、市内13番目の国際交流ラウンジを開設しました。

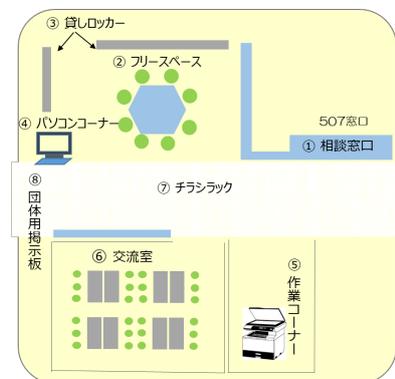
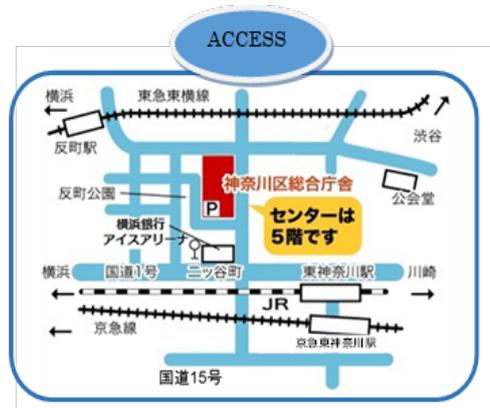
**開設日** | 令和6年3月5日



内部の様子

## 神奈川県区民活動支援センター

住所	神奈川県広台太田町3-8 神奈川県総合庁舎5階
交通	JR東神奈川駅、京浜急行京急東神奈川駅、 東急東横線反町駅 各駅から徒歩7分
電話	045-411-7089
FAX	045-323-2502
利用時間	8:45~17:00
休館日	土日・祝日・年末年始



### センターの特長

神奈川県区民活動支援センターは平成16年9月、横浜市では最初にできた市民活動・生涯学習支援センターです。神奈川県は、海に面していることから、鎌倉時代から神奈川湊（みなと）として賑わい、江戸時代には東海道沿いで神奈川宿として栄えるなどして発展してきました。現在は、「海」と「緑」と「丘」のある表情豊かな街として多くの区民に愛されています。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

- これから市民活動やボランティア活動、生涯学習をしたい人や活動を広げたい人、様々な分野の学習機会を求めている人に講座・イベント・施設・人材等の情報提供や学習相談を行います。

### 情報発信

- 団体情報「団体サークルガイド」・人材情報「かながわ区民助っ人BANK」の冊子発行等を通じて、生涯学習やまちづくり、教育、福祉などの幅広い分野でボランティア活動をしたい人と、ボランティアを頼みたい人との橋渡しをします。

### 場の提供・機材の貸出

- 交流室：市民活動団体、生涯学習グループの打合せや会議ができます。（要登録）
- ミーティングスペース：資料整理、情報収集、情報閲覧、打合せがいつでもできます。

## 神奈川県区民活動支援センター 令和5年度 主な実施事業

### ●活動者支援

「みんなの文化祭～想いのバトンをつなげよう～」

今回で3年目の開催。活動は徐々に再開してきましたが、コロナ禍で活動継続の問題を抱えている活動者の、モチベーション維持・向上に向けた後方支援として開催しました。

開催日	令和5年5月1日ほか
参加者数	延べ658人
市民の声	「夏休みの自由研究のひとつになり助かる」 「掲示板などを使ってもっと周知して欲しい」



湊フェスタ

### ●助っ人 BANK 講座

「南京玉すだれはじめて物語」

伝統芸能を伝承していく貴重な人材を育成し、文化活動の担い手の育成をしました。また、講師に助っ人 BANK 登録者を活用することで、活動の場を提供しました。

開催日	令和6年2月26日ほか全5回
参加者数	計11人
講師名	田辺 淳子（南京玉すだれ乙女会）



助っ人 BANK 講座の様子

### ●地域デビュー講座

「みんなで楽しむなぞとき講座」

楽しみながら「なぞとき」問題を解いたり、問題を作ったりして仲間と一緒に地域で活動する事後グループを立ち上げました。

開催日	令和5年9月5日ほか全4回
参加者数	17人
講師名	かんだいじナビ（頼 栄明）助っ人 BANK 登録者
市民の声	「仲間と一緒に問題を作るのが楽しい。郷土のネタを答えにすると、住んでいる町が好きになる」



地域デビュー講座の様子

### ●施設間連携事業

「神奈川県区地域施設間連携会議」

区内34施設を対象に、神奈川県多文化共生라운ジの開設をひとつのきっかけとして、「やさしい日本語」をテーマに学びました。

開催日	令和5年7月3日ほか
参加者数	計43人
講師名	聖心女子大学 岩田 一成

**西区（地域振興課）** 〒220-0051 西区中央 1 - 5 - 10 TEL.045-320-8390～8393・8396

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

区民一人ひとりが、学びや活動によって自らの課題を自らの手で解決する力を高め、主体的に社会参加していくことを目標としています。

そのために、区民の自発性に基づく学習・文化・スポーツ活動等の振興と、社会のさまざまな課題に対応した各種生涯学習事業を推進するとともに、地域における連帯意識の醸成を図るための環境整備や支援を進めています。

**【令和5年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 区民活動支援関係</b>	
(1) にしく市民活動支援センター事業	市民活動がより活発化され、誰もがいきいきと生活できる元気な地域が創られるように、区民の皆さんの活動や生涯学習を支援しました。
(2) 市民活動・生涯学習支援事業	写真を使って西区の今昔について学び、学びの成果として西区内の各スポットの今と昔の写真を絵札の両面に掲載したオリジナルかるた「西区今昔かるた」を作成しました。
(3) 読書活動推進事業	区民の方々が身近な場所で読書活動を楽しむことができるよう、区役所・図書館・学校等が連携して読書活動の推進に取り組みました。
<b>2 地域文化振興関係</b>	
(1) 西区文化協会活動支援事業	絵画、書道、写真等の作品を展示する創作展の開催や、西区の歴史や著名人を紹介する情報誌「にしぶんか」の発行に係る事業を支援しました。 また、日本文化を伝承する詩吟・民謡・日舞・琴尺八などの芸能祭を開催しました。
<b>3 青少年関係</b>	
(1) 青少年育成団体支援事業	青少年の健全育成を目的とする青少年指導員の活動を支援しました。
(2) 西区子ども会支援事業	西区子ども会、西区文化協会と連携し、子ども囲碁・将棋教室や、子ども書道教室を開催しました。書道教室を通じて出来上がった作品は、西区役所内にある区民ホールに展示し、子ども書道展として公開しました。
<b>4 スポーツ関係</b>	
(1) スポーツ活動団体支援事業	スポーツ推進委員の活動や、スポーツ協会の事業等を支援しました。
(2) 西区ハマのウォーキングフェスティバル事業	区内の各種団体で構成される西区スポーツ振興事業推進委員会により、区民の健康づくりや西区の魅力発見等につながるコースを設定し、ウォーキングイベントを開催しました。

## 西区 令和5年度 主な実施事業

### ● 生涯学習講座「写真で西区の今昔を学ぼう」

写真を使って西区の今昔について学び、学びの成果として西区内の各スポットの今と昔の写真を絵札の両面に掲載したオリジナルかるた「西区今昔かるた」を作成しました。

開催日	令和5年8月25日、9月22日、10月20日、 11月17日、12月8日
参加者数	12人
講師名	第1回 西区郷土史研究会 田村 泰治 様 第2回 株式会社神奈川新聞社 斉藤 大起 様 第3回 株式会社崎陽軒 西村 浩明 様
市民の声	「西区のことを知り、ますます西区が好きになった」



↑ 完成式の様子



西区今昔かるた→

### ● 読書活動推進講演会

令和5年度は株式会社有隣堂の方々を講師に迎え、神奈川大学の学生を交えて「読書をもっと楽しむためには？～本屋が本音を語ります」をテーマに講演会を開催し、読書の魅力を広く発信しました。

開催日	令和5年12月9日(土)
参加者数	当日参加146人 配信動画再生回数3万回
講師名	株式会社有隣堂より ・店舗運営部 仕入・販促課 課長 芝 健太郎 様 ・広報・マーケティング部 課長 渡邊 郁 様 ・「有隣堂しか知らない世界」チャンネル公式 オリジナルキャラクター R.B.ブッコロー 様



### ● 西区ハマのウォーキングフェスティバル事業

#### 第17回ハマのウォーキングフェスティバル

##### 「江戸から明治へ西区の夜明け」

幅広い世代を対象にウォーキングへの興味を喚起し、ウォーキングを通じた心と体の健康づくりの普及・啓発を図ることや、イベントを通じた西区の魅力再発見など地域の活性化に寄与することを目的に開催しました。

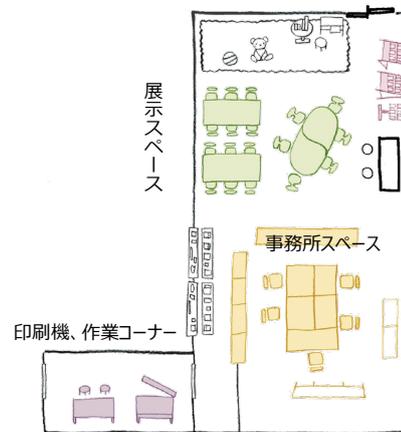
開催日	令和5年12月3日(日)
開催場所	戸部公園運動広場(スタート)～臨港パーク潮入の池(ゴール)
参加者数	1,054人



第17回ハマのウォーキングフェスティバルの様子

## にしく市民活動支援センター

住所	西区中央1-5-10 西区役所1階
交通	京浜急行戸部駅 徒歩8分 相鉄平沼橋駅 徒歩10分
電話	045-620-6624
FAX	045-620-6624
利用時間	9:00~17:00
休館日	水曜(祝日含む)・年末年始



### にしく市民活動支援センター「にしとも広場」の特長

にしく市民活動支援センターは、西区役所1階にあり、明るくオープンな、居心地のよい空間です。区役所や区内施設と連携し、つながりのハブ・情報のハブとなり、地域の皆様の活動がより広がるよう運営しています。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

生涯学習・市民活動の情報を集め、相談者へ情報の提供を行っています。

### 情報発信・収集

各種登録団体の活動内容やメンバー募集等の情報提供、情報誌の発行等を行っています。

### 人材の発掘・育成・活用

仕事や趣味等で培った知識や経験・特技などを活かして、地域の様々な場面でボランティアとして活動する人達「人財バンク」の登録、紹介(コーディネート)を行っています。また、西区地域づくり大学校などの講座や相談を通し、地域で活動する人材の発掘・育成をしています。

### 場の提供・機材の貸出

ミーティングスペース(18人以下)で講座・イベント、会議・打合せができます。印刷機や紙折り機が使えます。プロジェクターやマイク等の貸出があります。

## にし市民活動支援センター 令和5年度 主な実施事業

### ● 登録人材ボランティア「西区街の名人・達人」体験会

「西区街の名人・達人」に新規登録された方が、活動の試行、活動を広げる機会として、にしとも広場で体験会を実施しました。

**主なテーマ** 「手形アート」「コンサート」「歴史講座」他  
**開催日** 令和5年4月～令和6年2月 計7回  
**参加者数** 合計71人



体験会「元気に脳トレ・体操」の様子

### ● 地域のつながりづくり支援 「にしともるーむ」ボランティア養成講座

外国につながる子どもの学習支援の場として、毎週火曜日の午後、ボランティアによる「にしともるーむ」を実施しています。令和5年度は5年ぶりにボランティア養成講座を実施しました。YOKE および近隣小学校の国際教室の先生も参加して、外国につながる子どもの現状、学校での子どもの様子、「にしともるーむ」の意義について理解を深めました。



ボランティア養成講座のチラシ

### ● 情報の発信・提供

情報紙『にしとも広場』（カラーA4冊子/全8ページ/各3000部）を年2回（9月・3月）発行しています。第22号では、登録人材ボランティア「西区街の名人・達人」の音楽活動者による座談会を実施し、コロナが明けてからの活動状況や今後の展望を語り合いました。座談会をきっかけに、次年度の音楽イベントの企画・実施へとつながりました。



情報紙『にしとも広場』

### ● 西区地域づくり大学校

「地域のつながりづくり」をテーマに4回連続講座を実施しました。令和5年度は、既存の地域活動を体験・見学する機会を作り、講座終了後も地域の中で仲間・場づくりが継続する講座内容としました。区政推進課と連携し、丁寧なフォローアップとコーディネートを中心掛け、にしとも広場を利用した自主企画化や、既存活動団体への参加、地域の施設でのボランティア活動等につながりました。

**開催日** 令和5年11月～令和6年2月 全4回  
**参加者数** 15人  
**受講生の声**

「西区がさらに好きになった」  
「人とのつながりが圧倒的にひろがった」  
「身近な地域活動にアンテナを張るようになった」



西区地域づくり大学のチラシ

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

区民が市民力を発揮して新しい公共を創造し、地域の様々な課題解決の担い手となっていけるよう、区民の活動を段階に応じて育成・支援するとともに、活動に有効な情報提供を行います。

また、区役所内各課、区内各施設との連携を一層深め、青少年指導員やスポーツ推進委員等と協力して、区民が楽しみながら活動し、学び、地域に親しむ機会を提供することを目的とする事業を企画し、実施します。

**【令和5年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 区民活動支援事業</b>	
(1) 市民活動支援事業	「なか区民活動センター」を拠点に、市民活動団体の活動支援やボランティア人材の活躍の場の創出・コーディネート、区民利用施設との連携事業等を行いました。
(2) 生涯学習支援事業	地域で活躍する人材の育成や、生涯学習・人材活用のための事業等を実施しました。
(3) 文化活動支援事業	中区で活動する文化活動団体の自立を図るとともに催事の魅力を高めるため、地域の文化事業の支援を行いました。
(4) 読書活動推進事業	区内の施設や団体と連携し、区民の読書推進及び施設・団体間の連携強化を目的としたイベント等を実施しました。
<b>2 多文化交流事業</b>	
(1) なか国際交流ラウンジ運営事業	「なか国際交流ラウンジ」を運営し、外国人市民に情報提供するとともに、日本語教室の開催や外国につながる若者の居場所作り、多文化共生理解事業等を行いました。
<b>3 青少年育成事業</b>	
(1) 青少年指導員事業	青少年指導員による、地域社会における青少年育成活動の支援等を行いました。
(2) 青少年活動への補助事業	区内青少年団体の活動を支援するため、補助金の交付を行いました。
<b>3 地域スポーツ振興事業</b>	
(1) スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員による地域におけるスポーツ活動の支援を行いました。
(2) 区スポーツ協会への補助事業	区民の生涯にわたる健康増進と地域社会の連帯を図るため各種区民スポーツ大会の開催支援等を行いました。

## 中区 令和5年度 主な実施事業

### ● なか区風おこせ！プロジェクト

#### 「パソコン指導ボランティア養成講座」(全4回)

パソコン指導を行うボランティア活動の養成講座を行いました。Excel、Wordの基本操作をはじめ、パソコンを教えるにあたり必要な心がけや、指導のコツなども講師から教えていただきました。

受講者は、養成講座受講後、既存のパソコン指導ボランティア団体に参加して活動しています。

**開催日** | 令和5年5月24日、31日、6月7日、14日

**参加者数** | 12名(先着)



パソコン指導ボランティア養成講座の様子

### ● 中区多文化フェスタ

なか国際交流ラウンジの多文化共生ボランティアが中心となり、母国文化の紹介やワークショップを行いました。「あなたと世界がつながる日」をテーマに、地域住民をおもてなしすること、多文化共生理解の推進を目的として実施しました。

#### 【主なワークショップ】

国旗ポディシール、馬頭琴の演奏、ウクライナ人形制作、中国茶の試飲コーナー等

**開催日** | 令和5年12月16日

**参加者数** | 約580人



中区多文化フェスタの様子

### ● インクルーシブスポーツ体験会

障害の有無や年齢等に関わらず、誰でも気軽に楽しむことができるインクルーシブスポーツの魅力を広く知っていただけるよう、体験会を開催しました。今後もインクルーシブスポーツの普及を推進していきます。

**開催日** | 令和5年5月28日

**開催場所** | 大通り公園

**参加者数** | 約1,500人

#### 【体験できる主なスポーツ】

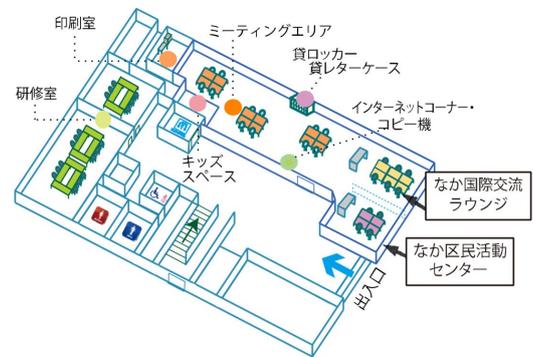
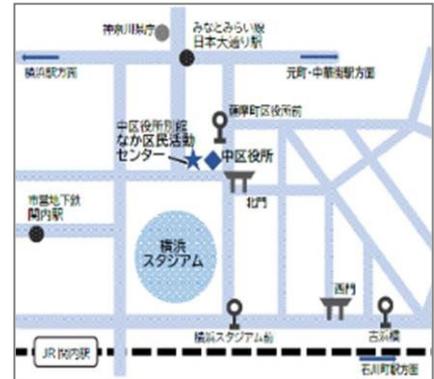
- 車いすバスケットボール(車いすの操作やミニゲーム)
- ブラインドサッカー(目隠しで行うサッカー)
- ポッチャ(カーリングに似た競技)等



車いすバスケットボールの様子

## なか区民活動センター

住 所	中区日本大通 35 中区役所別館
交 通	JR 関内駅（南口）より徒歩 7 分 市営地下鉄関内駅(1 番出口)より徒歩 7 分 みなとみらい線日本大通り駅(3 番出口)より徒歩 4 分
電 話	045-224-8138
F A X	045-224-8343
利用時間	月曜～金曜 9:00～21:00 土曜・日曜・祝日 9:00～17:00
休 館 日	第 3 日曜・年末年始



### センターの特長

なか区民活動センターは、横浜市の中心部に位置し、アクセスも良好です。平日夜間や土日も開庁しており、区内だけでなく区外・市外在住の方からも多くご利用をいただいております。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

- ボランティア・子育て・教育・国際・スポーツ・文化など様々な分野のチラシを配架しています。
- 新しく学習・市民活動を始める方の相談を受け付けています。

### 情報発信・収集

- なか区民活動センターの情報紙「なかぼぼら」を隔月で発行し、団体の活動に役立つ情報を PR しています。
- なかく街の先生を紹介する「なかく街の先生ガイド」、区民利用施設で活動するサークル・団体を紹介する「なかく活動ガイド」を発行・配布しています。

### 人材の発掘・育成・活用

中区のボランティア人材バンクである「なかく街の先生」を登録・運営し、各種施設や地域・学校等に対して、事業やイベントで活躍できる講師を紹介しています。

### 場の提供・機材の貸出

- ミーティングエリア：コピー機（有料）
- 印刷室：印刷機（有料）・紙折機・丁合機

センターに登録している市民活動団体は、貸出用のパソコン・プロジェクター・ロッカー・レターケースなどを無料で利用できます。

## なか区民活動センター 令和5年度 主な実施事業

### ● 団体支援事業

#### なか区民活動センター祭り

中区民まつり「ハローよこはま」と同日開催で登録団体等がミニ講座、ワークショップ、作品展示等を行いました。

**開催日** 令和5年11月12日

**参加者数** 約700人



なか区民活動センター祭りの様子

#### よろずアップ企画

登録団体の支援を目的に登録団体（計11団体）と共催で事業を行いました。

### ● 人材活用事業

#### 街の先生オープン講座

なかく街の先生の活用を目的に、区民利用施設で講座を開催しました。

- アロマの効果で整うクリームとロールオン作り
- 春を呼ぶミモザのスワッグ
- 足の健康法

#### なかく街の先生ガイド発行

ボランティア人材バンクのなかく街の先生を紹介するガイドを更新しました。延べ114名の情報を掲載しています。



なかく街の先生ガイド 表紙

#### 横浜エクセレンス中区民デー ブース出展

「なかく街の先生」制度のPR及を目的に、既に登録しているバルーンアートの街の先生とブース出展を行いました。



横浜エクセレンス中区民デーの様子

### ● 区民利用施設連携事業

#### 区民利用施設スタンプラリー

区民利用施設のPRを目的に23施設を巡るスタンプラリーを実施しました。スタンプラリーに合わせて25施設（2施設休館中）の利用案内や、アクセス方法等を紹介した冊子を作成して配布しました。

**開催日** 令和5年10月16日～11月30日

**参加者数** 約500人



区民利用施設スタンプラリー用紙

**南区**（地域振興課区民活動推進係） 〒232-0024 南区浦舟町 2-33 TEL.045-341-1238

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

地域活動に参加するきっかけづくりや、区民ニーズにあった市民活動の情報提供に努めています。また、区民が主体となって実施する事業を支援し、地域のつながりをひろげ、担い手づくりをすすめます。さらに、地域の特性や課題を視野に入れながら、人材育成や地域文化・スポーツの振興などをめざして事業を展開しています。

**【令和5年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 生涯学習の推進</b>	
(1) みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ事業 (市民活動支援センター及び国際交流ラウンジ)	区民に向けた講座の開催や情報提供、相談及びコーディネート、活動の場の提供を通じ、地域の生涯学習・市民活動を支援しました。また、国際交流ラウンジとして、多言語での生活相談や情報提供、多文化共生ボランティアの派遣、活動支援による多文化共生の地域づくりに取り組みました。
(2) 南区生涯学習支援事業	区民が地域を知り、学びのきっかけとするための生涯学習講座を実施しました。
<b>2 青少年育成事業</b>	
(1) 青少年健全育成活動支援事業	青少年の健全育成を目的に、青少年指導員協議会へ補助金を交付し、青少年の気持ちや考えを理解・尊重する「ボイス・オブ・ユース（青少年の主張）」を開催しました。
(2) 青少年指導員事業	青少年指導員の地域活動を通して青少年の健全育成を図りました。
<b>3 地域スポーツ振興事業</b>	
(1) スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員の活動を通してスポーツ・レクリエーションの振興を図りました。
(2) スポーツ協会への支援事業	加盟している種目別競技団体を支援して、スポーツ振興を図りました。
<b>4 区民文化活動支援事業</b>	
(1) 南区文化祭支援事業	区民の文化活動を支援するとともに、南区の文化振興を図るため、区民が主体となる実行委員会に補助金を交付し、南区文化祭を実施しました。
(2) みなみ区民文化活動支援事業	区民の文化活動の活性化及び賑わいの創出のため、活動団体が自主的・主体的に企画、実施する事業に対して文化賑わい支援補助金を交付しました。
(3) 読書活動推進事業	読書活動講演会を開催したほか、区内の小・中学校の読書活動の取組ポスター展示紹介等、読書活動の推進を行いました。
<b>5 一時託児事業</b>	子育て世代の社会参加を促進するため、区の主催する事業への参加者に対し保育協力者（ボランティア）派遣を行いました。

## 南区 令和5年度 主な実施事業

### ● 青少年育成事業「ボイス・オブ・ユース（青少年の主張）」

青少年の気持ちや考えを作文で表現をし、青少年及び地域みんなでその思いを理解・尊重することで、青少年の健全育成を図る「ボイス・オブ・ユース」を開催しました。区内在住または在学の小学校3年生から20歳までを対象に作文を募集し、青少年指導員による選考を行い、入選者による作文発表及び表彰を行いました。

**開催日** 令和5年12月3日（表彰式）

**参加者数** 1,696人（応募数）、68人（入選者）、443人（表彰式）



ボイス・オブ・ユース  
表彰式（朗読）

### ● スポーツ振興事業 南区地区対抗グラウンドゴルフ大会

スポーツ推進委員の活動を通してスポーツ・レクリエーション振興を図りました。地区対抗グラウンドゴルフ大会はこれまでに25回開催されており、健康づくりのほか、地域交流の場にもなっています。

**開催日** 令和6年2月18日

**参加者数** 84人



グラウンドゴルフ大会

### ● 読書活動推進事業

区内小中学校の読書活動の取組展示や、区民が読書に親しむきっかけづくりとして、講演会等を開催しました。

**読書活動推進講演会「読むことと話すこと」**

**開催日** 令和5年9月17日

**参加者数** 760人

**講師名** 五木 寛之（作家）



読書活動推進講演会チラシ

**読書活動推進講演会「チェロと朗読 青い鳥」**

**開催日** 令和5年11月25日

**参加者数** 51人

**講師名** 鷹野 梨恵子（朗読）長谷部 一郎（チェロ）

### ● 南区文化祭（ステージ発表・区民創作作品展）

地域文化の向上と活性化を図ることを目的に、区内で活動する文化団体が日頃の活動の成果を披露する場、団体同士の交流の場として開催しました。

**開催日** 令和5年11月3日（区民ステージ・創作作品展）

11月4日（フラ★フェスタ・創作作品展）

11月5日（みんなの合唱祭・創作作品展）

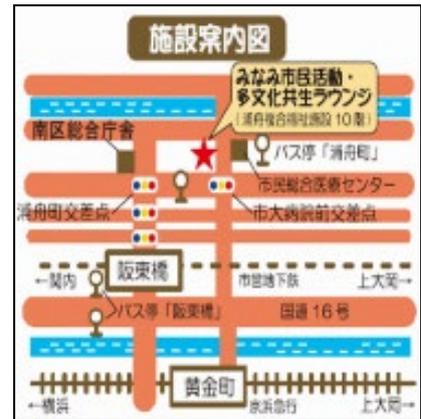
**参加者数** 延べ2,307人



区民ステージの様子

## みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

住所	南区浦舟町3-46 浦舟複合福祉施設 10階
交通	横浜市営地下鉄ブルーライン 阪東橋駅 徒歩8分 京浜急行本線 黄金町駅 徒歩14分
電話	045-232-9544 (外国語: 045-242-0888)
FAX	045-242-0897
利用時間	月曜～金曜 9:00～21:00 (相談業務は17:00まで) 土日、祝日 9:00～17:00
休館日	施設点検日(第3月曜)、年末年始



### みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ (通称: みなみラウンジ) の特徴

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジは、さまざまな分野の学習や市民活動に関する相談・情報の提供を通じて、地域の皆様の生涯学習や市民活動を支援しています。また、市内で唯一、国際交流ラウンジ機能を併設した市民活動センターとして、外国の人々が、南区で円滑な日常生活を送れるよう、情報提供や生活相談などを実施するとともに、日本人も外国人も垣根のない環境づくりに努めています。当ラウンジの利用には中高年齢の方が多くみられ、さまざまな学習や活動に対する意欲が伺われます。情報紙「アクセスみなみ」を年4回発行しています。

### 施設の特徴

広々とした館内は、明るく開放感にあふれています。自慢は、冬の晴れた日に西側の各部屋から見える富士山のパノラマです。また、掲示スペースがあり、さまざまな情報を入手することができます。横浜市営地下鉄・京浜急行本線沿いで、バスなども含め、交通の便がよく、近くに横浜国立大学附属市民総合医療センター(市大センター病院)、横浜橋通商店街や三吉橋通商店街があります。

### 人材の発掘・活用

豊富な知識・優れた技術・技能・経験をお持ちの方に南区の「街の先生」として登録していただき、当ラウンジを通して、地域の施設、連合町内会、放課後キッズクラブ、学童クラブなどに紹介し、市民の生涯学習やイベントなどで貢献していただいています。

### 場の提供・機材の貸出

研修室・多目的室・作業室・貸しロッカー・貸しレターケース・キッズスペース・展示コーナー・ミーティングコーナー [機材] プロジェクター・ワイヤレスアンプ&マイク・パラバルーン・紙芝居舞台等

## みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ 令和5年度 主な実施事業

### ● 市民活動支援講座

市民活動の活性化を目的に、活動に役立つ講座を実施し、市民活動の支援を行いました。

#### 「LINE(ライン)の便利な機能を使いこなそう！」

団体間の情報共有をスムーズにするため、初心者向けに LINE 機能を学ぶ講座を実施しました。

**開催日** 令和5年9月6日、20日(全2回)

**参加者数** 10人

**講師名** 渡部 園江(エンジョイ tab 代表)

**市民の声** 「ボリュームあるメニューだったが、親切な説明で大変有益だった」  
「LINE に対しての『わからない』が大分改善された」



LINEの便利な機能について学ぶ様子

### ● 地域課題講座

地域が直面する地域課題の解決につなげるための講座を実施しました。

#### 「地産地消の食事で元気生活！」

毎日の生活に野菜を上手に取り入れて、元気にいきいきと過ごすための講座を実施しました。

**開催日** 令和6年1月24日、31日(全2回)

**参加者数** 延べ54人

**講師名** 第1回 根本 早苗(はまふうどコンシェルジュ・野菜ソムリエ)

第2回 名越 恵子(はまふうどコンシェルジュ・薬膳アドバイザー)

**市民の声** 第1回「いつも食べている野菜を再認識できたとてもよい講座だった」  
第2回「薬膳を日々の献立に活用してみたいと思った」



横浜野菜の魅力について学ぶ様子

### ● まるごとみなみ施設間連携事業(35施設)

南区内にある計35施設と共に、地域の課題解決や魅力ある地域づくりに向けた活動をするため、施設間が連携する全体交流会を2回実施し、第1回は「顔の見える関係づくり・気軽に話し合える関係構築」、第2回は『伝えたい人に“伝わる”情報発信のコツ』をテーマに全体交流会を実施しました。

**開催日** 令和5年8月30日、令和6年2月16日(全2回)

**参加者数** 延べ44人

**講師名** 第1回 福島 伸枝(特定非営利活動法人 横浜市民アクト理事長)

第2回 谷 浩明(合同会社 MACARON 代表社員/アートディレクター)

**施設の声** 第1回「他施設との連携でお互いの利点を工夫し、事業ができることがわかった」  
第2回「広報は一方的でなく、相手に伝わることを意識した発信のコツを学び、早速業務で活かしたいと思った」



全体交流会の様子

### 【生涯学習事業推進の考え方・目標】

港南区民が、地域・社会の一員でありたい、一員であることが誇りと実感できる活動・事業・場・人を創ることを目指し、様々な分野での区民の主体的な活動を支援します。

港南区民活動支援センターでは、市民活動・地域活動や生涯学習などが港南区で発展するように、相談・情報提供・コーディネート・機材の貸し出し・場の提供・講座開催などを通して活動を支援します。

### 【令和5年度 実施事業】

事業名	事業説明
<b>1 区民活動・生涯学習支援事業</b>	
(1) 区民企画運営講座	地域の課題などについて、同じ思いの人との交流を通し、考えを深めながら解決を目指す活動を行う団体のスタートアップを支援し、3つの講座を開催しました。
(2) 港南区「まなび」応援事業	区民や施設担当者への「生涯学習」の理解促進及び施設新規利用者の増加を目的に、複数の区民利用施設等による連携事業を支援し、9つの施設が連携して3つの事業を開催しました。
(3) 読書活動推進事業	「港南区読書活動推進目標」に掲げる「つなぐ」「はぐくむ」「ひろめる」の実現を目指し、港南図書館と協働し、作家を講師とした講演会など、読書に親しむ事業を実施しました。
<b>2 区民活動支援センター運営事業</b>	
(1) 区民活動支援センター運営事業	学習相談・市民活動に必要な情報提供・機材貸出しなどを実施することにより、区民の自主的な活動・学習を側面で支援しました。
<b>3 青少年みらい応援事業</b>	
(1) 子どもゆめ応援講演会	子どもたちが夢を持ち、将来について考えるきっかけとなるよう講演会を実施しました。
(2) 地域で育て子どもたち事業補助金	地域が実施する「子どもたちが地域に愛着を持ち、健やかに成長するための事業」に補助金を交付しました。
(3) 学校・家庭・地域連携事業	学校・家庭・地域の連携づくりとなる中学校区ごとの取組に対し、支援を行いました。
(4) こうなん子どもゆめワールド	子どもたちの自主性や創造性を育むきっかけを提供するとともに、イベントを通じて幅広い世代の交流の場を提供しました。
(5) 青少年指導員事業	青少年指導員の活動を通じて青少年の健全育成に取り組みました。
<b>4 地域スポーツ応援事業</b>	
(1) スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員の活動を通じてスポーツの振興を図りました。
(2) スポーツ協会への事業補助	区内のスポーツ団体が集まるスポーツ協会の活動を支援し、区民のスポーツ振興を図りました。
(3) 港南区健康ランニング大会	健康・体力づくりや地域交流の場として、小学生以上の幅広い年齢の区民を対象に、1月に開催しました。
<b>5 地域文化推進事業</b>	
(1) 文化振興事業	区民ホールで公開・参加型のアートワークショップ及び作品展を実施し、区民が気軽に文化に触れる機会を創出しました。

## 港南区 令和5年度 主な実施事業

### ● 港南区区民企画運営講座

地域の課題などについて、同じ思いの人との交流を通し、考えを深めながら解決を目指す活動を行う団体のスタートアップを支援しました。講座準備段階から深く関わりを持つことで、講座参加者が団体の運営委員の一員となるなど、社会参画に発展する動きがみられました。

また、運営委員のスキルアップやネットワークづくり目指した交流会を、3回実施しました。最終回の発表では各団体の魅力が伝わり、次年度の区民利用施設での講座実施につながりました。

実施団体	3団体
開催日	交流会：令和5年5月26日、10月12日、令和6年2月22日
参加者数	講座参加総数（3講座）：52人 交流会参加人数（全3回）： 延べ17人、最終発表回見学12人



参加者同士のつながりを意識しワークを中心に構成した講座は大盛り上がり



運営委員交流会(発表時)の様子

### ● 文化振興事業「鳴る色 Ringing Color」

子どもたちが身近な場で気軽に文化芸術に触れることができる場を目指し、アートワークショップを実施しました。完成した作品は約5か月間展示を行い、昼夜問わず多くの区民に文化に触れていただく機会となりました。

参加者からは、「未就学児でも参加でき、一定期間残るイベントは子どもにとっても良い機会だった」などの声をいただきました。

開催日	ワークショップ：令和5年11月4日 作品展示：令和5年11月5日～令和6年3月28日（うち2、3月はライトアップ）
参加者数	約700人



光が差し込む大きな窓にシールをベタベタ  
華やかになった区役所の窓の様子

### ● こうなん子どもゆめワールド 2023

「こうなん子どもゆめワールド 2023」では、4年ぶりに港南ふれあい公園でステージ発表と飲食が再開され、会場は多くの方で賑わいました。「世界の屋台村」や働く車の体験乗車会など、50の団体が子ども向けのブース出店を行ったほか、25団体の子どもたちがステージ発表を行い、日頃の練習の成果を披露してくれました。50人の子どもスタッフが、ステージ発表の司会や出店ブースの運営で大活躍しました。

開催日	令和5年11月4日
参加者数	23,000人



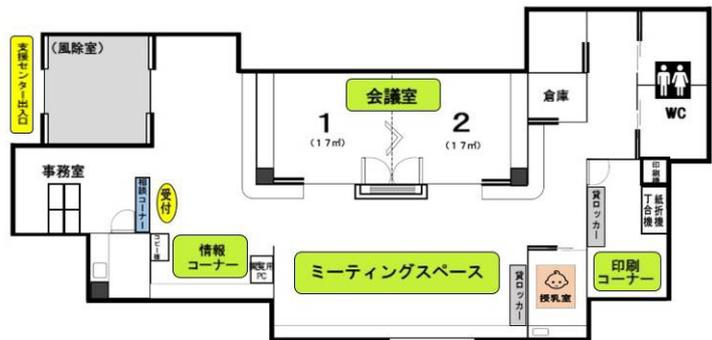
ステージ発表の様子



ブース出店の様子

## 港南区民活動支援センター

住所	港南区港南中央通 10-1 港南公会堂棟 1 階
交通	市営地下鉄港南中央駅、 バス停「港南区総合庁舎前」下車すぐ
電話	045-841-9361
FAX	045-841-9362
利用時間	9:00~17:00
休館日	毎週月曜・年末年始



### 港南区民活動支援センターの特長

港南区民活動支援センターは、区内 33 の区民利用施設等と「ネットワーク会議」や「施設交流会」を通して連携しています。さらに区役所と連携し、自治会町内会向けの ICT 活用講座を出張して行うなど、地域とのつながりも深めています。

### 活動の相談やコーディネート

相談内容に応じて、活動や学習に必要な情報・機材の提供、講師・施設などの紹介やコーディネートをしています。また、さまざまな知識や技術を地域活動に役立てたい人の「街のアドバイザー」への登録、依頼も随時受付しています。

### 交流の場やつながりづくり

イベントなどを通して、グループ・団体同士の情報交換や交流の場を提供しています。中間支援組織として、ネットワーク機能を活かして区民利用施設等と課題や情報を共有・連携しています。

### 情報の拠点

館内の情報コーナーには、地域の情報や講座、イベントのちらしを配架しています。また、活動団体・街のアドバイザーを紹介する冊子（登録団体リスト・街のアドバイザーリスト）やセンター通信（年 4 回）を発行しています。

### 場所や機材の提供

情報の閲覧や作業に使えるミーティングスペース、打ち合わせや体験講座などに利用できる会議室があります。資料やちらしを作るための印刷機（有料）・丁合機・紙折り機、その他プロジェクターやパラバルーンなどの貸出機材があります。

## 港南区民活動支援センター 令和5年度 主な実施事業

### ● 地域デビュー講座

バルーンアートを楽しく学び、身につけたスキルで地域貢献してみよう、と企画しました。講座期間中にも地域のイベントに参加するなど意欲的な参加者が多く、地域を盛り上げる人材として今後の活躍も期待しています。

講座名	「バルーンアートでボランティア」
開催日	令和5年9月～令和5年10月
参加者数	全5回 延べ37名
市民の声	「回数も適度でありながらも内容は充実していたので、有意義な時間を過ごせた」



バルーンアートでボランティア  
講座の様子

### ● 活動サポート講座

年齢にとらわれず新たな挑戦を楽しむ、世界最高齢のプログラマー若宮正子さんのお話をお伺いし、シニア層のデジタル活用、地域活動への意欲と興味につながる機会になりました。

講座名	「人生100年時代 ～デジタルでもっと豊かな生活を～」
開催日	令和6年3月12日
講師名	若宮正子さん
参加者数	59名
市民の声	「いくつになっても好奇心をもってチャレンジすれば楽しい生活が送れると感じた！私もまだまだ勉強して生涯現役を全うしたいと思う」



イベント会場での様子



若宮正子さん講演会の様子

### ● 地域活動スタートアップ講座

自治会町内会の課題や希望に沿った出前講座を展開しています。昨年度に続き、区役所と連携してICTを自治会町内会活動に役立ててもらうための出前講座を実施しました。

講座名	「自治会活動に役立つ！ICT活用講座」
開催日	令和5年4月～令和5年12月
参加者数	41コマ 計569人
市民の声	「講座以外のスマホの使い方などの質問にも柔軟な対応をしていただき感謝している」



町内会館でのICT活用講座の様子

**保土ヶ谷区（地域振興課生涯学習支援係）** 〒240-0001 保土ヶ谷区川辺町2-9 TEL.045-334-6308

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

区民の自発的な学習活動や仲間づくりを支援し、区民が積極的に地域活動に参加できる環境づくりを推進します。そして、区民が地域活動を通じて感じた課題を行政と協力し、解決していける地域コミュニティの形成を目指します。

**【令和5年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 市民活動支援事業</b>	
(1) ほ도가や市民活動センター 自主企画事業	区民が主体的に活動参加できる環境を目指し、誰でも参加できる定期開催の活動をつくることで参加の裾野を拡げ、それらの活動やイベント等の企画運営を活動団体と共にする事で、地域活動の担い手育成を図りました。
(2) ほ도가や生涯学習フォーラム	参加団体の活動を広く認知してもらい、地域への活動を広げていくため、展示会とPR冊子の作成・配布を行いました。
(3) ほ도가や会議	「100周年を迎える保土ヶ谷区の理想の姿」をテーマに「こども」「魅力」「つながり」に分かれ、ディスカッションを行いました。
<b>2 はぐくみプロジェクト事業</b>	区民が地域に関心を持つきっかけをつくり、地域活動に参加する機会を設けることで、協働の担い手となる主体性のある人材の発掘・育成を行いました。また、区民利用施設が連携して地域活動を活性化する体制づくりを目指して、施設職員・区職員のスキルアップと情報共有を図る研修を開催しました。
<b>3 元氣ながやっこ育成事業</b>	
(1) みんなで育むがやっこ事業	がやっこ（元氣な保土ヶ谷の子どもたち）の健全育成に向け、横浜国立大学と連携し、子ども向け体験学習・講座などを実施しました。
(2) ほ도가や☆元氣村事業	青少年を地域で育むとともに地域の担い手が活躍するきっかけとして、保土ヶ谷区内の貴重な水田を活用した小学生向け稲作体験をボランティアが主体となって行いました。
<b>4 青少年指導員事業</b>	青少年の健全育成を図るため青少年指導員の活動を支援しました。また、毎年発行している青少年指導員だよりでは、青少年指導員が各地区で行っている活動をお伝えする特集記事を作成しました。
<b>5 スポーツの街ほ도가や推進事業</b>	
(1) 各種スポーツ大会事業	地域におけるスポーツの普及活動に主体的な役割を果たしているスポーツ推進委員が開催するスポーツ大会について支援を行いました。
(2) スポーツ協会事業	区内のスポーツ団体により組織された区スポーツ協会が行う区民体育の普及や発展、区民相互の交流事業を支援しました。スポーツ協会事務局の自主運営体制強化のための支援を行いました。
(3) プロスポーツ推進事業	区内唯一のプロスポーツチームである横浜FCとの連携体制を強化しました。
<b>6 スポーツ推進委員事業</b>	地域に根差したスポーツ振興・普及活動が適切に行えるよう、スポーツ推進委員の力量向上や人的ネットワークの形成を図ることを目的に開催しました。
<b>7 保土ヶ谷区芸術の街事業</b>	
(1) 保土ヶ谷区民文化祭	区民に身近な場での芸術鑑賞の機会を提供し、また日ごろの活動の成果を発表する場として作品展、ほ도가やDancePerformance等を実施しました。
(2) 区民ギャラリー	公募による区内在住・在勤・在学のアマチュア作品を年間を通じて展示しました。
(3) 区の歌普及事業	区の歌を普及するため、区民まつりや花フェスタ、区民コンサート等のステージで合唱を披露しました。
<b>8 多文化共生まちづくり事業</b>	
(1) 小学校における 国際文化理解授業	区内の小学校3校でブルガリア理解授業と、給食でのブルガリアメニューの提供を実施しました。
(2) ブルガリア関連イベント	区内主要イベントでブルガリア民俗音楽の出演やブルガリアブース出展を行いました。

## 保土ヶ谷区 令和5年度 主な実施事業

### ● プロスポーツ連携事業

保土ヶ谷区をホームタウンとして活動している横浜FCとの協定をもとに、地域活性化に資する様々な事業を実施しました。

#### ほどがや区民 DAY

開催日	令和5年8月6日
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区内在住・在学・在勤者を招待、優待</li> <li>・区内商店街・スポーツセンターブース出店</li> <li>・スタジアム内PR</li> </ul>
入場者数	7,800人
実施効果	横浜FCに興味・関心を持ってもらう機会となり、区内のスポーツ振興・普及をすることができました。また、区内商店街の振興にもつながりました。



キックオフ前の花束贈呈

### ● がやっこ育成事業

横浜国立大学と連携して「がやっこ（元気な保土ヶ谷の子どもたち）」の健全育成を図るために、様々な体験ができる事業を実施し、「良かった」「また参加したい」の声が全体の9割を超えました。

#### がやっこ教室

開催日	夏（全15回）、冬（全4回）
実施内容	工作、実験、プログラミング など
参加者数	延べ259人



がやっこ教室「門松を作ってみよう」

#### がやっこ探検隊

開催日	令和5年6月～令和6年2月（全7回）
実施内容	キャンプ（宿泊）、農業体験 など
参加者数	64人

### ● 市民活動支援事業

地域の活性化や担い手不足を解消するために、地域に密着した市民活動センターの運営を行い、市民活動・生涯学習グループや個人の交流をすることで、新たなつながりやアイデアを創出しました。

#### ほどがや会議

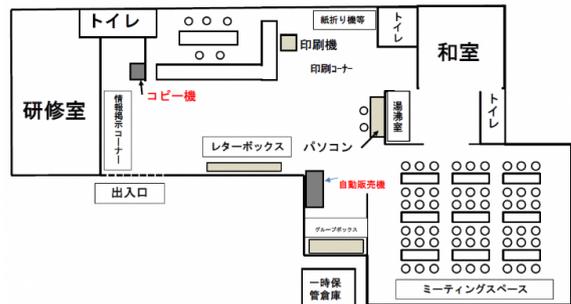
開催日	令和6年3月3日
実施内容	「100周年を迎える保土ヶ谷区の理想の姿」をテーマに「こども」「魅力」「つながり」に分かれ、ディスカッションを実施。
参加者数	48人



ほどがや会議集合写真

## ほどがや市民活動センター アワーズ

住 所	保土ヶ谷区星川1-2-1
交 通	相鉄線星川駅 徒歩4分
電 話	045-334-6306
F A X	045-339-5120
利用時間	9:00~21:00 (日曜、祝日は17:00まで)
休 館 日	第3月曜(祝日の場合は翌日)・年末年始



### ほどがや市民活動センター「アワーズ」の特徴

ほどがや市民活動センター「アワーズ」は、市民活動・生涯学習が地域に根付き、誰もが心豊かに暮らせる社会を実現するための施設です。学習相談や情報の受発信、場の提供、各種講座や研修など活動拠点としての支援機能を通じて市民活動・生涯学習を支援します。また、活動団体同士や区民、行政、企業、教育機関など各セクター間をつなぎ、交流、協働、活動を支援します。

目的：市民が仲間と共に活動を通して成長できる、希望と活気にあふれるまちの未来を目指す。

#### ● 人材育成：仲間を探しに「かもキャン」・ほどがやサンプラプロジェクト 等

開発が進み変化するまちの中で、これまで地域の活動を支えてきた人と、新しく地域に加わった人が活動を通じて出会いつながる機会づくりを試みました。

#### ● 活動支援：NPO 法 25 周年企画「若者と一緒に！みんなも地域も元気になる方法」 等

コロナ禍を経て浮き彫りになった市民活動を取り巻く現状の課題を捉え、今後求められる市民活動支援のあり方を一考し、多様な世代が活動者として対等に話し合い合える環境醸成を目指し、学び合いの機会をつくりました。

#### ● ネットワーク：協働運営会議

コロナ禍で途絶えていた活動団体同士のつながりを再開し、新しいメンバーも一緒に改めて「協働」の意義について共に考えていくために、交流企画を推進しました。

#### ● 通常業務：場の提供・相談対応・情報提供・ネットワーク参加 等

初めての方が安心して参加できる活動の場をつくと共に、複雑・個別化していく相談者のニーズに応えるため、幅広いネットワークに参加して情報収集に努めました。

## ほどがや市民活動センター アワーズ 令和5年度 主な実施事業

### ● 仲間を探しに「かもキャン」

新しく開業した「星天 qlay」参入企業等を中心に、地域の若手関係者同士の異業種交流会や共催企画を試験的に行い、今後の連携の可能性を模索した。

開催日	令和5年7月～令和6年3月（全2回）
参加者数	交流会：26人、まち歩き企画：一般19人
企画協力	YADOKARI 株式会社、PILE - A collaborative studio -、NPO 法人保土ヶ谷ガイドの会 等
市民の声	「そのまちを意識した創作活動につながった」



まち歩き企画参加者のみなさんと

### ● ほどがやサンプラプロジェクト

コロナ以前に実施していた「スタンプラリー」を、リニューアルした「シールラリー」企画として、近隣施設と連携して実施した他、2日間にわたってイベントを開催した。

開催日	令和5年12月9・10日
参加者数	のべ400人
参加協力	アンドウスポーツ、イオン天王町、qlytion gallery、峯小学校コミュニティハウス 等
協賛	城南信用金庫上星川支店、相模鉄道株式会社、株式会社相鉄アーバンクリエイツ、東京キンビバレッジサービス株式会社 等
市民の声	「毎年続けてほしい地域のイベントだ」



子どもも大人もまちの仲間

### ● 若者と一緒に！みんなも地域も元気になる方法

地域の中で若者と共に活動することに関心のある関係者が集まり、ゲストの話題提供をもとに地域と若者との活動のあり方について考えを共有した。

開催日	令和6年3月11日
参加者数	50名
ゲスト	帷子小学校6年1組 NPO 法人アクションポート横浜 高城芳之氏 神奈川県立商工高等学校 後藤隆浩先生
共催	保土ヶ谷区社会福祉協議会
市民の声	「互いに知り合うきっかけが必要だと分かった」



小学生作成の「帷子かるた」実践

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

近年の少子・高齢化や余暇時間の増加、価値観の多様化など、様々な社会環境の変化により、人々は心の豊かさを求めるようになり、多くの区民が学習や活動の機会を求めるようになりました。そこで、区民の生涯学習等に対するニーズに応えるため、学習機会や情報の提供、学習グループ相互の交流などの事業を推進するとともに、区民の自主的な学習や活動を支援します。

【令和5年度 実施事業】

事業名	事業説明
<b>1 市民活動支援センター活動事業</b>	
(1) 市民活動支援センター事業	市民活動・生涯学習に係る相談や機材の貸出し、ミーティングコーナーや研修室の提供を通して、市民活動の支援を行いました。
(2) 生涯学習支援バンク事業	生涯学習支援バンク登録者（生涯学習アドバイザー）に対して、講師としての活動の場を提供し、区民の生涯学習を支援しました。
<b>2 青少年健全育成事業</b>	
(1) こども写生大会	よこはま動物園ズーラシアを会場とし、自然とのふれあいと、文化的実践活動を通じて創造性を養うことを目的として開催しました。
(2) 親子野外自然体験活動	自然の中で様々な体験や人々との交流を通じて、思いやりや協調性、また地域への愛着心を育むことを目的として開催しました。
(3) 大なわとび大会	青少年指導員と子ども会の役員からなる実行委員会を支援し、旭区の連合地区対抗で大なわとび大会を開催しました。
(4) 青少年指導員事業	青少年の健全育成を目的とする青少年指導員連絡協議会を事務局として支援し、全指導員対象の研修を行いました。
(5) 旭区学校音楽祭	子どもたちに同世代の音楽活動を見て・聞いて・感じてもらうことで健やかな成長を目指すとともに、地域の方々に小中学校の音楽活動を鑑賞する場を提供することを目的とした音楽祭を開催しました。
(6) こども未来発見事業	青少年を対象とした実験教室や体験イベントを実施し、科学技術や自然環境等に関心を持つきっかけづくりを行いました。
<b>3 スポーツ振興事業</b>	
(1) 旭区民スポーツ祭	旭区の連合地区対抗の総合スポーツ大会を開催しました。
(2) 旭ズーラシア駅伝	よこはま動物園ズーラシアを会場とし、駅伝大会を開催しました。
(3) 旭区スポーツ協会支援事業	各種区民大会や、区内のスポーツ振興事業を実施する旭区スポーツ協会に対して補助金を交付するなどの支援を行いました。
(4) スポーツ推進委員事業	地域及び横浜市のスポーツレクリエーション振興を図ることを目的とするスポーツ推進委員連絡協議会を事務局として支援しました。
<b>4 文化振興事業</b>	
(1) 文化芸術活動支援事業	公募と審査を経た21イベントに対して補助金交付や広報支援等を行いました。
(2) 横浜旭ジャズまつり事業	横浜旭ジャズまつりを開催し、実行委員会への補助や企画・運営支援等を行いました。
(3) 旭区文化振興会事業	地域の文化芸術振興を図ることを目的とする旭区文化振興会を事務局として支援しました。旭区旭区民文化祭において11イベントを開催しました。
<b>5 旭区の「農」の魅力PR事業</b>	旭区の豊かな「農」及び地産地消をPRするため、農業体験、農産物直売イベント等を実施しました。
<b>6 「あさひくん」でつながる旭区の元気推進事業</b>	旭区のマスコットキャラクター「あさひくん」を活用し、区政に絡めた4コマ漫画やあさひくんAR、着ぐるみの貸出しなど、各種情報の発信や、区民の郷土愛の醸成を図りました。

## 旭区 令和5年度 主な実施事業

### ● こども写生大会

こども写生大会は、5歳から12歳までの子どもたちを対象に、よこはま動物園ズーラシアで開催しました。自然や動物とのふれあいを通して、創造性を養いました。

開催日 | 令和5年6月24日  
参加者数 | 225人



こども写生大会の様子

### ● 旭ズーラシア駅伝（旭区駅伝競走大会）

ズーラシア内部の一般園路と管理用道路を使用した特設コースを周回、5区間でタスキをつなぎ、競いました。

開催日 | 令和6年1月27日  
参加者数 | 約1,500人



旭ズーラシア駅伝（旭区駅伝競走大会）の様子

### ● 横浜旭ジャズまつり

こども自然公園の野球場を会場とした野外コンサート「横浜旭ジャズまつり」は、個性豊かなアマチュアステージから、ジャズ界の巨匠が登場するプロステージまで、本物のジャズの音とジャズの原点に触れられ、誰もが楽しめる横浜最大級の野外ジャズイベントを開催しました。

開催日 | 令和5年8月27日  
参加者数 | 約1,920人



横浜旭ジャズまつりの様子

### ● プロから学ぼう！～さつまいも+α～

区内の農家さんから、さつまいもの栽培方法及び農作業について指導とお話をしていただき、地産地消を推進するきっかけとしました。管理栄養士によるミニ食育講座や料理教室も実施し、こどもが楽しく学べるイベントとなりました。

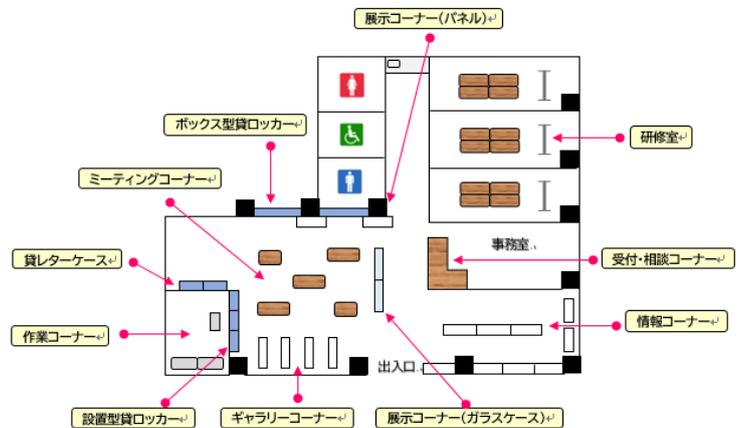
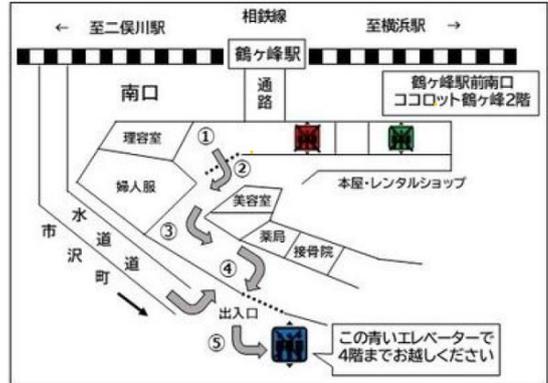
開催日 | 令和5年5月20日、7月22日、9月30日、  
10月14日、11月11日  
参加者数 | 8組27人



農業体験時の様子

## 旭区市民活動支援センター みなくる

住所	旭区鶴ヶ峰 2-82-1 ココロット鶴ヶ峰 4階
交通	相鉄線鶴ヶ峰駅 徒歩約2分
電話	045-382-1000
FAX	045-382-1005
利用時間	月 水 金 9:00~17:00 火 木 土 9:00~20:30 日・祝日 10:00~16:30
休館日	毎月第3水曜・年末年始・施設点検日



### 旭区市民活動支援センター「みなくる」の特長

旭区市民活動支援センター「みなくる」は、市民活動が盛んな地域性に応え、駅直結という好立地を生かした活動拠点としての役割を果たすとともに、高齢化が進む中、新たな地域の担い手発掘にも取り組んでいます。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

生涯学習・市民活動の情報を集め、相談者へ情報の提供や相談等の支援を行っています。

### 情報発信・収集

情報誌『みなくるだより』のほか、市民活動団体を紹介する『利用登録団体名簿』、会員を募集しているサークルを掲載した『サークルガイド』を発行しています。

### 人材の発掘・育成・活用

仕事や趣味等で培った知識や経験・特技などを活かして、地域の様々な場面でボランティアとして活動する人達「生涯学習アドバイザー」の登録、紹介（コーディネート）を行っています。

### 場の提供・機材の貸出

研修室（定員15名）3室、ミーティングコーナーで会議や打合せができます。

## 旭区市民活動支援センター みなくる 令和5年度 主な実施事業

### ● ICT活用講座「スマホで動画投稿してみませんか」

SNSを活用し特技や趣味を発信して、地域とつながるきっかけを作る支援のための2回連続講座を実施しました。

〈第1回〉SNSの基礎知識

〈第2回〉InShotを使っての動画編集

**開催日** 令和5年9月15日、29日

**参加者数** 延べ20人

**講師名** 山口 良介氏

(NPO法人まちづくりエージェンツ SIDE BEACH CITY. 理事長)

**市民の声** 「独学では習得が難しい内容を、わかりやすく、楽しく教えてもらえた」「わかりやすく説明をしてもらえたので、ためになった。続けていきたいと思った」



ICT活用講座の様子

### ● 旭区生涯学習講座「シニアのためのいきいき未来講座」

未来をいきいきと過ごすことを意識し、楽しくワクワク過ごせるような人とのつながり作りを応援する講座を実施しました。

〈第1回〉人生100年時代の健康生きがいづくり

〈第2回〉身体を動かして健康寿命を延ばそう  
～ポッチャ・ポールウォーキング体験会～

〈第3回〉フレイルとは～心身機能の低下予防～

〈第4回〉老いの身支度「終活」とは

〈第5回〉学びによる生きがい～生涯現役は生涯学習から～

〈第6回〉人生100年時代のシニアライフと社会参加  
～「居場所づくり」と「仲間づくり」を拡げるために～

**開催日** 令和5年5月27日、6月3日、10日、17日、24日、9月23日 (OB会)

**参加者数** 延べ108人

**講師名** 一般社団法人 神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会

**市民の声** 「好きなことを高めたい」「これからの自分を見つめなおす機会になった」



シニアのためのいきいき未来講座の様子

### ● 地域活動支援講座「大人が楽しむ絵本の魅力」

講座後も生涯学習や地域活動に目を向ける機会となる継続的な活動を促すことを目的とした3回連続の絵本の読み語り講座を実施しました。

〈第1・2回〉絵本の読み方や楽しみ方

〈第3回〉おはなし会 (実践編)

**開催日** 令和6年3月1日、8日、15日

**参加者数** 延べ24人

**講師名** 永井 麻子氏

**市民の声** 「実践的でコミュニケーションも取れてよかった」  
「非日常のすてきな時間だった」



絵本の読み語り講座の様子

**磯子区（地域振興課）** 〒235-0016 磯子区磯子 3-5-1 TEL.045-750-2398

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

区民の自主的な学習活動等を通じ、地域活動等がより活性化するための環境づくりを進めます。また、区民に対し多様な学びを通じた地域活動の機会を提供して、学んだ知識・技能・経験を発表する場や、個人・地域活動団体が交流できる場をつくっていきます。

**【令和5年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 「区民のちから」発揮・活用事業（区民活動支援センター実施事業）</b>	
(1) 活動参加促進事業	活動参加のきっかけづくりとなるような講座を開催しました。
(2) 運営支援事業	活動のスキルアップに役立つテーマの講座を開催しました。
<b>2 多文化共生推進事業</b>	庁舎内各窓口における環境整備として、テレビ電話通訳タブレットを区役所窓口等に導入したほか、AI通訳機（ポケトーク）を導入しました。いそご多文化共生ラウンジを拠点として、ラウンジの対応に加え、地域に向いて、自治会町内会や学校と連携し、地域課題の解決や多文化共生の推進を図りました。また、日本語教室支援事業として、日本語教室支援のための講座を実施しました。
<b>3 地域文化活性化事業</b>	
(1) 区民文化活動への支援	区庁舎1階「磯子区民ホールギャラリー」において、区内グループによる作品展示を行いました。
(2) 地域文化振興事業への補助	磯子区文化協会の各々が、いそご芸術文化祭として幅広く区民対象に実施する事業に対し、補助を行いました。
(3) 青少年等文化事業	文化にあふれたまちを目指し、青少年を対象とした文化イベント「ISOGOダンスまつり」を開催しました。
(4) 読書活動推進事業	子どもから大人まで幅広い層に合わせた読書活動を推進するため、講習会等を実施しました。
<b>4 区民スポーツ振興</b>	
(1) スポーツ推進委員支援事業	市から委嘱されたスポーツ推進委員で組織する磯子区スポーツ推進委員連絡協議会の活動を支援しました。
(2) 区民スポーツ振興事業	区内スポーツ振興団体が開催する大会や初心者向け教室等の事業に対し、補助を行いました。
<b>5 青少年育成推進</b>	
(1) 青少年育成活動助成事業	青少年の健全育成を目的とし、体験活動の場又は学習活動の場を提供する事業に対して、支援を行いました。
(2) 学校・家庭・地域連携支援事業	区内で青少年育成協議会が行うパトロールなどの青少年の問題行動防止活動に対して、補助を行いました。また、青少年の健全育成のための取組（学習会、講演会）に対して、補助を行いました。
(3) 青少年指導員協議会事業	青少年の自主的活動とその育成組織活動等、青少年の健全育成のために青少年指導員協議会が区内で行う活動に対して、補助を行いました。
(4) 青少年の地域活動拠点づくり事業	中高生世代を中心とした青少年が気軽に集い、仲間や大人との交流、さまざまな体験や自主的な企画・運営ができる場の運営を支援しました。
<b>6 協働の「地域づくり大学校」事業</b>	次代の地域活動を担う区民と地域活動団体、区職員、区社会福祉協議会職員が「協働による地域づくり」を学び、地域の課題解決や魅力づくりを進める力を養うことを目的とした「いそご地域づくり塾」を実施しました。

## 磯子区 令和5年度 主な実施事業

### ● いそご地域づくり塾「さあ！はじめよう！自分らしく！」

特技や経験を生かして地域活動に取り組みたい方を対象に、NPO法人夢・コミュニティ・ネットワーク、磯子区社会福祉協議会と三者協働で実施しました。

地域活動に活かせる「コミュニケーション」「ファシリテーション」「思いを伝えるプレゼンテーション」の3つの力をグループワークを通して身に着ける講座、ボランティア体験、イベントの企画・実施体験を通して「地域活動の楽しさ」を実感するなど、多彩な内容となりました。講座を通して受講生同士のつながりが深まるとともに、地域活動の身近な相談窓口である区民活動支援センターの職員や地域ケアプラザの職員と関係を築くことができ、各受講生の今後の地域活動の進展に大きな期待ができそうです。

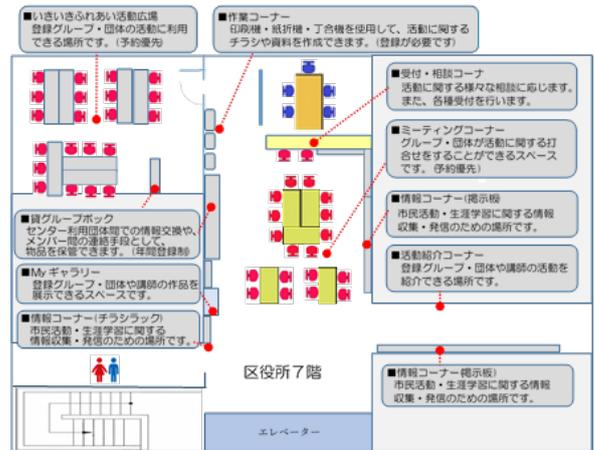
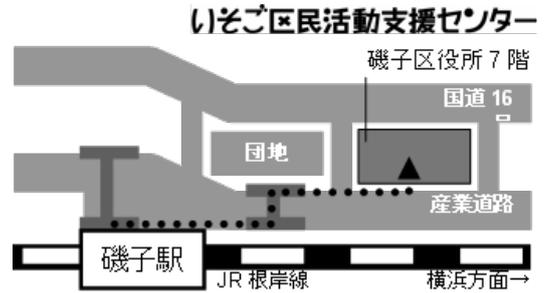


講座の様子

開催日	令和5年10月6日、13日、20日、11月10日、24日
参加者数	17人
講師名	坂本 寿子、時任 和子（NPO 法人夢・コミュニティ・ネットワーク）
市民の声	「色々な方とつながれたこと、とても勉強になった。今後の地域活動にいかしていきたいと思う」 「色々な年代、考えの人と知り合えて良かった。出会いに感謝する」

## いそご区民活動支援センター

住所	磯子区磯子3-5-1 磯子区役所7階
交通	JR 磯子駅 徒歩5分
電話	045-754-2390
FAX	045-759-4116
利用時間	10:00~17:00
休館日	祝日・年末年始



### いそご区民活動支援センターの紹介

いそご区民活動支援センターでは、区内で活動している方&これから活動を始める方を支援しています。

- 市民活動・生涯学習等に関する相談
- 地域ボランティア講師、グループ・団体登録、情報提供
- 機材の貸出し（印刷機、プロジェクター、マイク 等）
- スペースの貸出し
- 講座、交流会の開催 等

### 情報誌『いそつな』の発行（毎月）

いそご区民活動支援センターの活動内容や、グループ・団体の活動情報、区内各施設のイベント情報などを掲載した情報紙『いそつな』を毎月発行しています。



## いそご区民活動支援センター令和5年度 主な実施事業

### ● 地域デビュー講座

#### 「地域活動するためのわたしの魅力アップ講座」

地域活動をはじめるときかけになるよう、自分自身の魅力をアップする講座と、地域活動のヒント学びました。

開催日	令和5年11月～令和6年1月 全5回
参加者数	31人
講師名	大熊 真由美（特定非営利活動法人トータルビューティーカンパニー）
市民の声	「毎回とても楽しみに受講させていただきました。」



講座の様子

### ● スキルアップ講座

#### 「地域をもっと元気に！新しい出会いのためのコミュニケーション」

よりよい地域活動のために大切なコミュニケーション（話し方や伝え方、聞き方）について、テレビ番組の裏側等のお話を交えながら学びました。

開催日	令和5年9月2日
参加者数	29人
講師名	田邊 美樹（株式会社テレビ朝日）
市民の声	「具体的でわかりやすく、自分もやってみようと思わせる内容でよかった。」



講座の様子

#### 「SNS入門講座」～インスタグラムで活動をPRしてみよう～

情報発信力を上げるため、インスタグラムで活動を発信できるように、SNSの概要について学び、アプリをインストールしてアカウント登録を行いました。

開催日	令和6年3月14日
参加者数	19人
講師名	秋本 創（NPO法人埼玉情報センター）
市民の声	「インスタグラムを始めるきっかけになった。」



講座の様子

### ● 交流会

第1部ステージ発表交流会（令和6年2月10日開催）は、素敵な司会進行の中、いそご区民活動支援センターに登録している11団体のパフォーマンス披露と地域デビュー講座の受講生によるプラチナファッションショーを行いました。また、ホールの外では、けん玉のパフォーマンスと体験会も行いました。出演者は日頃の練習の成果を披露し、6名のボランティアと共に作り上げた発表交流会となりました。来場者は延べ約400人。多世代の方が観覧し、応援いただき、多くの方が地域活動に興味を持たれていることを改めて知りました。

第2部交流会（令和6年3月9日開催）は、ファシリテーターを招いて開催しました。いそご区民活動支援センターの登録者や施設関係者、地域団体、更に今年は、地域づくり塾の近況報告会も兼ねていたため、受講生のOB・OGや今年度の受講生など46人の参加がありました。互いの情報活動も盛んに行われ、熱意を強く感じました。多くの方が繋がる機会となり有意義な時間となり、改めて交流会の大切さを感じました。



第1部ステージ発表交流会の様子

**金沢区**（地域振興課区民活動支援担当）〒236-0021 金沢区泥亀2-9-1 TEL.045-788-7806

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

金沢区民活動センターを核として、区民のニーズに応じた多様な活動支援を行うとともに、区民の自発的な活動を応援し、地域が育つ土壌づくりを行います。

**【令和5年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 区民活動支援事業</b>	
(1) 区民活動センター運営	生涯学習・市民活動情報の提供・相談等を通じて、区民の方の自主的な活動の支援を行いました。 また、地域で活動するためのきっかけづくりや活動者相互の交流促進、活動者の支援を目的としたイベントを行いました。
(2) 金沢区つながりステーション事業	コミュニティサロンの相互交流及び情報交換、並びに運営に係る知識及び経験の伝播などにより、区内の地域交流拠点の普及及び活性化を目的として9団体10拠点のコミュニティサロンと協働で活動しました。
(3) 金沢区市民活動サポート補助金	区民の自主的な活動の事業費を補助することで、区民活動団体の成長及び自立の支援を行いました。
<b>2 多文化共生事業</b>	外国につながる区民への支援や様々な交流事業を通じて、外国につながる区民との共生を図るとともに、外国につながる区民が地域の人と助け合うことのできるきっかけづくりを行いました。
<b>3 青少年健全育成事業</b>	
(1) 青少年指導員協議会	青少年指導員の各地区で行うパトロールやイベント等の活動支援を行いました。また、小学生を対象とした磯遊び等のイベント「ジュニアサマー金沢」の実施や、「子供・若者育成支援強調月間」に街頭啓発活動を実施するなどして、青少年健全育成を図りました。
<b>4 地域文化振興事業</b>	
(1) 区民文化祭	区民の方へ文化活動発表の場・芸術鑑賞の場を提供することにより、文化活動の活性化を図りました。
(2) 文化振興事業	金沢区にゆかりのある能楽に触れる機会として、能の公演及び小学生を対象に能講座を実施しました。また、身近に音楽に親しむことや、素晴らしい音楽に触れることを目的に、室内楽コンサートを開催しました。
<b>5 金沢歴史ふれあい事業</b>	
(1) 「むかし体験授業」(訪問歴史授業及び資料館歴史授業)	区内の小学生を対象に、江戸時代から昭和期まで、実際に金沢区の人々のくらしの中で使われてきた生活道具などの民俗資料の実物に触れ、使い方を知ってもらうことを通じて、地域の歴史や文化についての学習を支援しました。
(2) 文化伝承	小学生向けの歴史ツアーを実施しました。区内に古くから残されている貴重な歴史的・文化的遺産に触れる機会となりました。
<b>6 スポーツ推進委員事業</b>	
(1) スポーツ推進委員連絡協議会	成人ソフトボール大会等の開催により、日頃のスポーツ活動の成果を発揮する場を提供し、スポーツの普及・発展に寄与しました。また、世界トライアスロン横浜大会、横浜マラソンなど、本市にて開催された大規模スポーツイベントの開催支援を行いました。

## 金沢区 令和5年度 主な実施事業

### ● ハマの JACK 室内楽コンサート

区役所隣接の金沢公会堂には、金沢区制 70 周年を記念して区民から寄贈されたグランドピアノがあります。このピアノを活用し、区民が身近に音楽に親しむことや、素晴らしい音楽に触れることを目的としたコンサートを、対象年齢別に 2 部制で実施しました。第 1 部は子ども向けのプログラムで朗読と合唱を交えた絵本朗読コンサートで盛り上がり、第 2 部はソリストを迎え、ピアノ協奏曲の美しい音色に酔いしれました。

演奏者によるわかりやすい曲の解説もあり、音楽ファンだけでなく、日頃、音楽に触れる機会の少ない方からも大好評でした。

**開催日** 令和5年12月16日

**参加者数** 約 800 人

**市民の声** 「無料なのにクオリティが高い。音楽の素晴らしさに出会えて、とても良い機会だった」(小学生の保護者)  
「身近な会場で本格的なクラシック音楽が聴けるのは大変ありがたい」(大人)



上：コンサートのチラシ  
下：コンサート

### ● いざ金沢！鎌倉時代をめぐる小学生親子ウォーキングツアー

金沢区の小学生に金沢区の歴史に興味を持ってもらい、地域に対する愛着を深めることを目的として、鎌倉時代にゆかりのある歴史スポットを保護者と巡るウォーキングツアーを実施しました。当日は、クイズを交えて楽しく史跡を巡りながら、シティガイド協会のガイドを熱心に聞き入る姿が見られました。

**開催日** 令和6年3月17日

**参加者数** 11 人

**市民の声** 「金沢区の歴史を自分の足で巡るととても良い機会になった」(保護者)  
「クイズが面白くて、歴史に興味があった」(小学生)



ウォーキングツアーの様子

### ● 金沢区第 51 回ロードレース大会・第 30 回小学生駅伝大会

区内小・中学生をはじめとする区民の参加による「区民の大会」として地域のつながりを築き、次の世代に伝承していくことを目的とし、開催しました。今年度は 4 年ぶりに小学生駅伝大会を開催するなど、大いに盛り上がりを見せました。

**開催日** 令和6年2月23日

**参加者数** 761 人(うち小・中学生 523 名)

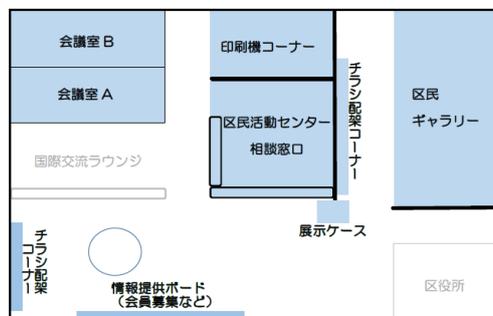
**市民の声** 「初参加でしたが、とても良い大会でした」



レースの様子

## 金沢区民活動センター ゆめかもん

住所	金沢区泥亀2-9-1 金沢区役所2階
交通	京浜急行 金沢文庫駅 徒歩 11分 京浜急行・シーサイドライン 金沢八景駅 徒歩 13分
電話	045-788-7803
FAX	045-789-2147
利用時間	8:45~17:00
休館日	第1日曜、年末年始・祝日 (祝日が土、日曜日と重なる場合は除く)



### センターの特長

金沢区は、歴史的遺産、近代的施設などに恵まれた多様性に富む地域です。また、海と山、それを結ぶ川と自然環境にも恵まれています。

歴史ある古い土地柄であることから、区民活動センターには歴史や自然に関する活動団体の登録が多くあり、利用者は比較的中高齢者が多くみられます。センターとしてはその活動支援とともに、若い世代に向けたイベントや講座も実施し、幅広い世代の利用と支援を目指して事業を行っています。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

- 生涯学習・市民活動に関する情報提供や、地域で活動する団体及び様々な特技や技能を持つ個人の登録制度（登録団体・金沢区「街の先生」）を活用したコーディネートを行っています。

### 機材の貸出・場の提供

- 登録者・登録団体へ会議室（定員 22 名）や印刷機・プロジェクターなど、設備・機材の貸出を行っています。
- 区民ギャラリー・展示ケースでは、作品等を展示することができます。

### 情報発信

- 情報紙「ゆめかもんニュース」では、自主企画事業の情報発信、登録団体の事業紹介や会員募集など、生涯学習・市民活動に関する情報を隔月で発信しています。
- 広報よこはま金沢区版は、区民ギャラリーや自主企画事業の情報を発信しています。

## 金沢区民活動センター ゆめかもん 令和5年度 主な実施事業

### ● 見に来て身になる！ミニ体験講座

登録団体・「街の先生」自ら講座を組み立て、全29講座を実施しました。講座実施が初めてでも、会場提供施設や区民活動センタースタッフのサポートのもと、講座を“ミニ体験”し、活動の幅を広げることができました。会場提供をしてくださった区民利用施設にとっては新たなジャンルの自主企画事業につながり、区民にとっても市民活動・生涯学習活動を始めのきっかけとなるなど、様々な“ミニ体験”を生み出すきっかけとなっています。

**開催日** 令和5年9月2日～9月29日

**参加者数** 講師：「街の先生」23人、登録団体6団体  
会場提供区民利用施設：12施設  
受講者数：301人

**参加者の声** 「初めての講座で不安でしたが、担当の方も相談しやすく、不安なくできました」（講師）  
「楽しかった。別の講座にも参加してみたい」（受講者）



見に来て身になる！ミニ体験講座の様子

### ● つながりステーション事業「金沢区コミュニティサロン連絡会」

協働契約（つながりステーション）で結ばれたコミュニティサロンと区役所が連絡会を結成し、地域をもっと明るく、もっと元気にするために連携して活動しています。

定期的に行われる連絡会では、サロン間の相互交流及び情報交換、運営に係る知識及び経験の伝播などが行われています。

令和5年度は事業開始10周年を迎え、区民まつりでの事業PRに加え、以下のイベントを実施しました。

#### ● コミュニティサロンの視察会の開催

持続的な運営をしていくためのヒントを得るために、他区サロンの視察会を開催しました。サロン間の交流も深まりました。

#### ● 産学官連携イベント「Aozora Factory」への参加

手工芸ワークショップを開催し、幅広い世代にPRをしました。

#### ● 10周年記念スタンプラリーの開催

サロンデビューのきっかけづくりを提供しました。

**開催日** 令和5年4月・6月・9月・12月・2月（連絡会）  
令和5年10月21日（金沢まつり いぎいきフェスタ）  
令和5年10月26日（サロン視察会）

**参加団体（連絡会）** 9拠点  
（さくら茶屋にししば／富岡サロン ジュピのえんがわ／もりのお茶の間／みんなの交流スペースむつら（六浦）／Welcafe／みんなの居場所 結／コミュニティサロン ほっこり／釜利谷ふれあいカフェ／こずみの ANNEX）



「金沢まつり いぎいきフェスタ」出店の様子



「Aozora Factory」ワークショップの様子

**港北区（地域振興課）** 〒222-0032 港北区大豆戸町 26-1 Tel.045-540-2238～2242

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

区民の幅広い学習ニーズに応じた生涯学習や青少年育成、スポーツや文化・芸術等の事業を、区民と協働して実施することにより、区民が楽しみながら学び、地域に親しむ機会や交流する場を提供し、区民の自立的・自発的な学習活動を支援します。

**【令和5年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 区民活動支援事業</b>	
(1) 区民活動支援センター事業	区民活動相談・学習相談・情報提供・機材の貸出など区民の自主的な学習活動を支援しました。
(2) まちの先生	地域での学びあいの活動を推進するため、特技や知識を生かして指導するボランティア「まちの先生」、グループ・施設とのコーディネートを行い、「つながるカフェ」「居場所交流会」「施設間連携会議」を開催しました。地域の歴史等を学ぶ「港北地域学」を開催しました。
(3) 区民活動支援センター情報誌「楽遊学」の発行	区民の自主的な活動も含め、身近なところで参加できる講座・スポーツ・サークル活動等を掲載した情報誌を年6回発行しました。（区ホームページに掲載）
<b>2 読書活動推進事業</b>	
(1) みんなで遊ぼう本とであおう事業	小学生対象の紙芝居制作講座を開催しました。「秋のヨコアrikunまつり」で各種図書展示や紙芝居制作講座参加者・区内活動団体による紙芝居上演などを実施しました。ブックガイド「おひぎにだっこで楽しむ絵本」を戸籍課窓口や乳幼児健診会場にて配布しました。
(2) 読書情報発信事業	日吉図書取次所「日吉の本だな」で図書企画展示や図書館カード出張登録会、区民活動支援センター出張相談会や「まちの先生」の朗読会等を実施しました。区内図書貸出施設や蔵書等に関する情報を集約し、区ウェブサイト等で発信しました。
(3) 読書団体連携事業	読書活動推進関係機関連絡会（小・中学校、保育園、地区センター等）を開催し取組の共有等を行いました。読み聞かせ活動団体等を対象に交流会を実施しました。読書活動推進月間中に区内施設等で開催の読書関連行事をまとめたイベントカレンダーを区ウェブサイトに掲載しました。
<b>3 青少年活動支援事業</b>	
(1) ベットボトルロケット大会	小学生を対象に第26回ベットボトルロケット大会の開催を通じて、地域や友達、家族のふれあいを深める場を提供するとともに、子どもたちの豊かな情操と優れた創造力を育みました。
(2) 青少年指導員事業	夜間パトロールや啓発キャンペーン等を通して社会環境の健全化を図りました。
<b>4 地域スポーツ推進事業</b>	
(1) スポーツ活動団体への補助事業	区内のスポーツ活動団体を支援し、地域スポーツの振興を図りました。
(2) 港北駅伝大会実行委員会への補助事業	港北駅伝大会実行委員会を支援し、地域における世代間交流の促進、中高生の体育の向上、地域スポーツの振興を図りました。
(3) 大学とのスポーツ連携事業	慶應義塾大学と連携して、小学校タグラグビー授業へのサポート講師派遣や、ラグビー・スポーツ体験会を実施しました。
(4) スポーツ推進委員事業	地域でのグラウンドゴルフ大会やペタンク大会等、スポーツ活動を支援しました。
<b>5 芸術文化振興事業（港北芸術祭）</b>	
(1) 鑑賞型事業	区民に身近な場所で良質な芸術文化に接する機会を提供するため、朗読劇及びパロック音楽コンサートの有料公演を実施しました。
(2) 参加型事業	区民が日頃の活動の成果を披露する場として、港北三曲会演奏会や港北美術展を、また区民の体験の場として箏や尺八、書道、オーケストラの体験教室を開催しました。
(3) 文化団体の支援	文化団体に共催・後援・広報協力等の支援をしました。
<b>6 港北国際交流ラウンジ運営委託</b>	外国人への相談対応や情報提供を行うとともに、通訳ボランティア派遣や日本語教室、外国人と日本人の交流の場の提供、広報紙の発行などを実施しました。またラウンジの一大イベントである「ワクワクまつり」の開催等を通じて、区民の国際理解の促進に取り組みました。
<b>7 わがまち港北映像ライブラリ事業</b>	市民協働事業により、港北区の歴史等に関する映像の制作や、区の歴史や見どころなどの映像をウェブサイト「港北映像ライブラリ」で配信しました。
<b>8 港北区元気な地域づくり推進事業</b>	
(1) 地域ガイド活動支援事業	区が養成したガイドをメンバーとする、港北ボランティアガイドにより、企画講座・ガイドツアーを実施しました。

## 港北区 令和5年度 主な実施事業

### ● 芸術文化振興事業（港北芸術祭） 参加型事業

区民が日頃の活動の成果を披露する場として、港北三曲会演奏会や港北美術展を、また区民の体験の場として箏や尺八、書道、オーケストラの体験教室を開催しました。

#### 書道体験教室 筆文字で遊ぼう！

開催日	令和5年12月23日
参加者数	7人
内容	書道のワークショップ
市民の声	「1時間余りの間にも、子どもが成長していく姿がよく分かりました」 「学校の授業だけでは、筆の使い方も丁寧には教えてもらえないようなので、参加できてよかったです」



書道体験教室の様子

#### オーケストラ体験教室

開催日	令和6年3月9日
参加者数	28人
内容	港北区民交響楽団とオーケストラで演奏をする体験教室（楽器経験者対象）
市民の声	「とても楽しかったです。団員の方が丁寧に教えてくださり、楽しく練習ができました。指揮の先生のご指導も勉強になりました」 「ずっと挑戦したかったオーケストラに気軽に参加できる機会をありがとうございます。今後も続けていただけると嬉しいです」



オーケストラ体験教室の様子

### ● 大学とのスポーツ連携事業

大学ラグビーのルーツ校である慶應義塾大学の蹴球部（ラグビー部）と連携して、小学生を対象に、ラグビー競技やスポーツに親しんでもらうイベント「ラグビー・スポーツ体験会」を開催しました。参加者は元気いっぱい楽しんで身体を動かすコツなど学ぶことができました。

開催日	令和5年7月1日 及び 令和5年10月21日
参加者数	69人（延べ人数）
内容	ラグビー体験・スポーツ体験
市民の声	「こどもが楽しみながらも頑張る姿を見ることができ、良かったです。次回もぜひ申込みしたいです。」 「居住区にある大学でこのようなイベントに参加でき、貴重な体験ができました」



## 港北区区民活動支援センター

住所	港北区大豆戸町 26-1 港北区役所 4階
交通	東急東横線大倉山駅 徒歩 7分
電話	045-540-2246
FAX	045-540-2246
利用時間	8:45~17:00
休館日	土日・祝日・年末年始



### 何かを始めたい、団体活動を活性化させたい等のご相談

市民活動、生涯学習、ボランティア、グループ・団体活動に必要な情報の提供や相談、人と人、地域とのつながりづくりのコーディネートをします。

### 活動PRや講座イベント等のチラシを配架

活動団体に関すること、区民利用施設のイベントやまちの情報、グループ団体のイベント、会員募集など様々なチラシをご自由にご覧いただけます。掲示もしています。

### 活動場所や印刷機、紙折り機のご提供

グループの打合せや会議にご利用いただける会議室や交流コーナーを活動の場として提供しています。活動に必要な物品の保管に利用できる情報交換ボックス、印刷機、紙折り機のある作業コーナーも設置しています。

### 「まちの先生」の登録と紹介

専門知識や特技を活かすボランティアを「港北区まちの先生」として登録していただき（令和5年度登録者：133人）、地域活動やサークル活動の講師としてご紹介。共に学び合う環境づくりをサポートしています。

### 港北区グループ・団体の紹介

主に港北区内の公共施設を活動場所として、さまざまな分野の市民活動を行っているグループや団体を、活動を求めている方へ紹介し、また各グループの相互交流、情報交換などにご活用いただいています。

### 機材・布おもちゃ・港北昔ばなし紙芝居の無料貸出

グループ・団体活動に必要な物品を貸出しています。

### 活動をつなぐ情報誌「楽遊学」の発行

区内の「活動」をつなぐ情報誌『楽遊学』を隔月で発行。地域で活動する団体の紹介や、わがまち港北スポット（区民利用施設）、区内・周辺のイベント情報、グループ団体からの会員募集など、団体のイベント広報や会員募集にも役立っています。

発行頻度	年6回
発行部数	2500部
配布先	区役所、区民利用施設、区内コミュニティカフェ、鉄道駅、区内市立小中学校



「楽遊学」

## 港北区区民活動支援センター 令和5年度 主な実施事業

### 港北地域学

「港北区」の成り立ちや歴史・文化・特性など様々な学ぶ講座を開催し地域への愛着や課題の発見などを目指し開催しました。

第1回「もっと知りたい！港北野菜のこと」～地産地消の達人から学ぶ～

**開催日** 令和5年11月6日  
**参加者数** 26人  
**講師名** 齊藤 良治氏(野菜レストランさいとう シェフ)  
**市民の声** 「シェフの野菜への愛情、かかわり方に感銘した」



第2回「新横浜の過去・現在・未来」～新横浜駅開業60周年の軌跡～

**開催日** 令和5年12月11日  
**参加者数** 54人  
**講師名** 金子 清隆氏、白井 義幸氏、岩岡 洋志氏  
**市民の声** 「古き良き新横浜の変遷がとても懐かしく感動した」



第3回 洪水から街を守る「鶴見川流域マスタープランとは」

**開催日** 令和6年1月22日  
**参加者数** 19人  
**講師名** 小林 範和氏(鶴見川流域ネットワークング)  
**市民の声** 「座学と鶴見川多目的遊水地の見学もできて良かった」



第4回「港北区の疑問に答えます！」～港北区のことをもっと知ろう～

**開催日** 令和6年2月20日  
**参加者数** 32人  
**講師名** 平井 誠二氏(大倉精神文化研究所 所長)  
**市民の声** 「港北区のことを多方面に渡って知ることができた」

### つながるカフェ

地域で活動している団体向けに「学生と地域をつなぐ場づくり」を実施。活動団体と学生との交流会も実施しました。

**開催日** 令和6年1月31日  
**参加者数** 23人  
**講師名** 高城 宏之氏(特定非営利活動法人 アクションポート横浜)  
**市民の声** 「学生と話すきっかけができ、活動のヒントになった」



### 活動する人のための ICT 講座 (LINE 活用講座／Instagram 利用講座)

活動団体の情報発信や情報共有、他の団体とのつながりづくりを進められるよう、また団体のデジタル活用に、ICT講座を実施しました。

**開催日** 令和5年12月15日 (LINE) / 21日 (Instagram)  
**参加者数** 12人  
**講師名** 山口 良介氏 (まちづくりエージェンツ SIDE BEACH CITY.)  
**市民の声** 「受講した内容を今後の活動に活かそう」



**緑区（地域振興課生涯学習支援係）** 〒226-0013 緑区寺山町 118 TEL.045-930-2238

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

区民が主役となって行う、スポーツ振興、青少年健全育成、芸術・文化分野の活動を支援します。  
また、市民活動パワーアップ支援事業では、生涯学習や市民活動団体の代表者からなる「緑区市民活動支援センター運営委員会」の専門部会とみどりーむネクストが中心となり、生涯学習や地域活動への参加のきっかけとなる講座などを企画・実施しています。

**【令和5年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 市民活動パワーアップ支援事業</b>	
(1) 生涯学級事業	市民が5回程度の連続講座などを企画・運営することにより、グループ活動のノウハウを学んだり地域で仲間づくりを進めたりする事業を実施しました。
(2) 生涯学習人材バンク事業	まちのボランティア講師「ちょっと先生」の登録・紹介、地域イベントでの人的コーディネート等の支援を行いました。
(3) 市民活動交流事業	地域で行われている公益的活動を周知し、地域活動の担い手を増やすために、活動発表や意見交換の場として「みどりーむまつり」、「みどり市民活動交流会」などで交流を促進しました。コロナ禍で始めたオンラインを併用して「Open!みどりーむ」を開催しました。
(4) 多文化共生事業	多様な文化が共生するまちを目指して、「みどり国際交流ラウンジ」で日本語教室や交流イベント等を開催しました。
(5) 区民との協働によるIT普及事業	ボランティア団体との協働によりIT講習会の実施及びパソコン常設相談コーナーの運営を行いました。
<b>2 青少年地域サポート事業</b>	
(1) 緑区青少年活動事業	緑区の青少年健全育成にかかわる活動を支援し、効果的に推進することを目的として対象団体に補助金を交付しました。また、東京工業大学と連携して小・中学生向け科学実験教室を実施しました。さらに区主催の新規イベントとして、青少年向け自然体験講座「緑区は昆虫すごいよ！」を実施しました。
(2) 青少年指導員事業	青少年指導員の活動を支援しました。
<b>3 スポーツ振興事業</b>	
(1) スポーツ振興事業	地域のスポーツ団体が協力して実施するランニング大会や、区民がトップアスリートを身近に感じる機会としてプロスポーツ観戦事業を実施しました。
(2) スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員の活動を支援しました。
(3) スポーツ協会への補助事業	加盟している種目別14競技団体等の支援を通して、スポーツ振興を図りました。
(4) みどりスポーツフェスティバル2023	地域のスポーツ団体が協力し、世代を問わず気軽に参加できるスポーツの体験イベントを開催しました。
<b>4 緑・芸術文化事業</b>	
(1) 緑・芸術文化活動支援事業	緑・芸術文化活動支援事業の対象となるイベントを募集し、事業のPRや経費の一部助成等の支援を行いました。また、区庁舎を活用した文化振興として、文化サークルによる展覧会「サークルミニギャラリー」を実施するとともに、トイピアノ・ハンドベルなど様々なジャンルの「お昼のロビーコンサート」を開催しました。
(2) 交流と人材育成事業	文化活動をする団体に対し発表と交流の機会を提供するため「提案型ロビーイベント」を募集し、区庁舎でイベントを実施しました。また、若年層の文化芸術に対する興味・関心を高めて裾野を広げるため、未就学児向け文化芸術体験ワークショップを実施しました。
<b>5 「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」に基づく事業</b>	中学生が読書に親しむきっかけ作りとして、青少年向け読書啓発事業「中学生選抜！私の推し本」を実施し、協力校の生徒から図書を推薦してもらい、推薦用紙を区役所や図書館で展示し、人気上位作品をポスター形式にして掲出しました。また、横浜創英大学と協働で司書による読み聞かせ講座、大学生によるおはなし会を実施しました。

## 緑区 令和5年度 主な実施事業

### ● 区内大学等と連携した青少年向け体験講座事業

#### 「おもしろ科学実験教室 2024」

科学技術分野において高度な研究を行っている東京工業大学と連携し、小・中学生向けの科学実験教室を実施しました。

開催日	令和6年2月17日
会場	長津田地区センター
テーマ	小学生の部「身のまわりにひそむデンプンと酵素のはたらき～ヨウ素デンプン反応～」 中学生の部「身のまわりの発光現象～生物発光と化学発光～」
参加者数	小学生14人、中学生7人
講師	東京工業大学 生命理工学院の学生（大学公認サークル Bio Creative Staff 所属）
市民の声	「いつもと少し違った実験で面白かったです。いろいろな科学ワードが出てきて、とても参考になりました」



科学実験の様子（小学生の部）

### ● 青少年向け自然体験講座

#### 「緑区は昆虫すごいよ！」

身近な地域における青少年向けの体験活動・イベントを区が企画して実施しました。

開催日	令和5年7月31日
会場	いはる里山交流センター
参加者数	小学生14人 保護者等含め計27人参加
講師	公益財団法人横浜市緑の協会 こども植物園ウエルカムセンター専門員 梅田 孝
市民の声	「いろいろな虫と出会えて楽しかった」 「捕まえた虫の名前を教えてもらえた」



イベント当日の様子

### ● 文化芸術体験ワークショップ

#### 「えのぐとクレヨンでおもいきりあそぼう！」

文化芸術に身近に触れてもらうため、緑区内の未就学児（3～6歳）を対象に、ダンボールをキャンバスに、絵を描いたり色を塗ったり自由な発想で楽しむアート体験ワークショップを実施しました。

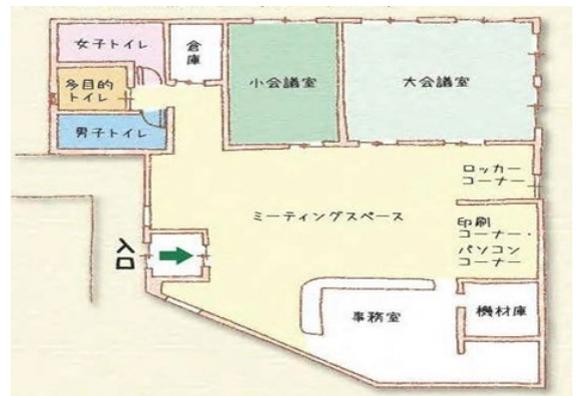
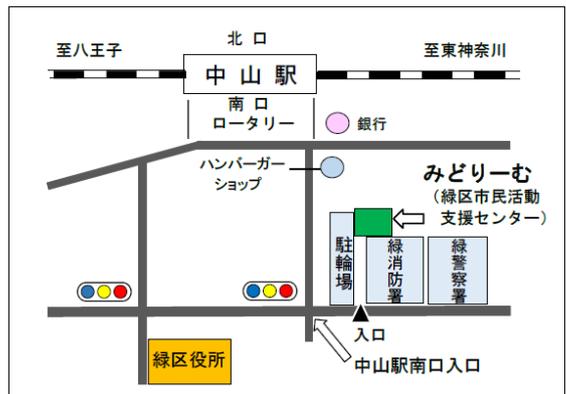
開催日	令和6年3月16日
参加者数	未就学児10人（8家族）
市民の声	「大好きなことが全部できたのがうれしかった」 「家ではできない、大きな作品を体験できてよかった」



ワークショップの様子

## 緑区市民活動支援センター みどリーむ

住所	緑区中山4-36-20
交通	JR・市営地下鉄グリーンライン中山駅南口 徒歩7分
電話	045-938-0631
FAX	045-939-5401
利用時間	月曜～土曜 9:00～21:00 日曜・祝日 9:00～17:00
休館日	毎月第2月曜（祝日の場合は翌日）・年末年始



### みどリーむの特長

みどリーむの運営は、運営委員会と緑区役所との協働で行っています。運営委員会は、生涯学習や市民活動のきっかけづくりや楽しさを伝えるための講座やイベント、交流事業等を企画実施しています。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

生涯学習・市民活動の情報を集め、相談者へ情報の提供を行っています。

### 情報発信・収集

登録団体の活動内容やメンバー募集等の情報提供、広報誌「みどりのなかま」とホームページで実施事業をお知らせしています。

また、運営委員会がブログ、YouTube 公式チャンネル、Facebook、Instagram を活用して講座やイベントの様子などを配信しています。

### 人材の発掘・育成・活用

仕事や趣味等で培った知識や経験・特技などを活かして、地域の様々な場面でボランティアとして活動する「人材バンク“ちょっと先生”」の登録や紹介（コーディネート）を行っています。

### 場の提供・機材の貸出

会議室（定員 24、42 人）2 室、ミーティングスペース（定員 40 人）で会議や講座開催ができます。登録申請によりプロジェクターなどの館外貸出も行っています。

## 緑区市民活動支援センター みどリーむ 令和5年度 主な実施事業

### ● みどり市民活動交流会

みどリーむまつり2024に於いて市民活動を行っている団体が活動発表を行いました。活動を始めたきっかけや地域活動の魅力語り合いました。

**テーマ** 市民活動って何？と思っている人や、現在活動中の人も聞いてもらいたい活動者の話

**開催日** 令和6年3月2日

**参加者数** 約60人

**市民の声** 「活動発表の中身が濃く、興味がわきました」



団体の発表後、来場者と意見交換をする様子

### ● みどリーむまつり2024

みどリーむに登録している団体・ちょっと先生が、活動紹介、体験講座、パネル展示などを行いました。また、会場の様子をYouTubeで配信しました。

**テーマ** 地域で活動する人と出会う、つながれる

**開催日** 令和6年3月2日、3日

**参加者数** 約970人

**市民の声** 「緑区で行われている様々な活動について知ることができました」



活動者が来場者に活動の様子を紹介します

### ● 生涯学級講座

「横浜線ものがたり」：明治5年、学制公布から150年の節目に区内の小学校や跡地を巡り、学校と地域の歴史を学びました。

**テーマ** 小学校の生い立ちとその変遷について調べ、現地をたどり周辺の歴史と文化を知り、それぞれの町の魅力を探す。

**開催日** 令和5年4月8日～6月23日 全6回

**参加者数** 19人

**市民の声** 「小学校とその周辺にフォーカスして近代史に興味を持つきっかけとなる良い企画だと思います」



中山小学校発祥の地にある碑を訪ねる  
(大蔵寺)

「子育て講座」：親子で一緒に学び、お互いに育ち合うことを目的に、低学年と高学年に分けて性について学びました。

**テーマ** 保護者も子どもとの向き合い方に迷いが多い性について、家庭で話し合うきっかけをつくる。

**開催日** 令和6年2月3日、2月10日

**参加者数** 小学校低学年編 45人 高学年編 31人

**市民の声** 「子どもに性の話をしっかり伝える大切さを感じながら、どう伝えて良いのか分からなかったのが、今回のように親子で聞ける機会がありました」



講座はオンライン配信されました。写真は会場参加者の様子

**青葉区**（地域振興課文化・コミュニティ係）〒225-0024 青葉区市ケ尾町 31-4 TEL.045-978-2295

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

青葉区では、ボランティア、市民活動、文化・芸術活動などに自発的に取り組む区民が多く、生涯学習へのニーズも多種多様です。これに応えるため、企画運営に区民が関わり、区民同士が交流しながら、主体的に学習活動に取り組めるように支援し、自主活動へ発展することを目標として事業を実施しています。

**【令和5年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 生涯学習・区民活動支援事業</b>	
(1) まちの担い手デビュー講座	地域課題について意見交換しながら、仲間づくり及び地域活動を行うための企画やノウハウを学ぶ講座を開催しました。
(2) 区民企画運営講座	まちの担い手デビュー講座受講生が団体を構成し、補助金を受けて事業の企画・運営を行いました。3団体が立ち上がり、前年度からの活動継続2団体を含め、計5講座が開催されました。
(3) 区民活動支援センター事業	市民活動や生涯学習を総合的に支援するため、相談・コーディネートや情報発信のほか、講座や交流イベント等を通じて、地域のつながりづくりを推進する事業を実施しました。
<b>2 国際交流・多文化共生事業</b>	
(1) 国際交流ラウンジ運営委託	青葉国際交流ラウンジを運営し、外国人市民に対して、生活情報の提供や、日本語教室の実施等を行いました。
<b>3 スポーツ振興事業</b>	
(1) スポーツ推進委員活動事業	スポーツ推進委員連絡協議会の事務局としてスポーツ推進委員の活動を支援し、協力しました。
(2) スポーツ振興イベント事業	区民の誰もが気軽に楽しめるスポーツイベントとして、マラソン大会を開催しました。
(3) スポーツ協会事業	スポーツ協会の事務局と協力して、地域スポーツの振興や、加盟スポーツ団体との連絡・調整を行いました。
<b>4 文化・芸術関係事業</b>	
(1) 青葉区民芸術祭事業	区民の企画・運営による各芸術分野（※）の展示や発表を行いました。 （※絵画、書道、文芸、華道、写真、美術工芸、茶道、コーラス、器楽、芸能）
(2) あおば音楽ひろば事業	区役所1階でお昼のコンサートを開催しました。
(3) 青葉区シニアコンサート事業	NPO法人との共催により、感染予防対策をとり高齢者の生きがいづくりを目的とした本格的なコンサートを開催しました。
(4) あおば美術公募展事業	区民の芸術文化の振興を図るため、区民からなる実行委員会や運営サポーター、大学などと協働して、絵画作品の公募展を開催しました。
(5) 郷土の歴史を未来に生かす事業	ふるさとである青葉区に理解と愛着を深めていただくため、歴史講座や歴史探訪講座等を行いました。また、区制30周年を記念して、地域史研究者や郷土史グループとともに編集委員会を発足し、歴史ガイドブックの版下データを作成しました。

## 青葉区 令和5年度 主な実施事業

### ● まちの担い手デビュー講座

受講者同士で地域における課題を考え、仲間とともに地域で活動していくために必要な知識とノウハウを習得することを目的に講座を開催しました。

開催日	令和5年5月～7月（全5回）
参加者数	延べ79人
講師名	時任 和子（NPO 法人夢・コミュニティ・ネットワーク事務局長）



まちの担い手デビュー講座の様子

### ● 区民企画運営講座

「まちの担い手デビュー講座」の受講生が、共通のテーマで仲間を作り、自ら企画・運営する区民企画講座を実施しました。

令和5年度は5団体・5講座を実施しました。

#### 「あおばを愛する人と、青葉の魅力を探ろう！！」

区内の魅力を発信している活動を学び、歩いて、一緒に「青葉愛」を通じて受講者同士で交流し、つながりました。

開催日	令和5年11月～12月（全3回）
参加者数	延べ40人



#### 「こども応援でつなげよう、つながろう、今、私にできること」

子供を応援する地域の活動を知り、理解することで、自分にできることを考えるきっかけを創出しました。

開催日	令和6年1月～年2月（全3回）
参加者数	延べ46人



#### 「発声から学ぶ健康仲間づくり講座

世代を超えて「明日があるさ」を歌おう！！

歌を合唱することを通じて基本的な発声方法を学び、健康をキーワードとした仲間をつくる講座を開催しました。

開催日	令和5年12月（全3回）
参加者数	延べ91人



区民企画運営講座の様子

#### 「区民企画活動交流会」

区民自ら企画・運営した区民企画講座について、5講座の運営委員による発表を通じて、地域活動に興味のある区民との交流会を開催しました。

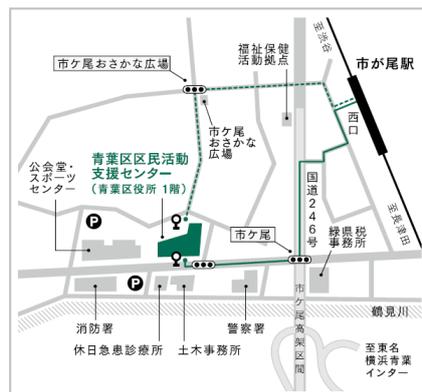
開催日	令和6年3月7日
参加者数	延べ33人



区民企画活動交流会の様子

## 青葉区区民活動支援センター

住 所	青葉区市ケ尾町 31-4
交 通	東急田園都市線市が尾駅 徒歩 8分
電 話	045-978-3327
F A X	045-972-6311
利用時間	月曜～金曜 8:45～17:00 第2・4土曜 9:00～12:00
休 館 日	日曜、祝日、年末年始、第2・4以外の土曜



### センターの特長

青葉区区民活動支援センターは、活動を活性化するためのお手伝いや、さまざまな人や団体、活動をつなぐコーディネート、これから何かを始めたい人の相談を受けています。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

- 「まち活コーディネーター」が、青葉のまちで生き生きと活動するあなたを応援します。活動のきっかけが欲しい、活動を活性化したいなどお気軽にご相談ができます。

### 情報収集

- 団体活動やイベントのチラシ等の配架や、月刊情報誌「Info まち活」を発行しています。まちの情報等、いろいろな資料が閲覧できます。

### 場の提供・機材の貸出

- ミーティングコーナー：市民活動・生涯学習活動の打合せなどに利用できます。
- 作業コーナー：印刷機（有料・要予約）、紙折り機、裁断機等が利用できます。
- 貸しロッカー・連絡ボックス：活動団体の資料の保管等に利用できます。（要団体登録）
- まち活ギャラリー：登録団体、まち活パートナーズ等の創造的、公益的な活動の発表ができます。
- 貸出機材：マイクセット、プロジェクター、スクリーン、CD ラジカセ、紙芝居台、パラバルーン、ハンズフリー拡声器、クリップボード、照明機器、ポップスタンド、電子ピアノ（要団体登録）

## 青葉区区民活動支援センター 令和5年度 主な実施事業

### ● まち活カフェ

「まち活カフェ」は、テーマに沿って地域で活動しているゲストスピーカーのお話を聞きながら学び、交流する場です。令和5年度は全2回を開催し、参加者同士の情報交換の中で、新たなつながりを創出しました。

#### 日本の文化「和菓子の魅力」

開催日	令和5年6月15日
参加者数	24人
ゲストスピーカー	NPO法人はんなり和菓子ラボ 理事長 南條 敦子（登録団体）



まち活カフェの様子

### ● まち活パートナーズトライアル Week

令和4年度に「まち活パートナーズガイド」を改訂したことを契機として、新規登録された「まち活パートナーズ」の活動発表の場として開催しました。区民の皆様にも「まち活パートナーズ」の活動をPRすることができ、参加した「まち活パートナーズ」同士の交流にもつながりました。

開催日	令和5年7月18日～21日
参加件数	13件（まち活パートナーズ）
区民の声	「次回の開催も楽しみにしています」



まち活パートナーズトライアル Weekの様子  
※上：パフォーマンス、下：体験コーナー

### ● 市民活動支援講座

#### スマホ・サポーター養成講座（全4回）

地域活動におけるICTの利活用が求められる中、区民のデジタル活用を支援するため、主にスマートフォンにおけるICTサポートのボランティア育成を目的に開催しました。

開催日	令和5年5月27日、6月10日、24日、7月8日
参加者数	延べ85人
講師名	秋本 創（特定非営利活動法人埼玉情報センター 事務局次長）



スマホ・サポーター養成講座の様子

#### 地域活動のためのスマホ相談会・スマホ相談会

「スマホ・サポーター養成講座」の講座修了生が発足した事後グループ「青葉スマホ・サポーター」による相談会を開催しました。区社会福祉協議会や区内区民利用施設等からも相談会開催ニーズが多く寄せられており、発足後間もないにも関わらず、当センターの枠にとどまらない活躍につながりました。

開催日	令和5年9月9日・11月11日・12月9日・1月13日
参加者数	延べ26人
講師名	青葉スマホ・サポーター（まち活パートナーズ）



スマホ相談会の様子

**都筑区（地域振興課区民活動係）** 〒224-0032 都筑区茅ヶ崎中央 32-1 TEL.045-948-2236

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

区民の自主的な学習活動や市民活動の振興を図るため、情報提供や活動の場の提供、活動に関する相談・コーディネートを行うとともに、活動成果の発表・交流の場を提供します。

**【令和5年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 市民活動・生涯学習支援</b>	
(1) 区民活動センター事業	市民活動や生涯学習の相談窓口、情報提供、機材貸出し、ミーティングコーナーの提供、人材バンク制度などにより、市民活動・生涯学習全般の支援を行いました。
(2) 大人の部活動	令和4年度に結成した3団体が区民活動センターの支援のもと、活動を始めました。
(3) 区民活動補助事業	自主的かつ主体的に行う公益性のある事業に補助を実施しました。
(4) 緑ジンミーティング	区内で地域活動をしている方に向けて、活動する上で必要な知識やノウハウについて学ぶ講座を実施し、団体同士での交流を図りました。
(5) つづき人交流フェスタ	区内の市民活動団体・グループが活動内容を紹介して区民活動の楽しさを広め、ネットワークを広げるイベントを開催しました。
(6) プロジェクト講座	自分の生き方を考え、活躍できるまちとなるように、一般募集した運営委員による講座を実施し、次年度の講座の担い手を発掘しました。
(7) 緑ジンWEB版ライター	都筑区民活動センターのホームページに、令和4年度に「市民ライター講座」を受講した方が都筑区の市民団体や施設を紹介する記事を作成し、掲載しました。
(8) 交流サロン	区民が地域活動を知るきっかけ作りや地域団体との交流を深めるためのサロンを開催しました。
<b>2 青少年健全育成事業</b>	
(1) 青少年指導員事業	青少年指導員による各地区での青少年健全育成活動を実施しました。
(2) はあとdeボランティア	青少年の自主性や社会性を育むため、夏休み期間中に小・中高生がボランティア体験をする場を提供しました。
(3) つづきユースフェスティバル	青少年の自己表現機会の創出や世代間交流等を目的とし、区内中学校・高校の吹奏楽部などが発表できる場として、文化イベントを実施しました。
(4) 青少年支援者講座	青少年を支援する地域づくりにつながる講座を実施しました。
<b>3 スポーツ振興事業</b>	
(1) スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員による各地区でのスポーツ振興活動を実施しました。
(2) 都筑ダイバーシティスポーツイベント	ダイバーシティ&インクルージョンをテーマに障害児(者)やその家族、外国人や外国につながる子どもにも重点を置き、誰もが楽しめるスポーツの機会づくりの機運醸成を図りました。
(3) スポーツ協会支援事業	区民スポーツの振興のため、都筑区スポーツ協会の活動を支援しました。
(4) 都筑スポーツ・文化賞	顕著な功績を収めた方を表彰し、区民の皆様に紹介しました。
(5) プロスポーツ支援事業	区内に拠点を置くプロバスケットボールチーム、横浜ビー・コルセアーズのPR活動の支援や、地域が一体となってチームを支える体制づくりに取り組みました。
<b>4 文化活動支援事業</b>	
(1) 区民文化祭	日ごろから文化活動を行っている人々がキャッチフレーズを決定し、文化祭のポスター画を募集・展示しました。
(2) 読書事業	読書活動の推進を図るために、おでかけ図書館やブックフェスタ、関係機関による懇談会を実施しました。
<b>5 都筑多文化・青少年交流プラザ事業</b>	
(1) 在住外国人支援・国際交流事業	外国人市民のための生活情報の提供、外国人支援ボランティアの養成や講座の開催等を行いました。また、ボランティアグループと協力し、多文化理解の深まるイベントを実施しました。「やさしい日本語」を普及するため講座を開催しました。
(2) 青少年の地域活動拠点事業	中高校生世代を中心とした青少年が気軽に集い、仲間や大人との交流、さまざまな体験や自主的な企画・運営ができる場を提供しました。
(3) 市民活動支援	市民活動団体・グループに活動の場の提供を行いました。
<b>6 区民利用施設管理・運営</b>	地区センター、スポーツ会館、公会堂、老人福祉施設の指定管理に伴う総合調整を行いました。

## 都筑区 令和5年度 主な実施事業

### ● 区民活動補助事業

地域の課題解決を目的として行なう公益性の高い事業を実施する区内の市民活動団体4団体に対し、補助金を交付しました。3月には、補助事業の成果発表会を行い、団体同士の交流を深めました。

#### 成果発表会

**開催日** 令和6年3月13日  
**発表団体数** 4団体（補助金交付団体）



補助事業事例紹介

### ● つづき人交流フェスタ

区内の市民活動団体等の活動内容をパネル展やワークショップによりPRし、より多くの区民の方が活動を始めるように働きかけました。また、出展団体を中心とした、区民同士の交流会を実施しました。また、都筑30周年記念として、都筑区民活動センター登録団体の方に活動のきっかけや都筑への愛について語っていただきました。

**開催日** 令和6年2月24日～28日  
**参加者数** トークセッション：約40人  
パネル展出展：44団体  
ワークショップ出展：16団体  
交流会：約50人

**市民の声** 「参加者も多く、様々な分野の活動を知る事が出来た」



つづき人交流フェスタパネル展様子

### ● 大人の部活動

昨年度地域の担い手づくりに関する講座の受講生により結成した3つの団体が、それぞれ計画を立てて活動を始めました。

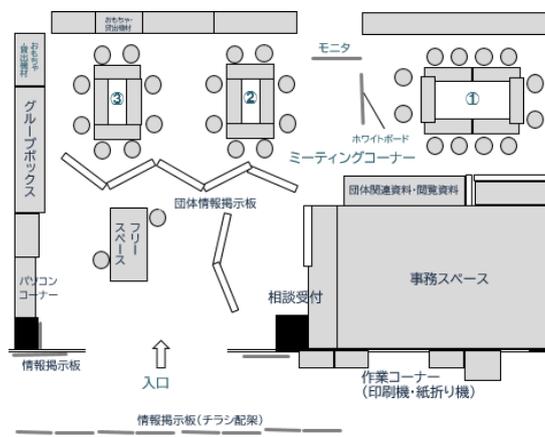
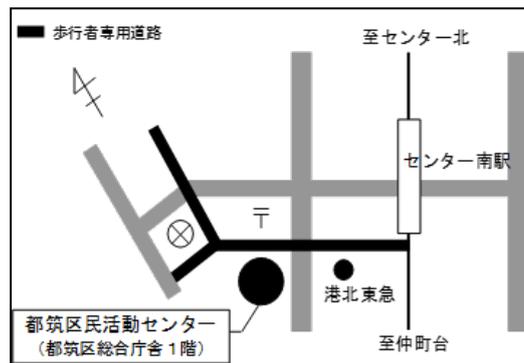
**すみっこ部** 全4回の連続講座を実施  
**大人のベース基地部** 畑で採れた野菜の収穫祭を実施  
**Herbal Bee-ing部** 畑の栽培や区庁舎でのハーブ栽培、クリスマスリース講座を実施  
**支援者** NPO法人 I Love つづき



大人の部活動活動の様子

## 都筑区民活動センター

住所	都筑区茅ヶ崎中央 32-1 都筑区役所 1階
交通	市営地下鉄センター南駅 徒歩 5分
電話	045-948-2237
FAX	045-943-1349
利用時間	9:00~17:00
休館日	毎月第3月曜、日曜、祝日、年末年始



### 都筑区民活動センターの特長

都筑区民活動センターは、都筑区総合庁舎の1階という多くの情報・人が集まる環境をメリットと捉え、各施設が連携し地域の皆様の活動がより広がるよう運営しています。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

何か始めたいという思いのある個人の方や、運営の悩みを抱える団体の皆様の相談を受け、アドバイスをします。

### 情報発信・収集

区内で行われるイベントや、団体のメンバー募集情報などのチラシを配架しています。また区民活動センターの情報紙「縁ジン瓦版」を隔月で発行しています。

### 人材の発掘・育成・活用

特技や技能を地域に活かしたい方を「プログラムバンク」に登録しています。利用したい団体の依頼に基づき紹介します。

### 場の提供・機材の貸出

活動の打ち合わせのためのミーティングコーナーや印刷機、貸グループボックスがあります。会議やイベントで使用するプロジェクター、着ぐるみ、おもちゃ等を貸出します（要登録）。



◀ 区民活動センター  
マスコットキャラクター「モモちゃん」

## 都筑区民活動センター 令和5年度 主な実施事業

### ● 縁ジンミーティング

市民団体向けのスキルアップ講座を実施しました。

#### 若者の参加促進講座

「新しいメンバーを巻き込む仕組みを考えよう」

開催日	令和5年7月
参加者数	15人
講師名	高城 芳之 (NPO 法人アクションポートよこはま)



縁ジンミーティングの様子

#### スキルアップ講座

「Canvaで作ろう！伝わるチラシ講座」

開催日	令和6年1月
参加者数	27人
講師名	小川 裕子 (happybloom)

### ● 交流サロン

おしゃべりを通して新たな出会い・つながりをつくる交流の場として毎月開催しました。区民活動センターに登録している特技を持ったボランティアによる体験講座を入れながら、新しい活動を見つけるきっかけを提供しました。

開催日	偶数月第三金曜日、奇数月第三土曜日 毎月開催
参加者数	141人 (年間)



交流サロンの様子

### ● プロジェクト講座

市民による運営委員会が、好きを出発点に、自分をみつめ、新しい出会いや発見を参加者同士で見つけ合うことをテーマとし講座を企画・運営をしました。また、次年度の講座の担い手を発掘しました。

開催日	令和6年1月～3月 (全5回)
運営委員数	4人
受講者数	20人
講師名	南條 敦子氏 (NPO 法人はんなり和菓子 Labo 理事長) 江幡 千代子氏 (走らせよう！つづきブックカフェ実行委員会 代表) 十河 由美氏 (薬膳フードデザイナー、陰ヨガ経絡インストラクター)

全5回講座  
「好き♡からつながる」  
～扉がひらく～

自分自身をきっかけで、好きなことでつながる。活動が広がることを目指して、好き♡を軸に、自分自身と新しい出会いや発見を創りたい～扉がひらく～

day 1 1月19日(金) 開催決定  
はじめて！～好きなカードを選んで話してみよう～  
講師：運営委員

day 2 1月26日(金) 開催決定  
私の大好きをマップにしてみよう  
～みんな大好き♡をシェアしよう～  
講師：運営委員

day 3 2月2日(金) 開催決定  
好き♡をパワーに活躍している人の話を聞こう！  
～マイワールド全開で体験活動～  
講師：NPO法人はんなり和菓子ラボ 理事長 南條敦子氏  
講師：走らせよう！つづきブックカフェ 実行委員会 代表 江幡千代子氏

day 4 2月16日(金) 開催決定  
自分の身体とつながろう～薬膳茶&チエアヨガ～  
講師：薬膳フードデザイナー 十河由美氏

day 5 3月1日(金) 開催決定  
講座を振り返って～みんな楽しく話しましょう～  
講師：運営委員

■時間：10:00～12:00 ■会場：都筑区民活動センター  
■定員：20名 (先着順) ■受付料：無料  
■対象：この講座に興味を持ち原則全出席できる人  
■主催：都筑区民活動センター ■申し込み：募集の2次先コードより

「輝く女性応援プロジェクト」チラシ

**戸塚区（地域振興課地域活動係）** 〒244-0003 戸塚区戸塚町 16-17 TEL.045-866-8416

**【生涯学習事業推進の考え方】**

地域の課題について、市民や団体・グループと行政が課題を共有し、その解決について協働で取り組んでいけるような社会の実現を目指します。

**【令和5年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 区民活動支援事業</b>	
(1) とつか区民の夢プロジェクト補助金事業	地域の課題解決や魅力向上につながる区民の方々の活動に対して補助金を交付しました。
(2) 読書活動推進事業	区民が身近な場所で読書活動を楽しむことができるよう、区役所・図書館・学校等が連携して読書活動の推進に取り組みました。また、子どもSOSの本(防犯、いじめ、虐待等がテーマの児童書)を紹介するブックリストを作成し、配布を行いました。
(3) とつか区民活動センター運営事業	市民活動・生涯学習活動・ボランティア活動支援の拠点である「とつか区民活動センター」を委託運営団体と協働で運営しました。また、平成24年3月から区役所3階情報コーナーの運営も行っています。
<b>2 地域文化振興事業</b>	
(1) 戸塚っ子いきいきアートフェスティバル	区内小学校、中学校、高等学校の児童・生徒による日頃の文化活動の成果を発表する場として、ステージ発表、作品展などを行いました。
<b>3 とつか音楽の街づくり事業</b>	
(1) 区民広間コンサート	毎月第3土曜日の「とつか音楽の日」に、区内を中心に活動する音楽活動団体のコンサートを実施しました。
(2) とつかストリートライブ	毎月第3土曜日の「とつか音楽の日」に、ストリートミュージシャンによるライブを実施しました。その他、フェスを開催したほか、商店街のイベント等にアーティストを派遣しました。
<b>4 戸塚区民まつり事業</b>	
(1) 戸塚ふれあい文化祭	区民の方々が日ごろの文化活動の成果を発表し、交流する場として、舞台発表、作品展などを行いました。
<b>5 とつか魅力再発見事業</b>	
(1) ウナシー普及事業	「ウナシー」を多くの区民の方々に周知することにより、区に愛着を持ってもらい、郷土心の醸成を図るため、着ぐるみの貸出しを実施しました。
<b>6 スポーツ・レクリエーション振興事業</b>	
(1) スポーツ・レクリエーション振興事業	区民が身近な場所でスポーツに親しむ機会の提供、日常生活における生涯スポーツやレクリエーションを振興しました。また、トップスポーツチームと連携し、区政のPR活動や区民を対象とした試合観戦の機会を提供しました。
<b>7 青少年健全育成事業</b>	
(1) 地域で育む青少年健全育成事業	青少年の健全育成に寄与する活動を行っている地域団体の支援を行うため補助金を交付しました。

## 戸塚区 令和5年度 主な実施事業

### ● とつか区民活動センター運営事業

市民活動・生涯学習活動・ボランティア活動の支援のため、とつか区民活動センターを区民の方々に構成されている「NPO 法人くみんネットワークとつか」と協働で運営しています。

### ● とつカレッジ ～戸塚を知る・戸塚で学ぶ・地域とつながる～

地域に関心を持つきっかけづくりを目的とした全5回の講座です。受講者数：35人

#### 第1回「ようこそ！とつカレッジ ～戸塚のプロフィール紹介・防災講座～」

開催日 令和5年11月7日

講師名 大泉 優一（区政推進課企画調整係長）  
牧野 暁（総務課危機管理・地域防災担当係長）

市民の声 「戸塚区を知ってもらいたいとの意識を感じた」「お話が楽しくてあっという間だった」



第1回 戸塚のプロフィール紹介の様子

#### 第2回「戸塚区内見学・訪問 ～工業・施設～」

開催日 令和5年11月14日

行程 ① 中外製薬株式会社 ライフサイエンスパーク横浜  
② 交流広場とつか

市民の声 「研究者一人ひとりの個性を大切にしている。中外製薬（株）の取組みがよくわかった」「交流広場とつかは初めて行ったが、ボランティアをしてみたい」



第2回 中外製薬（株）見学の様子

#### 第3回「いきいきと暮らすために ～消費者被害未然防止講座・健康講座～」

開催日 令和5年11月28日

講師名 池見 浩（消費者考動研究所）  
久保田 麻紀（戸塚スポーツセンター）  
福祉保健課職員

市民の声 「クーリングオフの話はわかっているようで知らなかったことが多かった。老後のことを考える参考になった」「体力・ベジチェックが今の自分を客観的に知れて良かったです」



第3回 健康講座の様子

#### 第4回「戸塚の歴史講座 ～旧東海道を歩く（東戸塚駅周辺）～」

開催日 令和5年12月12日

講師名 塚田 幹夫 他 計6名（戸塚見知楽会）

市民の声 「東戸塚に住んでいたのに、知らない所や歴史事項を知る事ができて良かった」「ガイドの説明がわかりやすかった」



第4回 歴史講座の様子

#### 第5回「ここから広がれ、みんなの輪 ～環境講座・グループ発表～」

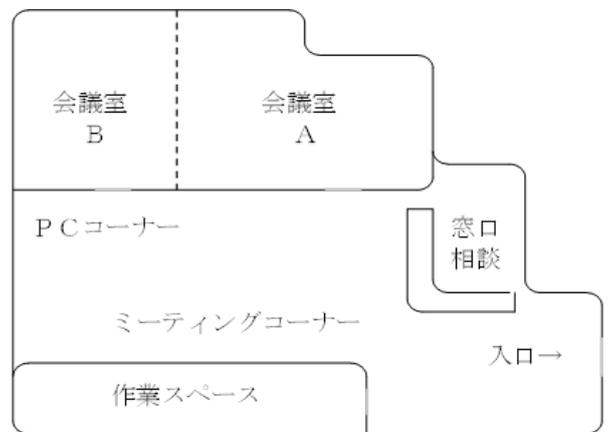
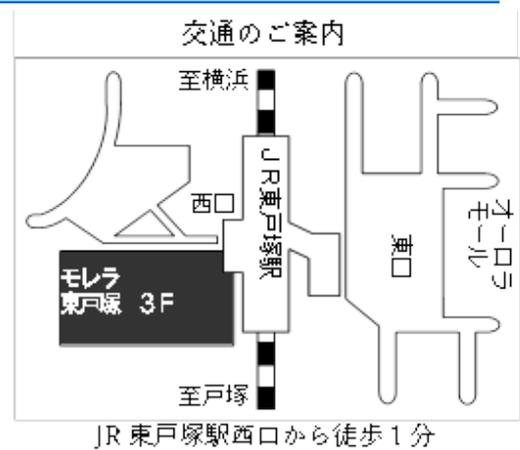
開催日 令和5年12月22日

講師名 田中 真次（森林インストラクター）  
とつか区民活動センター職員

市民の声 「森林を守るために、自ら先に立って立ち働いた心意気がすごい。とても感動して是非行きたいと思った」「課題を受けてグループメンバーと話し合うことができよかった」

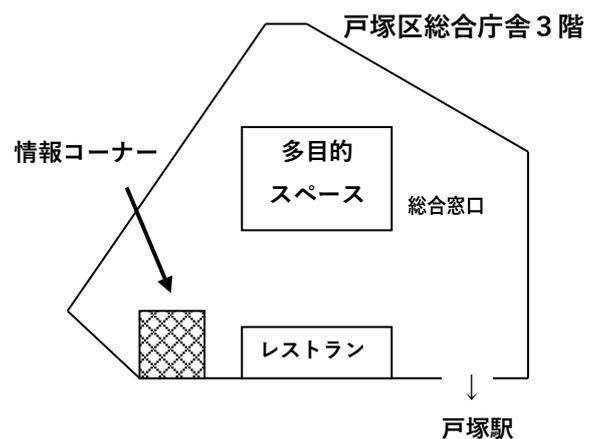
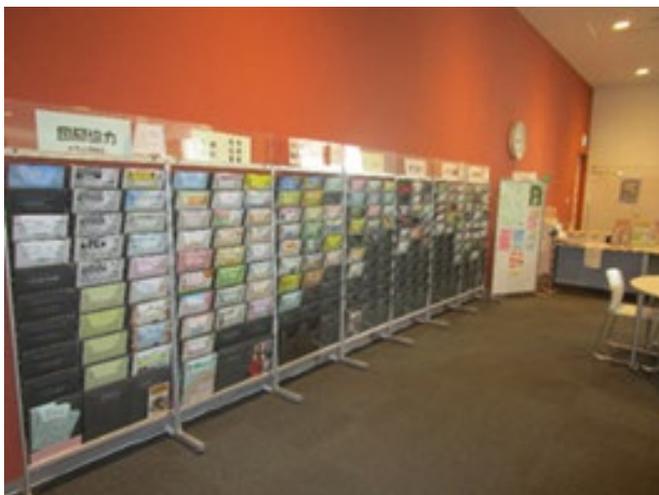
## とつか区民活動センター

住所	戸塚区川上町 91-1 モレラ東戸塚 3階
交通	JR 東戸塚駅 徒歩 1分
電話	045-825-6773
FAX	045-825-6774
利用時間	火曜～金曜 9:00～21:00 土日、祝日 9:00～17:00
休館日	毎週月曜・年末年始



## 戸塚区総合庁舎 3階情報コーナー

住所	戸塚区戸塚町 16-17 戸塚区役所 3階
交通	JR、市営地下鉄戸塚駅 徒歩 2分
利用時間	8:45～17:00
休館日	土日、祝日・年末年始



## とつか区民活動センター 令和5年度 主な実施事業

### センターの特徴

インキュベーション（活動入門）、エンパワーメント（活動力アップ）、ネットワーキング（連携構築）の3事業を柱に運営しています。

#### 【インキュベーション】

- ボランティアのいろは、とつカレッジ（区と共催）

#### 【エンパワーメント】

- スキルアップ講座、ICT 応援事業、地域づくり大学校

#### 【ネットワーキング】

- とつかお結びプロジェクト、地域施設間連携促進事業（区と共催）、活動者・活動団体連携応援事業、地域や他施設との連携事業

### ● 2023年度とつかお結びプロジェクト開催

活動紹介展を通じ、人と人とのつながりを深め、活動に参加する人の裾野を広げ、豊かな戸塚を創出しました。各所でパネル展示を行い、出展者同士の交流が生まれたほか、戸塚区のさまざまな活動を知る良い機会となりました。

#### 1 「とつかの地域活動とあなたを結ぶ活動紹介展」

開催日	① 令和5年11月21日～12月3日 ② 令和5年12月4日～12月9日 ③ 令和6年1月17日～1月26日
出展	出展：46団体
参加者数	参加者：約1,000名
会場	① 戸塚区総合庁舎3階 区民広間 ② 戸塚図書館入口横（戸塚センター1階） ③ 西武東戸塚 S.C. 7階 連絡通路
対象	・地域活動に興味関心がある個人 ・センター登録団体・個人 ・地域活動に興味関心がある学生



活動紹介展会場の様子

#### 2 「事前チラシ相談・交流会」

開催日	令和5年9月9日
参加者数	出展者29人 ボランティア7人
内容	チラシ作成ポイント、QRコード作成方法、Canvaの活用方法を説明、出展者同士・ボランティアと交流しながら、各自持参した広報物のブラッシュアップを行いました。



チラシ相談・交流会の様子

#### 3 とつかの地域活動とあなたを結ぶ活動紹介展 キックオフミーティング

開催日	令和5年10月4日
参加者数	28団体33人・ボランティア2人
内容	全体で自己紹介後、活動分野ごとのパネル展示の掲示物や作業分担の話し合い、パンフレットの校正などを行い、出展者同士の交流を図りました。



キックオフミーティングの様子

**栄区（地域振興課生涯学習支援係）** 〒247-0005 栄区桂町 303-19 TEL.045-894-8393

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

少子高齢化の急速な進展や、ライフスタイルの多様化、人間関係の希薄化など、生涯学習を取り巻く社会的背景は変化し続けており、多様な個性やニーズに応じた学びの場の提供が求められています。

特に栄区は幅広い年代の区民が地域において熱心に区民活動を行っている地域であり、区民一人ひとりが学びを通じて、自己実現や地域での仲間・絆づくり、まちの活性化につなげることができるよう、区民を主体とした生涯学習事業を推進します。

**【令和5年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 地域の人材育成支援事業（区民活動支援事業等）</b>	
(1) 栄区区民活動支援事業	区民の地域活動への参加を後押しするため、地域活動のやりがいや魅力、栄区で活躍する団体を紹介する講演会「地域デビュー応援講演会」を実施しました。
(2) 情報紙「栄区民施設のご案内」	より多くの区民が、さかえ区民活動センターや地区センター等を利用し、生涯学習や地域交流のきっかけとなるよう、区内施設を紹介する情報紙を発行しました。
(3) 多文化共生事業	外国人支援の担い手発掘のため、日本語ボランティアに興味を持つ区民を主な対象とした連続講座を実施しました。
(4) 栄区青少年指導員事業・SAKAEヤングフェスティバル	青少年の健全育成のため、各地区の地域活動、区協議会活動、社会環境健全化活動、研修等を実施しました。また、青少年の地域参加を図るため、SAKAEヤングフェスティバルを実施しました。
<b>2 スポーツ振興事業</b>	
(1) 栄区スポーツ推進委員事業	地区単位での運動会やレクリエーションイベントを支援しました。
(2) スポーツ大会等への活動支援	区民大会や区民教室等の実施に対する補助を行いました。
(3) 栄区民ロードレース大会	栄区及び近隣区市に在住、在勤、在学等の方を対象とした、ロードレース大会を実施しました。
(4) スポーツ安全対策協議会	区内スポーツ団体を対象に、出前けが予防講習を行いました。また、令和4年度に実施した「有害事象やヒヤリハットのアンケート」の分析結果をもとに、共有会を開催しました。
<b>3 文化・芸術振興事業</b>	
(1) 栄区民芸術祭	区民の文化意識の高揚と文化活動の活性化及び地域コミュニティの醸成を図ることを目的に、区民芸術祭を実施しました。
(2) 栄区の歴史・文化事業	「郷土史ハンドブック」、「歴史散策マップ」及び「栄の歴史」を販売しました。また、歴史に関心のある大人及び区内小中学生を対象に、歴史の魅力を伝える講座を実施しました。
(3) 友好交流都市事業	区民まつり等で友好交流都市の特産品の販売や交流活動のPRを実施しました。また、友好交流都市の食材を使った郷土料理教室や、友好交流都市について学ぶ子ども向け講座を実施しました。
(4) 読書活動推進事業	栄区読書活動推進講演会「ピーターラビットの世界」を実施しました。また、中学生を対象とした読書啓発イベント「ビブリオバトル in SAKAE」を実施しました。

## 栄区 令和5年度 主な実施事業

### ● SAKAE ヤングフェスティバル 2024 & 栄区中学校対校駅伝大会

「SAKAE ヤングフェスティバル」は、区内中学生が青少年指導員を中心とした、地域の方々と交流することで社会性や人間性を育むとともに、地域社会参加へのきっかけとすることを目的に開催しています。「中学校対校駅伝大会」はスポーツを通じて、青少年の健全育成を図ることを目的として開催しています。

飲食の販売が再開し、当日は多くの方々に来場いただき、大盛況で終わることができました。

開催日	令和6年3月17日
参加者数	ヤングフェスティバル 来場者数 5,000人 栄区中学校対校駅伝大会 参加者数 136人



SAKAE ヤングフェスティバル  
栄区中学校対校駅伝大会チラシ

### ● 第34回栄区民ロードレース大会

例年1月に、地域の各種団体からなる実行委員会が主体となり、区内の一般道路を利用し、栄区民ロードレース大会を開催しています。令和5年度も3コースを設定し、小学生からシニア世代まで幅広い年代の区民の方々が参加しました。

開催日	令和6年1月13日
参加者数	1,250人（申込者数）



栄区民ロードレース大会チラシ

### ● 栄区多文化共生事業

多様な文化背景や価値観を互いに尊重し、誰もが地域社会に参画できる多文化共生地域を目指し、国際理解を推進するための啓発事業を実施しました。

開催日	日本語ボランティア講座	令和6年2月29日
	料理講座	令和6年3月5日
参加者数	日本語ボランティア講座	31人
	料理講座	18人



Bangladesh の家庭料理を作りながら、国際理解を深める参加者

### ● 栄の歴史・文化事業

歴史の魅力を伝えるため、埋蔵文化財センターと連携し、区内にある横穴墓について学ぶ講座と現地見学会「宮ノ前横穴墓群見学会」を実施したほか、古代のアクセサリーのひとつである勾玉を作る子ども向け講座を実施しました。

開催日	宮ノ前横穴墓群見学会	令和6年1月27日
	勾玉づくり講座	令和6年3月2日
参加者数	宮ノ前横穴墓群見学会	20人
	勾玉づくり講座	12人



「勾玉づくり講座」の様子

## さかえ区民活動センター

住所	栄区小菅ヶ谷1-5-4 SAKAESTA内
交通	JR本郷台駅 徒歩3分
電話	045-894-9900
FAX	045-894-9903
利用時間	9:00~21:00 (日・祝は17:00まで)
休館日	第3月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始



### さかえ区民活動センターの特徴

さかえ区民活動センターは、市内で初めて「地区センター」と「地域ケアプラザ」及び「区民活動センター」の3つの機能が一体になった複合施設 SAKAESTA として運営しています。

3機能が一体となったことにより、多くの情報・人が集まる環境が生まれており、各施設が連携し、地域の皆様の活動がより広がるような施設を目指しています。

### 相談・コーディネート・ネットワークづくり

- 生涯学習・市民公益活動の相談に対応するとともに、区民や団体への情報提供を行っています。
- 仕事や趣味等で培った知識や経験・特技などを活かして、地域の様々な場面でボランティアとして活動する「人財バンク」の登録、紹介(コーディネート)を行っています。

### 情報発信

- 行政や地域、団体や各種イベントの情報、講座案内等を配架コーナーで提供しています。
- 団体の活動内容やメンバー募集等の情報発信のほか、情報誌「SAKAESTA News」を年4回発行し、配布しています。

### 場の提供・機材の貸出

- 会議室(定員25名)1室、ミーティングスペース(10人以下)で会議や打合せができます。
- 印刷室では、活動に必要な資料やチラシの印刷、コピーができます。また、裁断機や丁合機、紙折り機などの機材の利用もできます。
- 団体のPRや団体間の情報交換交流のツールとして、グループボックス(92個)を貸し出しています。
- 登録団体の活動の成果を発表する場として、「SAKAESTA ギャラリー」や「本郷台駅前駐輪場展示スポット」を貸し出しています。

## さかえ区民活動センター 令和5年度 主な実施事業

### ● 活動紹介パネル展

区内で活動している団体や施設の活動を紹介するパネル展を開催しました。日ごろの活動の紹介やメンバー募集などを写真やイラストを交え自由に作成してもらい、個性あふれるパネルとなりました。本郷台駅前駐輪場展示スポットとSAKAESTA 館内の2か所で展示し、たくさんの方に区内の市民活動や施設の周知ができました。

展示期間	令和5年8月19日～9月30日
参加数	10団体
団体の声	「作成したパネルを今後の活動で役立てたい」 「メンバー募集につなげたい」



活動紹介パネル展示の様子

### ● SAKAESTA フェスタ スマイルステージ

「人財バンク」に登録された方の発表の場と紹介を兼ねて、SAKAESTA フェスタにてステージ発表を開催しました。チアや楽器演奏、劇団のワークショップなどのステージがあり、お子さんからシニアの方までたくさんの方にご来場いただき大盛況となりました。

開催日	令和5年11月19日
来場者数	延べ300人
内容	チアHIPHOP、ポップスの演奏、民族音楽の演奏、演劇体験
参加者の声	「栄区のマスコット、タッチーくんと共演がかわかった」「演劇体験が面白かった」



スマイルステージの様子

### ● NPO 講座 ～NPOの基礎を学ぼう～

NPOについて知りたい、学びたい方に向けた基礎講座を開催しました。講師に認定NPO法人藤沢市民活動推進機構の理事長である手塚明美さんをお迎えし、NPO法人の立ち上げや運営に関するノウハウなどを分かりやすく説明していただきました。幅広い年代の方が参加され、質問も多く出されるなど、充実した講座となりました。

開催日	令和6年1月27日
参加数	15人
講師	手塚明美さん
参加者の声	「NPOの講座は初めて受けたけれどとても参考になった」「資料がわかりやすかった」



講座の様子

**泉区（地域振興課）** 〒245-0024 泉区和泉中央北5-1-1 TEL.045-800-2392

**【地域活動及び生涯学習支援事業推進の考え方・目標】**

区民一人ひとりが、自分らしいライフスタイルを楽しみながら安心して心豊かに暮らせるまち「泉区」の実現を目指しています。区内における多様な人材と団体のいきいきとした活動を活発にするため、団体間の交流促進やテーマ別コミュニティへの参加のきっかけづくりの支援をしています。

**【令和5年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 市民活動・生涯学習支援</b>	
(1) 区民活動支援センター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>区民活動支援センター（泉区役所内）を運営し、区民の地域活動及び生涯学習に関する情報提供や相談対応、学習機材の貸出し、ミーティングスペースの提供、講座の開催などを通じて、地域活動や生涯学習の支援を行いました。</li> <li>区内で活動しているサークル、ボランティア団体及び知識や経験を活かしたい個人の登録制度「人財バンク」を活用した紹介（コーディネート）を行いました。</li> <li>区内で活動している団体の情報発信力を高めるための講座や、区民の方が地域活動に参加するきっかけとなるような講座、体験会を開催しました。</li> </ul>
(2) 読書推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>区民の方が身近な場所で読書活動を楽しむことができるよう、区役所・図書館・学校が連携して読書活動の推進に取り組み、読書スタンプラリー、お勧めの本の紹介やパネル展示等の読書イベントを開催しました。</li> </ul>
<b>2 多文化共生</b>	
(1) 多文化共生推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>いずみ多文化共生コーナーを運営し、外国籍区民の相談対応及び生活に関する情報提供をするとともに、「日本語教室」の開催や多様な文化を持つ人々が互いの文化を尊重し協力し合うまちづくりの支援策として、「多文化共生入門講座」を開催しました。</li> </ul>
<b>3 青少年育成</b>	
(1) 青少年指導員事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>青少年指導員が実施している様々な活動を支援しました。</li> <li>青少年指導員・スポーツ推進委員等、地域の大人と子どもが顔の見える関係を築くため、「みんなの遊び場」を実施しました。</li> </ul>
<b>4 スポーツ振興</b>	
(1) スポーツ推進委員支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ推進委員の活動の支援を行いました。</li> </ul>
(2) 区民スポーツ振興事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域に密着したスポーツ活動を展開するための支援を行いました。</li> </ul>
<b>5 文化振興</b>	
(1) 文化振興事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化団体の活動成果の発表の場として、区民文化祭を開催するとともに、区役所1階区民ホールで、展示・発表会を開催しました。</li> <li>泉区の魅力（自然・歴史・文化など）の再発見・活用などを目指し、つるし飾り展等を開催しました。</li> </ul>
(2) いずみ伝統文化保存事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>凧揚げ会（相模凧）や衣裳・小道具展（歌舞伎）を通じ、伝統文化を保存・普及・継承する団体の活動の支援を行いました。（横浜いずみ歌舞伎、太鼓・お囃子、相模凧）</li> </ul>

## 泉区 令和5年度 主な実施事業

### ● 第37回泉区青少年フェスティバル ～自分・発信 今こそ伝えよう～

「第37回泉区青少年フェスティバル」は、青少年の健全育成及び青少年と地域との交流を目的として、地域の子ども達の日頃から取り組んでいるダンスや和太鼓演奏など、様々な活動の日頃の成果を発表する場として開催しました。コロナ禍を経て、多くの団体の活動が活発になり、全14団体が出演し、盛り上がりを見せました。

**開催日** 令和6年3月3日(日)

**参加者数** 出演者数：345人(14団体)

来場者数：600人

**市民の声** 「どの演奏も演技も、とてもよかった。子どもたちが一生懸命頑張った姿に感動した。」

「家族と一緒に参加できる地域のイベントとして、とても良いものと思う。」



フェスティバル当日の様子

### ● いずみ文化振興事業

区民の手による文化振興のため、文化活動の展示・発表の場を提供する区民文化祭や、地域に伝わる伝統文化(横浜いずみ歌舞伎、太鼓・お囃子、相模凧)の保存、継承を図っています。

**開催日** 相模凧いずみ保存会

令和5年5月 いずみ相模凧揚げ会

**内容** 令和6年1月 新春いずみ相模凧揚げ会

泉郷土芸能保存会

令和5年5月 いずみ相模凧揚げ会に出演

令和5年6月 泉区太鼓・お囃子フェスティバル

令和5年10月 横浜いずみ歌舞伎公演に出演

令和6年1月 新春いずみ相模凧揚げ会に出演

横浜いずみ歌舞伎保存会

令和5年10月 横浜いずみ歌舞伎公演、衣装・小道具展

泉区民文化祭

令和5年10月 書作・華道展、芸能大会、朗読会、演劇祭

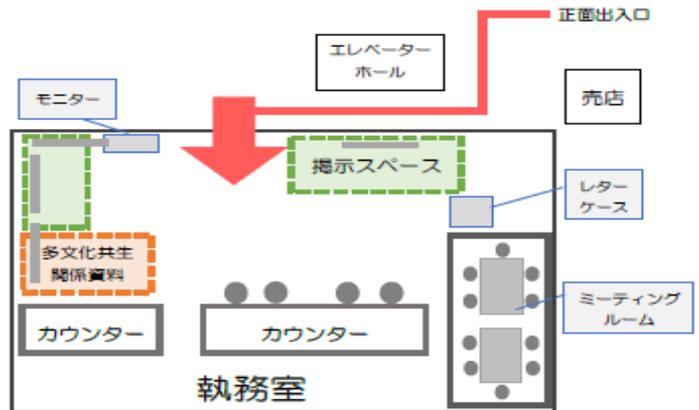
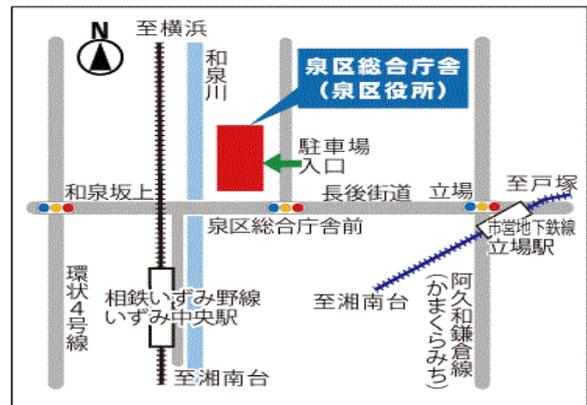
令和5年11月 工芸展、器楽祭、洋舞フェスティバル



いずみ文化振興事業の様子

## いずみ区民活動支援センター

住 所	泉区和泉中央北5-1-1 泉区役所1階
交 通	相鉄いずみ野線 いずみ中央駅 徒歩5分
電 話	045-800-2393
F A X	045-800-2518
利用時間	8:45~17:00
休 館 日	土日・祝日・年末年始



《いずみ区民活動支援センター・いずみ多文化共生コーナー》

### いずみ区民活動支援センターの紹介

地域での活動に関心のある人、すでに地域で活動をしている個人・団体からの活動等に関する相談への対応、地域の様々な主体をつなぐコーディネートやネットワークづくり、地域活動や生涯学習等の情報提供を行い、活動が活発になるように支援をしています。

#### ● 泉区人財バンクの運営

- ・泉区人財バンクは、指導や披露の依頼を受けられるスキルのある個人や団体、仲間を募集している趣味のサークルやボランティアなどの団体が登録し、ホームページで登録情報を公開しています。

#### ● 情報発信

- ・行政や地域、団体が実施する各種イベントの情報、講座案内等を配架コーナーで提供しています。
- ・当センター主催のイベントのお知らせや情報誌「センターだより」を発行しています。

#### ● 区民利用施設間のネットワークづくり

- ・泉区内の区民利用施設の担当職員が集まり、情報交換等を行っています。

#### ● 交流・活動の場の提供・機材の貸出

- ・センター内のミーティングルーム（10人以下）を、勉強会、会議、打合せ、作業等に利用できます。
- ・レターケースを、団体の活動資料や書類の保管、情報交換に利用できます。
- ・プロジェクターやスクリーン等、地域のイベントや学習に役立つ機材を貸し出しています。

## いずみ区民活動支援センター 令和5年度 主な実施事業

### ●生涯学習事業「写真を撮る人と撮られる人のための講座」

受講者がそれぞれが地域に戻り、家族に、未来につながる写真を撮り、泉区の魅力を発信していただけるような講座を実施しました。

開催日	令和5年6月27日
参加者数	21人
講師	やまだ じゅりあ
市民の声	「機関紙を作っているので写真撮りの参考になった」



講座の様子

### ●生涯学習事業「もしも今、大震災が起こったら」

泉区にポイントをおいた震災や防災の講座を行い、「防災クロスロードゲーム」を実際に行い、防災知識について学びました。

開催日	令和5年12月8日
参加者数	18人
講師	江尻 哲二
市民の声	「防災についてまた新たな視点から見直すきっかけとなった」



講座の様子

### ●訪問記

泉区人財バンク登録者（団体・個人）の活動場所に、支援センター職員が訪問し、活動の様子をまとめたものが「訪問記」です。区役所内での掲示及びホームページで公開しています。日頃の活動する様子や団体を運営していくうえでの工夫などの声がたくさん盛り込まれています。

訪問件数	10件
------	-----



訪問記の例

### ●生涯学習のきっかけづくり（体験会・「いずみ☆ショウタイム」・活動PR展）

【体験会】泉区人財バンクに登録しているそれぞれの団体が日頃活動している会場で実施しました。

開催日	令和5年9月22日～10月23日
参加者数	25人
団体数	35団体
市民の声	「難しい点もあったが楽しく学べた」



「体験会」の様子

【いずみ☆ショウタイム】自主事業を考える区内施設担当者を対象に、泉区人財バンクに登録している講師・パフォーマーの活動を紹介しました。

開催日	令和5年10月31日
参加者数	20人
団体数	ワークショップ9件、展示5件、動画紹介5件
市民の声	「今後もこのような活動を続けてほしい」



「いずみ☆ショウタイム」の様子

【活動PR展】泉区人財バンク登録者の日頃の活動をPRしました。

開催日	令和6年3月4日～3月15日
団体数	活動紹介28件、発表7件、体験団体9件、動画紹介10件
市民の声	「いろいろな会がある事を知り、参加したいと思う」



「活動PR展」の様子

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民と協働して、生涯学習、文化・芸術振興、スポーツ振興、青少年健全育成、読書活動推進などの活動を推進します。また、地域における自主的な活動を様々な面から効果的に支援し、いきいきとした快適なまちづくりを進めます。

【令和5年度 実施事業】

事業名	事業説明
<b>1 いきいき区民活動支援事業</b>	
(1) いきいき区民活動支援補助金	区内で自主的に活動している団体が実施する地域の課題解決や活性化につながる事業及び活動に対し、補助金を交付しました。
(2) 生涯学習応援事業	区民活動の拠点となる区民活動センターを中心に、団体と関係施設等のネットワークづくりや既存団体の活動支援及び新たな区民活動団体の創出を目的とした講座を開催し、区民活動の活性化を図りました。
(3) 区民活動サポート事業	担い手不足により活動の継続が困難な既存団体に対して、活動継続支援を目的とした講座を開催しました。
<b>2 地域人材発掘・育成事業</b>	地域の課題を話し合う場に専門家を派遣し、話し合いの整理や助言、講演等を実施しました。
<b>3 青少年育成支援事業</b>	
(1) せやっこ体験事業	子どもたちの未来につながる体験を提供するため、瀬谷の魅力を生かした小学生向け職業体験や、本市の姉妹都市であるフランス・リヨン市との中学生オンライン交流を実施しました。
(2) ボランティア促進事業	瀬谷区ボランティアセンターと連携し、ボランティア情報紙の発行等を通じて中高生の社会参加を促進しました。
(3) 青少年関連団体支援事業	地域ぐるみの青少年育成を推進するため、青少年育成に尽力する地域団体同士の相互連携を図る連絡会を実施しました。
<b>4 青少年指導員事業</b>	瀬谷区青少年指導員連絡協議会の活動を支援し、地域における青少年健全育成活動を推進しました。
<b>5 スポーツ推進委員事業</b>	地域スポーツ・レクリエーションの推進役として市から委嘱されたスポーツ推進委員の活動を支援しました。
<b>6 スポーツ振興事業</b>	
(1) スポーツ協会への補助事業	加盟種目協会で構成される区スポーツ協会が実施・開催する区民スポーツ大会・教室及び青少年の健全育成、高齢者の健康維持等のための地域スポーツ活動を支援しました。
(2) 地域スポーツ振興事業	瀬谷区を拠点に活動するレーヴェ横浜によるビーチサッカーイベントを実施し、スポーツの振興を図りました。
<b>7 読書との出会い応援事業</b>	第二次瀬谷区読書活動推進目標達成に向け、読書スタンプラリー、区のリんごの棚を区内の地区センターなどに巡回させる事業、瀬谷図書館の本を小学校・保育園に貸出する学校図書館等連携事業の実施など幅広い層を対象に読書活動を推進しました。
<b>8 国際交流支援事業</b>	区内在住の外国にルーツのある方を対象に外国人意識調査を実施しました。また、多文化共生について、日本人並びに外国にルーツのある方双方の理解促進のため、多文化共生リーフレットを作成や日本語ボランティア講座を実施しました。
<b>9 瀬谷の魅力発信・名所づくり事業</b>	「瀬谷ふるさと歴史さんぽ道ガイドマップ」を配布し、瀬谷の歴史や魅力を知るきっかけづくりを行いました。また、ガイドマップ掲載コースを歩く区民グループに記念品を交付し、ウォーキングの促進を図りました。

## 瀬谷区 令和5年度 主な実施事業

### ● いきいき区民活動支援事業

地域で活動する団体が実施する事業（催し・講座など）や、団体が地域で活動するための支援として、補助金の交付を行いました。  
交付件数 | 19件

### ● 区民活動サポート事業

「小菊盆栽」という市域でも珍しい活動をしている団体（瀬谷菊友会）が、2027年のGREEN×EXPO2027に向けて活動を継続し、機運醸成の取組に参加できること、及び新たな参加者の発掘につながることを目的として、小菊の育て方講座を実施しました。

〈講座名〉「花せやまる」をつくろう！プロジェクト

開催日 | 令和5年11月19日（日）

参加者数 | 33名

講師 | 瀬谷菊友会



補助金団体活動の様子



講座当日の様子

### ● 国際交流支援事業

#### 日本語ボランティア入門講座

瀬谷区に住む外国につながる人々の状況について理解を深めながら、「対話」をキーワードに、日本語学習支援について学びました。最終回には生活の場をめぐりながらやさしい日本語で交流するまち歩きツアーを実施しました。

開催日 | 令和5年11月4日、18日、12月17日、令和6年1月20日 全4回

23名（のべ87名）

市民の声 | 「講座全体を通して、インプットばかりでなくアウトプットの場があり、グループワークが楽しかった。色々な方とのふれあいは自身をまた一つ豊かにしてくれた。」



日本語ボランティア講座チラシ

### ● 瀬谷の魅力発信・名所づくり事業

#### 『ふるさと歴史さんぼ道ガイドマップ』の配布

鎌倉古道、和泉川の水辺コースなど5つのコースを紹介し、瀬谷の魅力を発信するガイドマップを配布しました。ガイドマップ掲載コースを歩く区民グループに記念品を交付し、ウォーキングの促進を図りました。

配布部数 | 569部

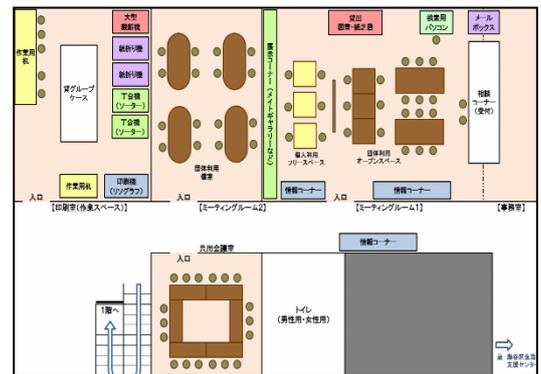
市民の声 | 「歴史や神社仏閣が好きなので、地元の歴史を感じられるさんぼ道コースがあって良かった」



ふるさと歴史さんぼ道ガイドマップ

## 瀬谷区民活動センター

住 所	瀬谷区二ツ橋町 469 せやまる・ふれあい館 2 階
交 通	相鉄線三ツ境駅 徒歩 12 分
電 話	045-369-7081
F A X	045-366-4670
利用時間	10:00~17:00
休 館 日	第 3 日曜、年末年始



### 瀬谷区民活動センターの特長

瀬谷区民活動センターは、せやまる・ふれあい館の2階にあります。子どもから高齢者までが集う6施設が連携できる環境をメリットと捉え、皆さんの「何かやりたい」を応援しています。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

生涯学習・市民活動の情報を集め、相談者へ情報の提供を行っています。

### 情報発信・収集

各種登録団体の活動内容やメンバー募集等の情報提供、情報紙（年2回）の発行等を行っています。随時、ホームページやFacebook掲載も行っています。

### 人材の発掘・育成・活用

仕事や趣味等で培った知識や経験・特技などを活かして、地域の様々な場面でボランティアとして活動する個人・グループ「人材バンク」の登録、紹介（コーディネート）を行っています。

### 場の提供・機材の貸出

ミーティングコーナー（個室 定員 16 人、オープン 定員 24 人）、共用会議室（定員 18 人）で、会議や打合せができます。登録制で機材の貸し出しも行っています。

## 瀬谷区民活動センター 令和5年度 主な実施事業

### ● セヤ区人材バンク

知識・経験・技術等を地域に役立てたい、活動をサポートしたいという個人やグループが、地域で活躍するための登録制度です。登録しているボランティアを「メイト」と呼び、地域や施設、自治会町内会、こども会、学校など、ニーズに応じて、メイトを紹介しています。3年ごとに「メイトガイド」を発行し、配布しています。

登録数 258件

市民の声 「ガイドを見て依頼できるので、助かっています」



メイトガイド

### ● 屋ドキイベント・セヤ

毎月第3金曜日に瀬谷公会堂講堂にて実施。公募による区内活動グループの季節感あふれるステージイベントを開催しました。

主なイベント 合唱、演奏、ダンス、ミュージカル、甚句 他

参加者数 1,064人(12回)

市民の声 「懐かしく楽しませていただいた」「心が和みました」



コール・ヴィヴァーチェ  
(4月出演)

### ● 講座(きっかけづくり・事後グループづくり)

生涯学習の機会の提供及び仲間づくり、区民活動グループ設立を目的に開催しました。興味・関心のある区民を対象とした「おとなの楽校講座」を3期に分けて実施しました。それぞれ事後グループが立ち上がり、活動を続けています。

#### 〈1期〉ソーパークーピング講座

開催日 令和5年5月17日、24日、31日

参加者数 10名

講師名 三好 くらら

#### 〈2期〉スマホ講座

開催日 令和5年10月11日、25日、11月8日

参加者数 16人

講師名 NPO法人 MIKs 半田 太一

#### 〈3期〉太極拳講座

開催日 令和6年2月10日、24日、3月2日

参加者数 18人

講師名 菅原 晶子



ソーパークーピング講座



スマホ講座



太極拳講座

### ● トークサロン@区活

令和5年度より、参加者をゆるやかに地域活動につなげることを目的とし、誰でも気軽に参加でき、ゲストを交えて自由なトークができる場として「トークサロン@区活」を実施しました。

今年度は「瀬谷区の魅力発掘」をコンセプトに、全3回実施しました。



## 横浜市生涯学習 令和5年度事業概要

令和6年7月 発行

発行 横浜市教育委員会事務局生涯学習文化財課  
問合せ 〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10  
横浜市教育委員会事務局生涯学習文化財課  
電話：045-671-3282  
FAX：045-224-5863

本事業概要は  
横浜市ウェブサイトからも  
ご覧いただけます。



表紙・本文は紙へリサイクルできます。